

整理番号
242 - 0

決算書頁
239

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)241母子保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	13	子どもを安心して産み、育てられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-241-01
	施策	1303	乳幼児期から生育・食育を含めた知識の普及と途切れない子育て支援の体制づくり		
	事務事業名	母子健康診査事業		担当 部署	部・課名等 健康福祉部健康推進課 評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	乳幼児健康診査対象年齢の児																	
	目的	健診により児の発達状態や養育状態を確認し、必要な支援につなげる。																	
	内容	<p>・県内医療機関に委託し、4か月児・10か月児健診を実施しました。 また、こんにちは赤ちゃん訪問や乳幼児相談で受診を勧奨しました。 【4か月児健康診査】 受診者数:591人(92.9%) 【10か月児健康診査】 受診者数:574人(91.0%)</p> <p>・1歳6か月児・3歳児健康診査において、身体計測や小児科診察・歯科診察、保健指導、栄養指導、歯科保健指導などを実施しました。 また、未受診者に対しては電話や再通知等で受診勧奨を行いました。 【1歳6か月児健康診査】 受診者数:696人(96.37%) 【3歳児健康診査】 受診者数:682人(94.6%)</p> <p>・健診の結果、経過観察が必要と判断された児については、専門機関等と連携しながら支援を行いました。</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>8,413,573円</td> <td>1歳6か月児・3歳児健診委託料 1,067,800円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>3歳児精密検査委託料 53,280円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>乳児一般健康診査委託料 7,292,493円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>1,339,870円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,753,443円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	8,413,573円	1歳6か月児・3歳児健診委託料 1,067,800円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか)			3歳児精密検査委託料 53,280円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)			乳児一般健康診査委託料 7,292,493円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)	その他事務経費	1,339,870円		計	9,753,443円
経費	金額	摘要																	
委託料	8,413,573円	1歳6か月児・3歳児健診委託料 1,067,800円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか)																	
		3歳児精密検査委託料 53,280円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)																	
		乳児一般健康診査委託料 7,292,493円 (委託先:(公社)三重県医師会ほか)																	
その他事務経費	1,339,870円																		
計	9,753,443円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	49	0		
	一般財源	9,930	10,429	9,705	71,188		
	合計(A)	9,930	10,429	9,754	71,188		
人件費	正規職員	業務量	1.36 人	1.36 人	1.74 人	1.78 人	
		人件費	10,183	10,596	13,557	13,957	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	0.25 人	0.25 人	
		人件費					
	小計(B)	10,183	10,596	13,557	13,957		
合計(A+B)	20,113	21,025	23,311	85,145			
市民1人当たりのコスト(円)		212	224	248	906		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	2歳児相談来所率		1歳6か月児健康診査で経過観察となった児等を対象とした相談に来所することで継続支援につながる。	%	目標		70	70
					実績	61	76	68.4
指標化できない成果			達成		108.6%	97.7%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 幼児健康診査後、発達や育児について支援が必要となるケースが増加しているため、こども発達支援センターと連携し支援内容を検討している。もれなく支援が継続できるように、受診勧奨など健診未受診者への対応が課題となっている。</p>
----	---

整理番号
243 - 0

決算書頁
239

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)241母子保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	13	子どもを安心して産み、育てられるまちづくり	平成 21 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-241-02
	施策	1303	乳幼児期から生育・食育を含めた知識の普及と途切れない子育て支援の体制づくり		
事務事業名	乳幼児の育成指導事業		担当部署	部・課名等	評価責任者・連絡先
			健康福祉部健康推進課	課長 中井 芳子	0595-22-9653

事務事業の概要	対象	伊賀市在住の乳幼児とその家族		
	目的	家庭訪問や個別相談により、乳幼児の発育状況の確認や育児不安の解消を図る。		
	内容	<p>【こんにちは赤ちゃん訪問】生後1～2か月児宅を保健師・助産師が訪問し身体計測や相談等を行いました。 訪問件数:625件(98.3%)</p> <p>【乳幼児相談】乳幼児の身体計測・育児相談・栄養相談を実施しました。 実施回数:72回 利用件数:1,601件</p> <p>【2歳児相談】1歳6か月児健診で経過観察が必要となった児の発達や育児の相談を実施しました。 実施回数:12回 参加者数:156人</p> <p>【にこにこ広場】児の心身の発育・発達を支援するとともに、母親の児との関わりを支援しました。 実施回数:12回 参加者数:延べ701人</p> <p>【離乳食教室】調理実習や調理見学を通じて、離乳食の与え方や進め方を学ぶ教室を開催しました。 実施回数:12回 参加者数:146人</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	1,315,000円	こんにちは赤ちゃん訪問指導員報酬 2人	
	報償費	665,000円	心理判定員、保育士、栄養士 ほか	
	使用料及び賃借料	315,000円	未熟児養育医療システム賃貸借料	
	その他事務経費	160,373円		
	計	2,455,373円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	1,583	1,773	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	100	0	0	19		
	一般財源	1,459	1,648	1,046	967		
	合計(A)	3,142	3,421	2,456	2,355		
	人件費	正規職員	業務量 1.92 人	1.92 人	1.25 人	1.26 人	○平成29年度予算 子ども・子育て支援交付金:649千円 地域子ども・子育て支援事業費補助金:649千円 産後ケア事業費補助金:71千円 子育て支援基金繰入金:19千円
		人件費	14,376	14,959	9,739	9,880	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 1.40 人	1.40 人	0.80 人	0.80 人	
		人件費					
		小計(B)	14,376	14,959	9,739	9,880	
		合計(A+B)	17,518	18,380	12,195	12,235	
		市民1人当たりのコスト(円)	185	195	130	131	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	子育てにイライラ等を感じている保護者の率	4か月児健診時に育児にイライラや不安を感じている保護者の率により保護者の育児負担感をみる	%	目標		3	3	3.5
				実績	4	3	3.9	
	指標化できない成果		達成		100.0%	130.0%		

方向	改善	課題及び改善案	母親は仲間作りや育児支援を望んでいるため事業の参加率は高い。しかし、事業に参加しない母子に問題が潜んでいることもあるため、赤ちゃん訪問などの機会を通じ、母親と担当保健師との関係づくりが必要である。事業に参加することを負担に感じる保護者もいることから、困ったときに相談できる窓口としてつながっておくことが必要と考えられる。
----	----	---------	--

整理番号
244 - 0

決算書頁
239

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)241母子保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	13	子どもを安心して産み、育てられるまちづくり	平成 16 年度～平成 28 年度	01-04-01-01-241-03
	施策	1303	乳幼児期から生育・食育を含めた知識の普及と途切れない子育て支援の体制づくり		
	事務事業名	ブックスタート事業経費		担当部署	部・課名等
			健康福祉部健康推進課	課長 中井 芳子	0595-22-9653

事務事業の概要	対象	伊賀市在住の乳児とその家族		
	目的	赤ちゃんと保護者が絵本を介して心ふれあう時間を持つきっかけを作る。		
	内容	保健師や助産師による「こんにちは赤ちゃん訪問」時に絵本を配付し、乳児期からの絵本の読み聞かせがスキンシップや親子のふれあいを深めることを説明しました。また、絵本の選び方の冊子を配付しました。 訪問件数:625件		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	消耗品費	155,520円	絵本	
	計	155,520円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	302	157	156			
	合計(A)	302	157	156	0		
人件費	正規職員	業務量	0.03 人	0.03 人	0.01 人	人	
		人件費	225	234	78	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	225	234	78	0		
	合計(A+B)	527	391	234	0		
	市民1人当たりのコスト(円)	6	5	3	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	こんにちは赤ちゃん訪問率	赤ちゃんがいるすべての家庭に対し絵本を配布し説明できているか。	%	目標		95	95	
				実績	97	98	98.3	
指標化できない成果			達成		103.2%	103.5%		

方向	課題及び改善案	赤ちゃん訪問時に行っていた絵本の配布に替えて、読み聞かせの効果や絵本の選び方、図書館の利用方法などまとめたパンフレットを渡すことで、読み聞かせの大切さや親子のコミュニケーションの方法を伝える。
統合		

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)241母子保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	13	子どもを安心して産み、育てられるまちづくり	平成 16 年度～平成 28 年度	01-04-01-01-241-51
	施策	1303	乳幼児期から生育・食育を含めた知識の普及と途切れのない子育て支援の体制づくり		
	事務事業名	母子保健事業		担当部署	部・課名等 健康福祉部健康推進課

事務事業の概要	対象	伊賀市に在住し、妊娠届出書を提出した妊婦																	
	目的	14回の妊婦健康診査を全額公費負担で実施し、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図る。																	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> 母子健康手帳発行時に個別相談に応じるとともに、健康診査の受診勧奨を行いました。 母子健康手帳交付数:617件 妊婦とその家族を対象に妊婦教室を開催し、出産・育児に対するこころと身の回りの準備を支援しました。 <p>【ウェルカムベビー教室】 実施回数:4回 参加者数:妊婦51人 家族49人</p> <ul style="list-style-type: none"> 妊婦への面接相談や訪問指導を行いました。 面接相談:延べ628件、訪問:延べ11件 妊婦健康診査14回分の費用を公費負担とし、定期的な健康診査の機会を提供しました。 受診者数:延べ7,227人 妊婦健康診査を県外の医療機関で受診する人に対し、健診費用を助成しました。 助成件数:66件 																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>35,000円</td> <td>ウェルカムベビー教室講師謝礼</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>60,628,210円</td> <td>妊婦健診委託料 (委託先:(公社)三重県医師会ほか) 産後ケア事業委託料 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 45,000円</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,588,240円</td> <td>妊婦健診助成金(県外受診分)</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>26,002円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>63,277,452円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	35,000円	ウェルカムベビー教室講師謝礼	委託料	60,628,210円	妊婦健診委託料 (委託先:(公社)三重県医師会ほか) 産後ケア事業委託料 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 45,000円	負担金、補助及び交付金	2,588,240円	妊婦健診助成金(県外受診分)	その他事務経費	26,002円		計	63,277,452円
経費	金額	摘要																	
報償費	35,000円	ウェルカムベビー教室講師謝礼																	
委託料	60,628,210円	妊婦健診委託料 (委託先:(公社)三重県医師会ほか) 産後ケア事業委託料 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 45,000円																	
負担金、補助及び交付金	2,588,240円	妊婦健診助成金(県外受診分)																	
その他事務経費	26,002円																		
計	63,277,452円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	30	77	
	地方債	0	0	0			
	その他	0	105	12			
	一般財源	65,297	69,260	63,189			
	合計(A)	65,297	69,395	63,278	0		
人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.11 人		
		人件費	3,744	3,896	858	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
	小計(B)	3,744	3,896	858	0		
	合計(A+B)	69,041	73,291	64,136	0		
	市民1人当たりのコスト(円)	727	778	681	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	1人あたりの健診受診回数		妊婦健康診査の14回公費分で受診した回数で妊娠中の健康管理状況を知る。	回	目標		14	14
					実績	11	12	11.7
指標化できない成果			達成		85.7%	83.6%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 支援が必要な妊婦ほど経済的問題も抱えている。健診費用を助成することで定期的に健診を受診し、安全・安心に出産することができる。また、早期に妊娠届を受理し母子健康手帳を交付することで、妊娠早期からハイリスク妊婦を支援していくことが重要である。今後は医療機関などとの連携のもと、ハイリスク妊婦に対する支援を行うことが重要である。</p>
----	---

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)241母子保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	13	子どもを安心して産み、育てられるまちづくり	平成 18 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-241-52
	施策	1303	乳幼児期から生育・食育を含めた知識の普及と途切れない子育て支援の体制づくり		
事務事業名	不妊治療等助成事業		担当部署 健康福祉部健康推進課	評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653	

事務事業の概要	対象	不妊治療又は不育症治療が必要であると医師に診断された法律上の婚姻をしている夫婦										
	目的	不妊症等治療費の一部を助成し、不妊症や不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減を図る。										
	内容	<p>県の特定不妊治療費助成事業の上乗せとして特定不妊治療、男性不妊治療、第2子以降の特定不妊治療、不育症治療に要した費用の一部を助成しました。</p> <p>また、一般不妊治療(保険適用外の人工授精による不妊治療)に対する助成も実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定不妊治療費助成件数(夫婦合算所得400万円未満):47件 ・県への進達件数(夫婦合算所得730万円未満):119件 ・男性不妊治療費助成事業(夫婦合算所得400万円未満):0件 ・第2子以降の特定不妊治療に対する助成回数追加事業(夫婦合算所得400万円未満):0件 ・不育症治療費助成事業(夫婦合算所得400万円未満):0件 ・一般不妊治療費助成件数(夫婦合算所得400万円未満):2件 										
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助金及び交付金</td> <td>4,010,153円</td> <td>不妊治療助成金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,010,153円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助金及び交付金	4,010,153円	不妊治療助成金	計	4,010,153円			
経費	金額	摘要										
負担金、補助金及び交付金	4,010,153円	不妊治療助成金										
計	4,010,153円											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	3,147	3,000	1,995	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	3,300	2,016	3,388		
	一般財源	3,189	0	0	0		
	合計(A)	6,336	6,300	4,011	6,725		
人件費	正規職員	業務量	0.39 人	0.39 人	0.33 人	0.33 人	○平成29年度予算 特定不妊治療費及び不育症治療費等補助金:3,337千円 子育て支援基金繰入金:3,388千円
		人件費	2,920	3,039	2,572	2,588	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,920	3,039	2,572	2,588		
	合計(A+B)	9,256	9,339	6,583	9,313		
市民1人当たりのコスト(円)			98	100	70	100	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	進達件数のうち、新規の申請者数(実数)	制度について周知に努めることにより、新規の申請につながる。	人	目標		40	40	40
				実績	42	34	33	
指標化できない成果	助成対象となる不妊治療により妊娠し、出産まで至った人数	達成		85.0%	82.5%			

方向	継続	課題及び改善案 国や県の制度改正もあり、新規申請者が増加している。事業内容について、広報等により広く市民に周知を行う必要がある。
----	----	---

整理番号	247 - 0	(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)242地域医療対策事業	決算書頁	239
------	---------	--	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	11 健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 20 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-242-51
	施策	1106 地域医療の充実	担当部署	部・課名等
事務事業名	救急医療事業	健康福祉部医療福祉政策課	評価責任者・連絡先	課長 田中 満 0595-26-3940

事務事業の概要	対象	二次救急医療を必要とする市民		
	目的	伊賀地域内における2次救急医療体制の確立		
	内容	<p>市内2病院と名張市立病院の3病院で時間外の二次救急医療体制を維持し、伊賀地域における二次救急医療体制を確保しました。</p> <p>救急医療や応急処置等に関する相談に24時間対応する「伊賀市救急相談ダイヤル24」事業を実施し、適正な救急医療の利用を促進し、岡波総合病院、上野総合市民病院、名張市立病院の3病院で実施する二次救急医療体制を維持するために支援を行いました。また、小児の二次救急医療を確保するため、岡波総合病院を支援するなど、地域医療体制の充実と確保に努めました。</p> <p>・救急相談ダイヤル24 受付件数3,009件</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	一次救急医療体制運営事業委託料	3,976,000円	委託先：伊賀医師会	
	歯科休日診療体制運営事業委託料	630,000円	委託先：三重県歯科医師会伊賀支部	
	電話医療相談サービス委託料	5,261,760円	委託先：(株)法研	
	病院群輪番制運営負担金	16,583,269円	伊賀市、名張市で実施し、3病院へ支出	
	小児二次救急医療負担金	14,000,000円	岡波総合病院	
	病院群輪番制維持確保対策負担金	13,586,703円	伊賀市、名張市で実施し、岡波総合病院へ支出	
	その他経費	1,753,356円		
	計	55,791,088円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国庫支出金	2,460	2,451	2,451	2,451	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	25,696	
			一般財源	54,129	56,244	53,341	55,097	
	合計(A)	56,589	58,695	55,792	83,244			
	人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.70 人	0.70 人	
			人件費	3,744	3,896	5,454	5,489	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)	3,744	3,896	5,454	5,489				
合計(A+B)	60,333	62,591	61,246	88,733				
市民1人当たりのコスト(円)			635	664	650	944		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	夜間・休日における二次救急実施病院受入率	夜間・休日における二次救急実施病院により受け入れられた割合	%	目標		98	98
				実績	95	96	97
指標化できない成果			達成		98.0%	99.0%	

方向	充実	課題及び改善案	持続可能な二次救急医療体制を確保するため、上野総合市民病院をはじめとする3病院での医師及び看護師の確保が重要である。また、二次救急担当病院への搬送者のうち半数以上が軽症者であり、二次救急病院の負担増となっている。伊賀市救急相談ダイヤル24事業を健康相談も含めた「伊賀市救急・健康相談ダイヤル24事業」として、さらに市民周知や関係機関との協議を進め、一次・二次医療の役割分担に努める。
----	----	---------	---

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)242地域医療対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 18 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-242-52
	施策	1106	地域医療の充実		
事務事業名	応急診療所管理運営事業		担当部署	部・課名等 健康福祉部医療福祉政策課	
				評価責任者・連絡先 課長 田中 満 0595-26-3940	

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	休日・夜間において、症状に応じて応急的な診療が受けられる。		
	内容	<p>伊賀医師会・岡波総合病院・上野総合市民病院等の医師や伊賀薬剤師会の協力を得て、休日及び夜間の急病者に対するの診療所を開設している。 これにより、一次救急・二次救急の役割を明確にし、二次救急医療の負担軽減を図りました。</p> <p>応急診療所受診者数 一般診療受診者数 4,153人(内 二次救急搬送 348人) 小児診療受診者数 2,920人(内 二次救急搬送 72人)</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	医師報酬	43,639,680円	応急診療所当番医師報酬	
	看護師報酬	8,152,724円	応急診療所当番看護師報酬	
	応急診療所運営検討委員報酬	60,000円		
	医事業務委託料	10,441,548円	委託先:(株)ソラスト三重支社	
	調剤業務委託料	10,070,832円	委託先:伊賀薬剤師会	
	土地建物借上料	1,620,000円	岡波総合病院	
	その他経費	4,712,121円		
	計	78,696,905円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	64,553	66,678	59,961	67,548		
	一般財源	14,713	13,258	18,736	14,060		
	合計(A)	79,266	79,936	78,697	81,608		
	人件費	正規職員	業務量 1.45 人	1.45 人	1.50 人	1.50 人	
		人件費	10,857	11,297	11,687	11,762	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	10,857	11,297	11,687	11,762	
		合計(A+B)	90,123	91,233	90,384	93,370	
		市民1人当たりのコスト(円)	949	968	959	994	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	受診者数		休日及び夜間の小児・一般急病者の受け入れ人数	人	目標	7,800	7,800	7,800
					実績	7,688	7,603	7,073
	指標化できない成果			達成	97.5%	90.7%		

方向	改善	課題及び改善案	「伊賀市救急・健康相談ダイヤル24事業」及びわかりつけ医の推奨など、引き続き広報紙等を活用し周知・啓発に努め、軽症者の一次・二次救急利用の縮減を進める必要がある。また、応急診療所の役割として、関係機関の協力を得て、引き続き二次救急に至るまでの患者への対応を行う必要がある。
----	----	---------	--

基本情報		コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-242-54
	施策	1106	地域医療の充実	担当 部署	部・課名等
事務事業名	地域医療体制再生事業		健康福祉部医療福祉 政策課		課長 田中 満 0595-26-3940

事務事業の概要	対 象	市民																							
	目 的	伊賀地域の医療資源の動向、医療体制のあり方等を含めた伊賀市の地域医療体制を再構築する。																							
	内 容	<p>2025年の医療提供体制の構築に向けて、三重県が地域医療構想を策定するにあたり、伊賀地域の意見交換・議論の場として開催される伊賀地域医療構想調整会議の構成団体として、病床機能の再編、機能分化・連携、将来の医療需要等、伊賀地域のあるべき医療提供体制について議論を行いました。</p> <p>また、上野総合市民病院が公立病院改革プランを策定するにあたり、地域医療構想との整合性が求められるため、伊賀地域のあるべき医療提供体制や、特に地域包括ケアシステムにおける公立病院の役割等について、上野総合市民病院と協議を行いました。</p> <p>伊賀地域の医療提供体制再構築に向けて、検討を行うため、周辺地域を含め、医療資源の現状や国保レセプトデータなど医療需要分析・調査を行い、関係機関との協議を図りました。</p>																							
事業に要した主な経費など	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;"></th> <th style="width:15%; text-align: center;">経費</th> <th style="width:15%; text-align: center;">金額</th> <th colspan="2" style="width:35%; text-align: center;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>旅費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">125,240円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">27,081円</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td></td> <td style="text-align: right;">152,321円</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table>						経費	金額	摘要		旅費		125,240円			その他経費		27,081円			計		152,321円		
	経費	金額	摘要																						
旅費		125,240円																							
その他経費		27,081円																							
計		152,321円																							

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	0	0	0	0	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	233	345	153	337	
	合計(A)	233	345	153	337			
	人件費	正規職員	業務量	1.10 人	1.10 人	0.25 人	0.25 人	
			人件費	8,236	8,571	1,948	1,961	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)		8,236	8,571	1,948	1,961			
合計(A+B)	8,469	8,916	2,101	2,298				
市民1人当たりのコスト(円)			90	95	23	25		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				目標			
					実績		
	指標化できない成果	伊賀地域の医療体制再構築に向け、方向性等含め関係機関と協議中		達成			

方向	継続	<p>課題及び改善案</p> <p>将来の医療・介護需要を見極め、三重県が策定する地域医療構想や上野総合市民病院が策定する新公立病院改革プラン、在宅医療の体制整備、地域包括ケアシステムの構築など、関連する施策との整合性を図りつつ、関係機関との十分な協議を行い、望まれる地域医療体制の方向性を検討する必要があります。</p>
----	----	---

整理番号
250 - 0

決算書頁
241

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)244健康21推進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 19 年度～平成 28 年度	01-04-01-01-244-51
	施策	1101	市民主体の健康づくり活動を支援する体制づくり	担当 部署	部・課名等 健康福祉部健康推進 課
	事務事業名	健康21推進事業		評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653	

事務事業の概要	対象	全市民								
	目的	地域や各種団体と連携し健康づくりに取り組むことで、市民一人ひとりの取り組みを支援する。								
	内容	<p>伊賀市健康21計画の推進のため各種保健事業について各種団体等の代表者からなる委員による協議、検討の場である伊賀市健康づくり推進協議会を開催しました。</p> <p>開催日 平成28年6月23日(木)午後2時から3時45分</p> <p>場所 ハイピア伊賀4階 多目的室</p> <p>内容 健康21(第2次)計画 平成27年度事業実績について 健康21(第2次)計画 平成28年度事業計画について 次期計画について</p>								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>60,000円</td> <td>健康づくり推進協議会委員報酬 16人中10人分</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>60,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	60,000円	健康づくり推進協議会委員報酬 16人中10人分	計	60,000円
経費	金額	摘要								
報酬	60,000円	健康づくり推進協議会委員報酬 16人中10人分								
計	60,000円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0			
	その他	0	0	0			
	一般財源	75	168	60			
	合計(A)	75	168	60	0		
人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.08 人	人	
		人件費	375	390	624	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	375	390	624	0		
	合計(A+B)	450	558	684	0		
		市民1人当たりのコスト(円)	5	6	8	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	協議会の開催回数	健康づくり事業について検討した協議会の回数	回	目標		2	2	
				実績	2	1	1	
指標化できない成果			達成		50.0%	50.0%		

方向	統合	課題及び改善案	健康21計画から市の総合計画へ健康づくりの計画を移行するにあたり、協議の場としたい。
----	----	---------	--

整理番号	251 - 0	決算書頁	241
(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)244健康21推進事業			

基本情報	コード	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	事業期間	平成 16 年度～平成 32 年度	会計-款-項-目-細目-細々目	01-04-01-01-244-52
	施策	1101	市民主体の健康づくり活動を支援する体制づくり	担当 部署	部・課名等	評価責任者・連絡先	
	事務事業名	健康づくり推進事業				健康福祉部健康推進課	課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	健康づくり推進員														
	目的	健康づくり推進員が地域に根ざした健康づくり事業を展開できるようになる。														
	内容	<p>地域における健康づくり推進のため、健康づくり推進活動事業を健康の駅長連絡会に委託するとともに、健康づくりのリーダーとしてのスキルアップを図るため、健康づくり推進員(健康の駅長)養成講座を開催しました。</p> <p>【健康づくり推進員(健康の駅長)養成講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施回数:4回 ・参加者数:延べ132人 														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>830,000円</td> <td>健康づくり推進員(健康の駅長)報償費</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,580,000円</td> <td>健康づくり推進活動委託料 (委託先:伊賀市健康の駅長連絡会)</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>17,362円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,427,362円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	830,000円	健康づくり推進員(健康の駅長)報償費	委託料	1,580,000円	健康づくり推進活動委託料 (委託先:伊賀市健康の駅長連絡会)	その他事務経費	17,362円		計	2,427,362円
経費	金額	摘要														
報償費	830,000円	健康づくり推進員(健康の駅長)報償費														
委託料	1,580,000円	健康づくり推進活動委託料 (委託先:伊賀市健康の駅長連絡会)														
その他事務経費	17,362円															
計	2,427,362円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	4,505	150	463	162		
	一般財源	2,420	2,290	1,965	1,137		
	合計(A)	6,925	2,440	2,428	1,299		
人件費	正規職員	業務量	0.67 人	0.67 人	0.39 人	0.51 人	
		人件費	5,017	5,220	3,039	3,999	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	5,017	5,220	3,039	3,999		
合計(A+B)	11,942	7,660	5,467	5,298			
市民1人当たりのコスト(円)			126	82	58	57	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	地域での健康の駅長事業開催数	38地域で健康づくり推進員が活動した回数	回	目標		300	300	2
				実績	284	257	277	
指標化できない成果			達成		85.7%	92.3%		

方向	改善	<p>課題及び改善案</p> <p>健康の駅長の活動を通じて各地域での健康づくり事業が活性化され、一定の成果が得られた。今後は、各地区住民自治協議会が主体となり、市が十分な支援を行いながら健康づくりを推進することが必要である。</p> <p>平成28年度までは評価指標を「地域での健康の駅長事業開催数」としていたが、平成28年度末をもって健康づくり推進員(健康の駅長)を廃止したため、平成29年度以降の評価指標は「協議会の開催回数(健康づくり事業について検討した協議会の開催回数)」とする。</p>
----	----	---

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-246-01
	施策	1102	市民一人ひとりが健康で健やかに暮らせる環境づくり		
	事務事業名	保健センター管理経費	担当部署	部・課名等 青山支所住民福祉課	
				評価責任者・連絡先 課長 奥 早百合 0595-52-3228	

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	市民一人ひとりが心身ともに健康で安心して健やかに暮らせるまちづくりを推進し、健康の保持及び増進を図る。		
	内容	<p>市民がより健康への関心を深めるため憩いの場や健康づくりの実践拠点としての役割を図りました。保健センター維持管理経費の削減に努めるとともに適正かつ安全な管理を行いました。また、健康づくり推進事業、介護予防事業の実践拠点施設として包括支援センターの活動の支障がないよう管理に努めました。</p> <p>「自分の健康は自分でつくる」一次予防を推進するため、さまざまな世代を通して青山保健センター運動施設の利用促進を図りました。</p> <p>運動施設利用者数、平成26年度9,054人、平成27年度8,469人、平成28年度9,773人</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度青山保健センターは88回2,192人の利用がありました。 平成28年度大山田保健センターは168回3,550人の利用がありました。なお、大山田保健センターの一部を障害児通所支援事業のため提供しています。 		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
		需用費	10,074,122円	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
		役務費	228,499円	通信運搬費、手数料
		委託料	16,347,235円	施設維持管理委託料
		使用料及び賃借料	1,242,442円	機械器具借上料、テレビ受信料、土地借上げ料
		備品購入費	10,972円	消火器
		計	27,903,270円	

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	0	0	0	0		<p>【特定財源】</p> <p>大山田保健センター</p> <p>・雑入電気ガス使用料、施設使用料 1,097千円</p> <p>青山保健センター</p> <p>・使用料運動施設等使用料3,934千円</p> <p>・雑入電気ガス等使用料 81千円</p>
			地方債	0	0	0	0		
			その他	4,783	4,783	5,112	5,022		
			一般財源	24,706	26,081	22,792	23,724		
	合計(A)	29,489	30,864	27,904	28,746				
		人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
	人件費			749	780	780	785		
	臨時・嘱託・再雇用職員			業務量	人	人	人	人	
				人件費					
小計(B)	749			780	780	785			
合計(A+B)	30,238	31,644	28,684	29,531					
	市民1人当たりのコスト(円)		319	336	305	315			

指標	指標名	指標の説明	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	施設の利用回数	施設の利用回数により維持管理経費との関係性	件	目標	330	330	300	
				実績	308	283	256	
	指標化できない成果		達成	85.8%	77.6%			

方向	継続	<p>課題及び改善案</p> <p>年数の経過により施設機器の故障や雨漏りが見られ必要最小限の修理にとどめ経費の削減に努めている。</p> <p>青山保健センター運動施設については健康推進事業と連携した利用者の増加を図る。</p> <p>将来的に青山保健センター機能を青山支所に複合化された場合の施設管理について検討する必要がある。</p>
----	----	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)251病院事業会計繰出金

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	721 財政の的確な運営	平成 27 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-251-51
	施策	7211 持続可能な財政運営の推進	担当部署	評価責任者・連絡先
事務事業名	病院事業会計繰出金	財務部財政課	課長 福岡 秀明 0595-22-9608	

事務事業の概要	対象	病院事業							
	目的	二次救急医療体制を含む安全・安心で質の高い診療体制の確立							
	内容	<p>病院事業経営に対して、一般会計から救急医療確保負担金を含めて公的負担分を繰出しました。</p> <p>【基準内】</p> <p><収益的繰出></p> <p>医業：救急医療確保負担金、保健衛生行政負担金 医業外(補助金)：研究研修費補助金、基礎年金拠出金公的負担経費補助金、児童手当経費補助金、託児所運営費補助金 (負担金)：企業債利子償還金補助金、企業債利子交付税算入分、高度医療不採算補助金</p> <p><資本的繰出></p> <p>補助金：企業債元金償還補助金、企業債元金交付税算入分</p> <p>【基準外】</p> <p><収益的繰出></p> <p>医業外(補助金)：医師確保対策補助金 (負担金)：医療職員養成費補助金、財政健全化対策補助金</p>							
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>病院事業繰出</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院事業会計繰出金</td> <td>624,618,468円</td> <td>平成28年度総務省通知による公営企業繰出金</td> </tr> </tbody> </table>	病院事業繰出	金額	摘要	病院事業会計繰出金	624,618,468円	平成28年度総務省通知による公営企業繰出金		
病院事業繰出	金額	摘要							
病院事業会計繰出金	624,618,468円	平成28年度総務省通知による公営企業繰出金							

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	200	200	30		
	一般財源	850,124	626,461	624,419	585,486		
	合計(A)	850,124	626,661	624,619	585,516		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
	合計(A+B)	850,124	626,661	624,619	585,516		
	市民1人当たりのコスト(円)	8,943	6,648	6,626	6,229		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
				目標				
				実績				
	指標化できない成果		達成					

方向	課題及び改善案	<p>病院事業の経営改善により、基準外繰出しを縮減させる。</p> <p>県の地域医療構想に基づき、伊賀地域の医療体制の再編を進める必要がある。</p>
----	---------	--

整理番号
254 - 0

決算書頁
243

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)252水道事業会計出資金

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	721	財政の的確な運営	平成 27 年度～平成 32 年度 01-04-01-01-252-51
	施策	7211	持続可能な財政運営の推進	
	事務事業名	水道事業会計出資金		担当部署 財務部財政課 評価責任者・連絡先 課長 福岡 秀明 0595-22-9608

事務事業の概要	対象	水道事業					
	目的	安全安心な水道水の供給					
	内容	水道事業経営に対して、基準に基づき公的負担分を出資しました。 出資基準は国庫補助の対象となった水道水源施設及び水道広域化施設に係る建設改良費の3分の1とされています。					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道事業会計出資金</td> <td>77,300,000円</td> <td>水道水源施設及び水道広域化施設に係る建設改良費の3分の1</td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	摘要	水道事業会計出資金	77,300,000円
項目	金額	摘要					
水道事業会計出資金	77,300,000円	水道水源施設及び水道広域化施設に係る建設改良費の3分の1					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	192,700	126,600	77,300	116,900		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	28		
	合計(A)	192,700	126,600	77,300	116,928		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
	合計(A+B)	192,700	126,600	77,300	116,928		
	市民1人当たりのコスト(円)	2,028	1,343	820	1,244		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
				目標				
				実績				
	指標化できない成果			達成				

方向	—	課題及び改善案	
----	---	---------	--

整理番号
255 - 0

決算書頁
243

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)634水道事業会計繰出金

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	721	財政の的確な運営	平成 27 年度～平成 32 年度 01-04-01-01-634-52
	施策	7211	持続可能な財政運営の推進	
	事務事業名	水道事業会計繰出金		担当部署 財務部財政課 評価責任者・連絡先 課長 福岡 秀明 0595-22-9608

事務事業の概要	対象	水道事業						
	目的	安心安全な水道水の供給						
	内容	<p>水道事業経営に対して、基準に基づき公的負担分を繰出しました。</p> <p>【基準内】 上水道の水源開発に要する経費 (独立行政法人水資源機構に対する負担金の3分の1)</p> <p>統合水道に係る統合前の簡易水道の建設改良に要した経費 (簡易水道の建設改良のために発行された企業債(簡易水道事業分)に係る元利償還金の5%)</p> <p>地方公営企業職員に係る児童手当に要する経費</p>						
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水道事業会計繰出金</td> <td>256,544,739円</td> <td>水道事業会計繰出金</td> </tr> </tbody> </table>	項目	金額	摘要	水道事業会計繰出金	256,544,739円	水道事業会計繰出金
項目	金額	摘要						
水道事業会計繰出金	256,544,739円	水道事業会計繰出金						

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	314	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	242,780	237,551	256,545	252,296		
	合計(A)	243,094	237,551	256,545	252,296		
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
		人件費	0	0	0	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	0	0	0	0		
	合計(A+B)	243,094	237,551	256,545	252,296		
		市民1人当たりのコスト(円)	2,558	2,520	2,722	2,684	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	指標化できない成果				目標			
					実績			
				達成				

方向	—	課題及び改善案	
----	---	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	11 健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-01-917-51
	施策	1104 歯の健康づくりを推進するための体制づくり		
事務事業名	歯科保健事業	担当部署	部・課名等 健康福祉部健康推進課	評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	各種歯科保健事業の対象となる市民		
	目的	歯周疾患や虫歯等の早期発見及び口腔保健意識の向上を図る。		
	内容	<p>口腔保健意識の向上を図るため、コンクールを開催し表彰を実施しました。また、歯周疾患や虫歯等の早期発見のため、歯周疾患検診、成人歯科健診、妊婦歯科健診を実施しました。</p> <p>【親と子のよい歯のコンクール】3歳児健診受診者のうち、虫歯のない親子 実施回数:1回 表彰:親子5組</p> <p>【いい歯の8020表彰】80歳以上で20本以上歯が残っている人 実施回数:1回 表彰:2人</p> <p>【歯周疾患検診】40歳・50歳・60歳・70歳 受診者数:453人</p> <p>【成人歯科健診】20歳以上 受診者数:235人</p> <p>【妊婦歯科健診】母子健康手帳を発行した妊婦 受診者数:121人</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報償費	72,590円	よい歯のコンクール事業推進報償費 70,000円 いい歯の8020表彰市長賞記念品 2,590円	
	委託料	2,258,600円	歯周疾患検診業務委託料 1,313,700円 (委託先:(一社)伊賀歯科医師会) 妊婦歯科健診業務委託料 350,900円ほか (委託先:(一社)伊賀歯科医師会)	
	その他事務経費	218,179円		
	計	2,549,369円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) ○平成28年度決算 健康診査事業補助金:1,071千円 子育て支援基金繰入金:435千円 ○平成29年度予算 健康診査事業補助金:1,104千円 子育て支援基金繰入金:218千円 平成29年度から、在宅要介護者歯科保健推進事業(01-04-01-01-917-52)を当事業へ移行
			国庫支出金	814	1,385	1,071	1,104	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	218	435	218	
			一般財源	1,438	892	1,044	1,533	
	合計(A)	2,252	2,495	2,550	2,855			
	人件費	正規職員	業務量	0.14 人	0.14 人	0.25 人	0.26 人	
			人件費	1,049	1,091	1,948	2,039	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)	1,049	1,091	1,948	2,039				
合計(A+B)	3,301	3,586	4,498	4,894				
市民1人当たりのコスト(円)			35	39	48	53		

指標	指標名	指標の説明	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	よい歯のコンクール応募該当者数	3歳児健診でむし歯のない親子親子を案内することで生涯を通じて歯の健康が大切であることが啓発できる	組	目標	/	70	70	75
				実績	69	56	75	
指標化できない成果			達成	/	80.0%	107.1%		

方向	継続	課題及び改善案 歯科保健及び口腔衛生の推進は健康な体づくりのための重要な取り組みである。乳幼児期の虫歯予防、妊娠期、成人期の歯周疾患予防など各ライフステージに応じた事業を効果的に展開する必要がある。
----	----	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)1保健衛生総務費(細目)917歯科保健事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	11 健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 27 年度～平成 28 年度	01-04-01-01-917-52
	施策	1104 歯の健康づくりを推進するための体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	在宅要介護者歯科保健推進事業	健康福祉部健康推進課	評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	在宅要介護者で歯科健診を受けることが困難な市民		
	目的	在宅要介護者に対し歯科訪問健診事業を実施することにより、口腔保健の向上を図る。		
	内容	要介護状態などで通院での歯科受診ができない場合に訪問健診を実施しました。 受診者数:12人		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託料	377,000円	在宅要介護者歯科訪問健診事業委託料 (委託先:(一社)伊賀歯科医師会)	
	計	377,000円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	平成29年度から、当事業を歯科保健事業(01-04-01-01-917-51)に統合
		地方債	0	0	0	
		その他	0	0	0	
		一般財源	327	365	377	
		合計(A)	327	365	377	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.02 人	0.02 人	0.01 人	人
		人件費	150	156	78	0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	150	156	78	0
合計(A+B)	477	521	455	0		
市民1人当たりのコスト(円)		6	6	5	0	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	訪問診療に移行した件数	%	目標	10	10	
			実績	7	8	12
指標化できない成果		達成		80.0%	120.0%	

方向	統合	課題及び改善案	<p>居宅での歯科口腔保健事業について、市民にとってわかりやすく使いやすいサービス内容に見直す必要がある。</p> <p>また、口腔衛生は健康な体づくりに重要であることから、広く啓発し事業を推進する。</p>
----	----	---------	--

整理番号
258 - 0

決算書頁
243

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)2感染症予防費(細目)253感染症予防経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-02-253-01
	施策	1105	感染症に関する情報提供と体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	感染症予防業務経費		健康福祉部健康推進課	評価責任者・連絡先 課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	結核健診:65歳以上の市民											
	目的	結核の流行・まん延を防ぐため、健診機会を提供し早期発見につなげる。											
	内容	市内各地域を巡回し、集団結核健診を実施しました。 受診者数:3,917人											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>4,864,914円</td> <td>結核健診業務委託料 (委託先:(財)三重県健康管理事業センター)</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>208,759円</td> <td>結核健診周知用チラシ印刷</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,073,673円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	4,864,914円	結核健診業務委託料 (委託先:(財)三重県健康管理事業センター)	その他事務経費	208,759円	結核健診周知用チラシ印刷	計	5,073,673円
経費	金額	摘要											
委託料	4,864,914円	結核健診業務委託料 (委託先:(財)三重県健康管理事業センター)											
その他事務経費	208,759円	結核健診周知用チラシ印刷											
計	5,073,673円												

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		0	0	0	0	
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		4,699	4,976	5,074	5,754	
		合計(A)		4,699	4,976	5,074	5,754	
		正規職員	業務量	0.16 人	0.16 人	0.17 人	0.21 人	
			人件費	1,198	1,247	1,325	1,647	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		1,198	1,247	1,325	1,647	
		合計(A+B)		5,897	6,223	6,399	7,401	
		市民1人当たりのコスト(円)		63	67	68	79	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	結核健診受診率	結核健診受診者数/結核健診対象者数	%	目標		20	20	18
				実績	15.3	14.3	13.4	
指標化できない成果			達成		71.5%	67.0%		

方向	継続	課題及び改善案	結核健診の受診率向上のため、巡回バスによる健診だけでなく、医療機関での個別検診なども含めて検討する。しかし、個別検診は精度管理や費用の増大が課題である。
----	----	---------	--

整理番号
259 - 0

決算書頁
243

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)2感染症予防費(細目)253感染症予防経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	11	健康寿命が長く、安心な医療が受けられるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-02-253-51
	施策	1105	感染症に関する情報提供と体制づくり	担当 部署	部・課名等
	事務事業名	予防接種業務経費	健康福祉部健康推進課	評価責任者・連絡先	課長 中井 芳子 0595-22-9653

事務事業の概要	対象	各種予防接種(定期接種、任意接種)の対象年齢となる市民											
	目的	予防接種を行うことで、感染症の発症・重症化・まん延を予防する。											
	内容	<p>予防接種法に基づき、BCG、ポリオ、四種混合(百日ぜき、ジフテリア、破傷風、ポリオ)・二種混合(ジフテリア、破傷風)、MR(麻しん、風しん)、日本脳炎、ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、B型肝炎(H28.10月～)、子宮頸がん、高齢者肺炎球菌、高齢者インフルエンザの予防接種を実施しました。</p> <p>また、ロタウイルス、B型肝炎、おたふくかぜ、乳幼児インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、緊急風しんワクチン接種費用の一部を助成しました。</p> <p>【接種率】 [法定B類] 高齢者インフルエンザ:59.4%、高齢者肺炎球菌:45.5% [任意接種] 乳幼児インフルエンザ:56.3%、高齢者肺炎球菌:1.0%</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>241,680,500円</td> <td> 定期予防接種業務委託料 221,991,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 乳幼児等任意予防接種業務委託料 19,101,500円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 高齢者肺炎球菌ワクチン接種業務委託料 588,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) </td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>1,263,568円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>242,944,068円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	241,680,500円	定期予防接種業務委託料 221,991,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 乳幼児等任意予防接種業務委託料 19,101,500円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 高齢者肺炎球菌ワクチン接種業務委託料 588,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか)	その他事務経費	1,263,568円		計	242,944,068円
経費	金額	摘要											
委託料	241,680,500円	定期予防接種業務委託料 221,991,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 乳幼児等任意予防接種業務委託料 19,101,500円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか) 高齢者肺炎球菌ワクチン接種業務委託料 588,000円 (委託先:(一社)伊賀医師会ほか)											
その他事務経費	1,263,568円												
計	242,944,068円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金 0 地方債 0 その他 0 一般財源 229,515 合計(A) 229,515	0 0 20,921 238,436 259,357	0 0 18,315 224,630 242,945	4,485 0 18,823 206,950 230,258	
人件費	正規職員 業務量 0.89 人 人件費 6,664 臨時・嘱託・再雇用職員 業務量 人 人件費 人 小計(B) 6,664 合計(A+B) 236,179	0.89 人 6,934 人 人 6,934 266,291	0.85 人 6,623 0.41 人 人 6,623 249,568	0.90 人 7,057 0.41 人 人 7,057 237,315			
市民1人当たりのコスト(円)			2,485	2,825	2,648	2,525	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	高齢者インフルエンザ予防接種率	高齢者のインフルエンザ予防接種率を向上させることで重症化予防、まん延予防につながる。	%	目標		61	62	63
				実績	60.1	58.9	59.4	
指標化できない成果			達成		96.6%	95.8%		

方向	継続 課題及び改善案 感染症の集団発生状況や副反応を踏まえて迅速に情報を収集し、市民に対し周知及び接種勧奨を行う必要がある。また、予防接種の種類の増加に伴い生じる事務量も膨大であるため、入力作業の委託など事務処理方法の検討が必要である。
----	---

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)254環境保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	22 自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-254-51
	施策	2201 環境保全意識の高揚・啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	環境保全対策事業	人権生活環境部環境政策課	評価責任者・連絡先 課長 西尾 育夫 0595-20-9105

事務事業の概要	対象	市民、市民グループ、市職員、市外から一般廃棄物を搬入する自治体																							
	目的	環境保全負担金を求めることで環境施策の財源に充てる																							
	内容	区域外から搬入される一般廃棄物に対して、環境保全負担金を求めました。 【受入れ団体数】193団体 雑草が繁茂している空き地の所有者に対して指導・勧告を行いました。 自動車交通騒音測定を行いました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>222,000円</td> <td>区域外一般廃棄物受入審査会委員報酬等</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>18,159円</td> <td>三重県都市環境保全協議会等</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>557,431円</td> <td>消耗品費、印刷製本費</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>80,700円</td> <td>産業廃棄物最終処分場放流水水質検査等</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>604,800円</td> <td>自動車交通騒音測定及び面的評価業務</td> </tr> <tr> <td>積立金</td> <td>110,381,000円</td> <td>環境保全基金積立金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>111,864,090円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	222,000円	区域外一般廃棄物受入審査会委員報酬等	旅費	18,159円	三重県都市環境保全協議会等	需用費	557,431円	消耗品費、印刷製本費	役務費	80,700円	産業廃棄物最終処分場放流水水質検査等	委託料	604,800円	自動車交通騒音測定及び面的評価業務	積立金	110,381,000円	環境保全基金積立金	計	111,864,090円
経費	金額	摘要																							
報酬	222,000円	区域外一般廃棄物受入審査会委員報酬等																							
旅費	18,159円	三重県都市環境保全協議会等																							
需用費	557,431円	消耗品費、印刷製本費																							
役務費	80,700円	産業廃棄物最終処分場放流水水質検査等																							
委託料	604,800円	自動車交通騒音測定及び面的評価業務																							
積立金	110,381,000円	環境保全基金積立金																							
計	111,864,090円																								

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	環境保全負担金	
		地方債	0	0	0		
		その他	106,025	64,776	111,865		69,173
		一般財源	5,207	7,213	0		1,043
		合計(A)	111,232	71,989	111,865		70,216
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	
		人件費	3,744	3,896	3,896	3,921	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	3,744	3,896	3,896	3,921	
合計(A+B)	114,976	75,885	115,761	74,137			
市民1人当たりのコスト(円)		1,210	805	1,228	789		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	環境保全負担金額	円	目標	150,004,000	120,000,000	150,000,000
			実績	153,859,000	163,643,000	180,587,500
指標化できない成果	環境負荷の軽減	達成		109.1%	150.5%	

方向	継続	課題及び改善案	災害ゴミの受け入れがあったため、環境保全負担金額が増加しました。受入期間(3年間)を超えて搬入を続けている自治体への対応が課題です。
----	----	---------	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)254環境保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	22	自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-254-52
	施策	2201	環境保全意識の高揚・啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	生活排水対策事業	人権生活環境部環境政策課	評価責任者・連絡先	課長 西尾 育夫 0595-20-9105

事務事業の概要	対象	市民																								
	目的	久米川流域の環境保全活動に協働して取り組むことで、市民に対する環境保全の意識を高め、河川環境の改善に努める。																								
	内容	<p>久米川流域生活排水対策推進協議会の活動支援(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・久米川流域生活排水対策推進協議会往古川をきれいにしよう会会員を対象として生活排水対策セミナーを開催しました。 ・久米川クリーンウォークを実施しました。 ・久米川流域水質検査について、協議会はパケット(簡易)、市は水質検査を実施しました。 																								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報償費</td> <td>20,000円</td> <td>環境保全啓発作品賞品</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>255,689円</td> <td>啓発物品、クリーンウォーク用品など</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>102,048円</td> <td>公用車燃料</td> </tr> <tr> <td>食料費</td> <td>23,846円</td> <td>お茶代(クリーンウォーキング他)</td> </tr> <tr> <td>印刷製本費</td> <td>51,840円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>453,423円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報償費	20,000円	環境保全啓発作品賞品	需用費			消耗品費	255,689円	啓発物品、クリーンウォーク用品など	燃料費	102,048円	公用車燃料	食料費	23,846円	お茶代(クリーンウォーキング他)	印刷製本費	51,840円		計	453,423円	
経費	金額	摘要																								
報償費	20,000円	環境保全啓発作品賞品																								
需用費																										
消耗品費	255,689円	啓発物品、クリーンウォーク用品など																								
燃料費	102,048円	公用車燃料																								
食料費	23,846円	お茶代(クリーンウォーキング他)																								
印刷製本費	51,840円																									
計	453,423円																									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	443	637	454	581	
		合計(A)	443	637	454	581	
	人件費	正規職員	業務量 1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
			人件費 7,487	7,791	7,791	7,841	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	7,487	7,791	7,791	7,841	
		合計(A+B)	7,930	8,428	8,245	8,422	
		市民1人当たりのコスト(円)	84	90	88	90	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	クリーンウォークでのごみ回収量	不法投棄での回収量によって判断する。	kg	目標		1,100	1,050	1,000
				実績	1,140	1,080	770	
指標化できない成果	街頭啓発での効果		達成		98.2%	73.3%		

方向	継続	課題及び改善案	河川水質の改善には、下水道の整備が必要ですが、時間がかかるため、下水道完成までの間は流域住民への啓発等のソフト事業を継続し水質改善を図っていきます。
----	----	---------	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)254環境保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	22	自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-254-56
	施策	2201	環境保全意識の高揚・啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	産業廃棄物最終処分場周辺環境整備事業	人権生活環境部環境政策課	評価責任者・連絡先	課長 西尾 育夫 0595-20-9105

事務事業の概要	対象	管理型産業廃棄物最終処分場(2.5ha以上)の立地地区周辺		
	目的	快適な生活環境の創出		
	内容	地域住民の生活と直接結びつく生活道路や農業用道路の改良、側溝整備、路肩補修、河川改修などを実施し生活基盤の整備を図りました。 ・市道舗装改修工事(上野青葉台) ・市道側溝整備工事(白樫) ・市道拡幅工事(桂) ・準用河川改修工事(大滝) ・農道舗装工事(予野)		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	工事請負費	14,996,880円	市道舗装改修工事(上野青葉台) 施工者:上野舗装㈱ 691,200円 市道側溝整備工事(白樫) 施工者:濱田建設株 1,333,800円 市道拡幅工事(桂) 施工者:(有)オ一エヌ 8,692,920円 準用河川改修工事(大滝) 施工者:(有)中西建設 2,149,200円 農道舗装工事(予野) 施工者:坂本舗装 2,129,760円	
	計	14,996,880円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	7,275	7,500	7,498	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	7,275	7,500	7,499	7,500		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	14,550	15,000	14,997	15,000		
人件費	正規職員	業務量	0.20 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費	1,498	1,559	1,559	1,569	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,498	1,559	1,559	1,569		
	合計(A+B)	16,048	16,559	16,556	16,569		
	市民1人当たりのコスト(円)	169	176	176	177		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	事業進捗率		採択された事業が達成でき、周辺環境が改善されること。	率	目標	100	100	100
					実績	100	100	100
指標化できない成果			達成	100.0%	100.0%			

方向	継続	課題及び改善案	対象地区からの要望に応じて必要な整備を進めていますが、要望によっては補助事業の対象とならない場合があります。地区に対し当補助制度の趣旨についての理解を求めています。
----	----	---------	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)254環境保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	22	自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-254-61
	施策	2203	不法投棄をさせない、されない体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	不法投棄防止事業	人権生活環境部廃棄物対策課	評価責任者・連絡先	課長 高木 忠幸 0595-20-1050

事務事業の概要	対象	伊賀市所管の道路等や公共施設等における不法投棄及び不法投棄物		
	目的	環境パトロールの巡回による抑制及び回収、監視カメラ設置に伴う抑制		
	内容	<p>市内全域を対象に一年間を通して不法投棄防止及び回収のため環境パトロールを実施しました。なお、パトロール実施においては、各支所及び各地区市民センターとの連携を図りながら、必要性がある場所に不法投棄禁止警告看板を配布しました。また、各地域で課題となっている不法投棄物の回収や処理について、マニュアルに沿いながら地域と市が協働で実施しました。平成27年度末に、不法投棄の監視及び集積場における資源ごみの盗難を防止するため移動式監視カメラの購入を行い、設置するための計画をしました。</p> <p>【不法投棄物処理量】 可燃・不燃物等12,005kg、家電4品目74台、【協働による処理件数】計16件</p>		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	報酬		3,759,752円	環境パトロール業務嘱託職員2名分
	消耗品		124,200円	不法投棄禁止看板
	手数料		413,990円	家電4品目リサイクル料金
	委託料		3,150,240円	ふるさとクリーンアップ事業
	備品購入費		20,304円	台車
	その他		1,143,687円	共済費、修繕料等
	計		8,612,173円	

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	8,425	9,583	8,613	10,464		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	8,425	9,583	8,613	10,464		
人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
		人件費	2,247	2,338	2,338	2,353	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	3.00 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人	
		人件費	3,696	4,090	3,759	4,090	
	小計(B)	5,943	6,428	2,338	6,443		
合計(A+B)	14,368	16,011	10,951	16,907			
市民1人当たりのコスト(円)		152	170	117	180		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	不法投棄物処理量		処理量の減少が不法投棄の減少とかならずしも比例しないが、環境保全のため実施している。	kg	目標		11,180	11,180
					実績	9,205	8,355	12,005
指標化できない成果			達成		74.7%	107.3%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>道路周辺及び山林等への不法投棄が後を絶たない現況であるため、今後も環境パトロールを実施していくとともに、平成27年度購入した移動式監視カメラにより、各自治協及び自治会の要望箇所に設置していく計画である。</p>
----	--

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)254環境保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	22	自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 20 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-254-62
	施策	2201	環境保全意識の高揚・啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	地球温暖化防止推進事業	人権生活環境部環境政策課	評価責任者・連絡先	課長 西尾 育夫 0595-20-9105

事務事業の概要	対象	市民、伊賀市役所職員		
	目的	伊賀市役所の事務事業で発生する温室効果ガスの削減		
	内容	伊賀市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、電気・ガソリン・軽油・プロパンガス・灯油・重油・紙・水の使用量の管理を行った。また、職員を対象に研修を実施した。 ・庁内各課から各種エネルギーなどの使用量についての報告を集計して、エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)による国への報告を行うとともに、市ホームページへ掲載した。 環境保全市民会議の事務局を担った。 次世代自動車(EV)の急速充電器の管理を行った。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	旅費	46,460円	研修等旅費	
	需用費	345,103円	急速充電器ランニングコスト	
	役務費	130円	研修会参加費振込手数料	
	委託料	349,920円	急速充電器保守点検委託料	
	負担金・補助金及び交付金	499,921円	環境保全市民会議活動補助金等	
	計	1,241,534円		

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	人件費						
		国県支出金			0	0	0	平成27年度までは環境保全対策事業と伊賀市環境マネジメントシステム(EMS)推進事業内で実施していました。	
		地方債			0	0	0		
		その他			1,353	1,242	1,357		
		一般財源			0	0	0		
		合計(A)		0	1,353	1,242	1,357		
	人件費	正規職員	業務量	人	0.50 人	0.50 人	0.50 人		
			人件費		0	3,896	3,896		3,921
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
		小計(B)		0	3,896	3,896	3,921		
		合計(A+B)		0	5,249	5,138	5,278		
		市民1人当たりのコスト(円)		0	56	55	57		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	温室効果ガス排出量	市役所の事務事業から発生する温室効果ガスの量	t	目標		23,632	22,450	24,000
				実績	24,876	24,873	集計中	
指標化できない成果			達成		95.0%			

方向	課題及び改善案	<p>継続</p> <p>さくらサイクルセンターや水道部、市民病院等の大規模施設で使用するエネルギーによるCO2排出量が大きく占めているため、各事務事業における節電・節約等の努力では削減に限界があります。今後環境に配慮した新庁舎の建設によって設備面での削減は可能と思われませんが、伊賀市地球温暖化対策実行計画(事務事業偏)に基づきさらにCO2排出削減に向けた取り組みを推進します。</p>
----	---------	--

整理番号
265 - 0

決算書頁
245

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)255環境センター維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	22	自然を守り、自然と調和したまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-255-01
	施策	2201	環境保全意識の高揚・啓発	担当部署	部・課名等
	事務事業名	環境センター維持管理経費	人権生活環境部環境政策課	評価責任者・連絡先	課長 西尾 育夫 0595-20-9105

事務事業の概要	対象	伊賀市(市民・事業所)																												
	目的	各種測定(河川・処分場放流水・悪臭・騒音等)を実施し、自然環境の現状把握し、安全・安心な生活環境を守る。																												
	内容	<p>環境対策並びに地域の環境改善を図る拠点であり、水質、悪臭などの環境測定、環境法令に基づく届出書の受理、公害苦情処理を行いました。</p> <p>産業廃棄物最終処分場の放流水検査や悪臭測定を実施し、環境保全のため、花垣地区環境対策推進協議会を開催しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川水質検査(18地点) ・花垣地区環境調査(河川水・地下水水質検査21地点・土壌測定2地点・悪臭測定9地点) ・騒音、振動調査(環境騒音測定3ヶ所 24時間・道路交通振動測定1ヶ所 24時間) 																												
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 消耗品費</td> <td>852,121円</td> <td>分析用薬品、ガス、コピー、センター維持管理消耗品など</td> </tr> <tr> <td> 光熱水費</td> <td>1,392,670円</td> <td>環境センター電気料、水道料</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>514,580円</td> <td>燃料費、修繕料</td> </tr> <tr> <td> 役務費</td> <td>147,457円</td> <td>通信運搬費、手数料</td> </tr> <tr> <td> 委託料</td> <td>1,601,306円</td> <td>施設設備保守点検、草刈業務、警備業務</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>250,838円</td> <td>使用料及び賃借料、負担金、補助金及び交付金</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,758,972円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費			消耗品費	852,121円	分析用薬品、ガス、コピー、センター維持管理消耗品など	光熱水費	1,392,670円	環境センター電気料、水道料	その他	514,580円	燃料費、修繕料	役務費	147,457円	通信運搬費、手数料	委託料	1,601,306円	施設設備保守点検、草刈業務、警備業務	その他	250,838円	使用料及び賃借料、負担金、補助金及び交付金	計	4,758,972円		
経費	金額	摘要																												
需用費																														
消耗品費	852,121円	分析用薬品、ガス、コピー、センター維持管理消耗品など																												
光熱水費	1,392,670円	環境センター電気料、水道料																												
その他	514,580円	燃料費、修繕料																												
役務費	147,457円	通信運搬費、手数料																												
委託料	1,601,306円	施設設備保守点検、草刈業務、警備業務																												
その他	250,838円	使用料及び賃借料、負担金、補助金及び交付金																												
計	4,758,972円																													

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0
		地方債	0	0	0	0		
		その他	1	0	0	609		
		一般財源	6,159	6,627	4,759	6,067		
		合計(A)	6,160	6,627	4,759	6,676		
	人件費	正規職員	業務量	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
人件費			2,247	2,338	2,338	2,353		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	2,247	2,338	2,338	2,353		
		合計(A+B)	8,407	8,965	7,097	9,029		
		市民1人当たりのコスト(円)	89	96	76	97		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	河川環境達成率【達成地点数/総地点数】×100	類型指定河川におけるBOD 75%値の環境基準達成割合	%	目標		100	100	100
				実績	87	100	87	
指標化できない成果			達成		100.0%	87.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>環境基準が設定されている検査地点8ヶ所のうち1ヶ所で基準値を超過しました。生活排水が原因と考えられますが、啓発で水質改善することには限界があり根本的な解決には下水道の整備が重要です。現状把握のため、検査を続ける必要があります。環境センターでは平成14年から水質検査や悪臭検査を行っていますが、分析機器の耐用年数超過により故障が多発しています。機器を更新するには多額の費用がかかることから、平成29年度は外部委託する検査項目を増やします。</p>
----	---

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)257浄化槽設置及び管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23 環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-257-01
	施策	2306 生活排水処理施設整備の推進と適正な維持管理	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	川上地区浄化槽施設管理経費	青山支所振興課	課長 澤田 之伸 0595-52-1112

事務事業の概要	対象	川上地区から出される生活排水		
	目的	生活用排水の水質保全、地区の生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質を保全するため		
	内容	<p>生活用排水の水質保全、地区の生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全を目的に排水処理施設の維持管理や修繕等を行いました。</p> <p>供用開始:平成13年4月1日 計画戸数:30戸 計画人口:68人</p>		
事業に要した主な経費など		経費	金額	摘要
		光熱水費	239,471円	施設電気料金
		修繕料	154,440円	①浄化槽放流管修繕
		通信運搬費	30,486円	施設電話料金(テレメーター)
		浄化槽管理業務委託料	239,760円	委託先:名張環境事業協業組合
		施設管理基金積立金	1,052円	基金利子
	計	665,209円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	2,750	2,895	666	2,056		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	2,750	2,895	666	2,056		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
合計(A+B)	3,499	3,675	1,446	2,841			
市民1人当たりのコスト(円)		37	39	16	31		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	水質検査合格率	水質検査合格回数/検査回数	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	基金運営での施設管理であり、基金残高状況の理由により、平成30年度以降の施設運転が出来ない状況であるため、当施設設置に関係した団体と施設運転休止の協議を行ない、平成29年度内で施設の運転休止を行なう。

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)3環境対策費(細目)257浄化槽設置及び管理事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23 環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-01-03-257-51
	施策	2306 生活排水処理施設整備の推進と適正な維持管理	担当 部署	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	合併処理浄化槽設置及び管理事業	建設部下水道課	課長 山本 昇 0595-24-2136

事務事業の概要	対 象	公共下水道事業、農業集落排水事業、コミュニティ・プラント整備事業等の事業認可を除く区域の市民														
	目 的	合併処理浄化槽の普及促進を図る。														
	内 容	生活環境の改善と公共用水域の水質保全を目的に、合併処理浄化槽の普及を促進し、設置費用の一部を補助しました。 平成28年度 5人槽 106 基 (@219,000円) 7人槽 59 基 (@273,000円) 10人槽 2 基 (@362,000円) 計 167 基														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>40,075,000円</td> <td>合併処理浄化槽設置整備事業補助金</td> </tr> <tr> <td>繰出金</td> <td>4,904,162円</td> <td>浄化槽事業特別会計繰出金</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>90,127円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>45,069,289円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	40,075,000円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金	繰出金	4,904,162円	浄化槽事業特別会計繰出金	その他経費	90,127円		計	45,069,289円
経費	金額	摘要														
負担金、補助及び交付金	40,075,000円	合併処理浄化槽設置整備事業補助金														
繰出金	4,904,162円	浄化槽事業特別会計繰出金														
その他経費	90,127円															
計	45,069,289円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	22,851	24,140	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	24,656	31,410	29,691	24,170		
	合計(A)	47,507	55,550	45,070	46,451		
人件費	正規職員	業務量	0.90 人	0.90 人	0.82 人	0.82 人	
		人件費	6,739	7,012	6,389	6,430	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	6,739	7,012	6,389	6,430		
	合計(A+B)	54,246	62,562	51,459	52,881		
		市民1人当たりのコスト(円)	571	664	546	563	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	合併浄化槽普及率	補助実績基数/目標補助基数	%	目標		100	100	100
				実績	100	86	81	
指標化できない成果			達成		86.0%	81.0%		

方向	継続	課題及び改善案	引き続き、国、県の補助金額を確保できるよう要望し、合併処理浄化槽設置の啓発活動を行います。
----	----	---------	---

整理番号
268 - 0

決算書頁
247

(款)4衛生費(項)1保健衛生費(目)4斎苑運営費(細目)258斎苑管理運営経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	721	財政の的確な運営	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-01-04-258-51
	施策	7213	市民の財産として継承する持続可能な公共施設マネジメント	担当 部署
	事務事業名	斎苑管理運営経費	部・課名等 人権生活環境部市民生活課	

事務事業の概要	対象	市民		
	目的	故人を偲ぶ終焉の場にふさわしい尊厳と品位の保持を図るため、計画的に点検・改修し、施設を維持する。		
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ○施設設備保守点検業務 <ul style="list-style-type: none"> ・空調設備保守点検 ・消防設備等保守点検 ・浄化槽清掃等保守点検 ○施設維持管理業務 <ul style="list-style-type: none"> ・自家発電保守点検 ・火葬炉保守点検 ・樹木剪定伐採等 ○施設改修工事 <ul style="list-style-type: none"> ・動物炉燃焼炉バーナー更新工事 ・監視室等空調機更新工事 ・主燃焼炉補修工事 ・2号炉内等床補修工事 ・エントランス床タイル補修工事 		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	燃料費	7,021,266円	火葬炉燃料(灯油)	
	光熱水費	3,672,122円	電気・ガス・水道	
	委託料	11,401,481円	火葬業務委託料(株キタモリ)	7,322,400円
			施設設備保守点検委託料	1,892,160円
			施設維持管理委託料等	2,186,921円
	施設改修工事費	4,859,907円		
	その他	2,232,633円	消耗品費、機械器具借上料、備品購入費等	
	計	29,187,409円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	6,700		
	その他	22,820	19,835	23,638	20,095		
	一般財源	8,203	15,912	5,550	7,332		
	合計(A)	31,023	35,747	29,188	34,127		
人件費	正規職員	業務量	0.60 人	0.60 人	0.39 人	0.39 人	
		人件費	4,493	4,675	3,039	3,058	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	0.15 人	0.15 人	
		人件費			269	271	
	小計(B)	4,493	4,675	3,039	3,329		
合計(A+B)	35,516	40,422	32,227	37,456			
市民1人当たりのコスト(円)			374	429	342	399	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
				目標			
				実績			
	指標化できない成果		達成				

方向	課題及び改善案	火葬炉については、計画的に改修を行っているが、設備等が古いため不具合も多くなっています。施設全体の改築等検討する必要があります。
----	---------	--

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)1清掃総務費(細目)260清掃管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23 環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-01-260-01
	施策	2301 効率的な収集ができる体制づくり	担当部署	部・課名等 人権生活環境部廃棄物対策課
事務事業名	清掃管理経費		評価責任者・連絡先 課長 高木 忠幸 0595-20-1050	

事務事業の概要	対象	一般廃棄物処理基本計画		
	目的	平成28年度からのごみ処理について長期的展望に立つて基本的方策を示し、一般廃棄物処理基本計画を策定する。		
	内容	<p>各住民自治協議会から選出された「ごみ減量・リサイクル等推進委員会」の全体会において、下記のとおり4回会議を行いながら取りまとめ、庁内会議及び議会全員協議会で説明し、平成28年3月17日からパブリックコメントを実施後、同年5月に策定しました。</p> <p>①第1回：平成27年5月20日、一般廃棄物処理基本計画策定における各部会(ごみ減量部会、ごみ再資源部会、し尿・浄化槽部会)の各部長からの検討結果報告</p> <p>②第2回：平成27年8月10日、委員改選に伴い前回までの基本計画についての説明</p> <p>③第3回：平成27年12月9日、中間案の抜粋(ごみの発生・排出抑制のための方策)について</p> <p>④第4回：平成28年3月2日、「伊賀市一般廃棄物処理基本計画(中間案)」について</p> <p>⑤パブリックコメント：2016(平成28)年3月17日(木)～4月15日(金)実施</p> <p>⑥本編・概要版 平成28年5月策定</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	950,400円	伊賀市一般廃棄物処理基本計画策定業務委託 (委託先:(一財)三重県環境保全事業団)	
	その他	3,321,454円	報酬、旅費、環境調査委託料等	
	計	4,271,854円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	一般廃棄物収集運搬処理業許可更新手数料	
		地方債	0	0	0		
		その他	245	16	13		231
		一般財源	4,995	5,075	4,259		3,293
		合計(A)	5,240	5,091	4,272		3,524
人件費	正規職員	業務量	0.98 人	0.98 人	0.98 人	0.50 人	
		人件費	7,338	7,636	7,636	3,921	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	7,338	7,636	7,636	3,921		
合計(A+B)	12,578	12,727	11,908	7,445			
市民1人当たりのコスト(円)		133	136	127	80		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
事業の進捗状況	計画策定に当り、現在の計画を見直すと共に、新たな施策を検討する。	%	目標		100	100
			実績	30	80	100
指標化できない成果		達成		80.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成28年度からのごみ処理の長期的な基本方策を定めており、これに基づいて今後の事業について進めていく。
----	----	---------	---

整理番号
270 - 0

決算書頁
247

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)1清掃総務費(細目)260清掃管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-01-260-51
	施策	2302	ごみ減量及び資源のリサイクルを推進する体制づくり		
	事務事業名	一般廃棄物減量等推進事業		担当 部署	部・課名等 人権生活環境部廃棄物対策課 評価責任者・連絡先 課長 高木 忠幸 0595-20-1050

事務事業の概要	対象	一般家庭から排出される可燃ごみ		
	目的	資源・ごみの分別の徹底により可燃ごみ排出量を減少させる。		
	内容	<p>・一般廃棄物の減量化・再資源化及び環境美化への取り組みを図るため、ごみ減量・リサイクル等推進委員会を今年度2回開催しました。</p> <p>・指定ごみ袋制度改定に伴い発生した旧ごみ袋在庫のセット販売を平成27年4月から実施し、概ね在庫の解消が図られたため平成28年9月末で終了しました。</p> <p>・環境学習の一環として、再生利用可能な廃棄物(紙・布類)の集団回収を行い、実績をあげた登録団体に対し、回収量1kg当り3円の奨励金を交付しました。</p> <p>・家庭から排出される生ごみの減量化と堆肥としての資源化を図るため、生ごみ処理容器を設置する者に対し購入費の一部(3分の1)の補助金を交付しました。</p> <p>・資源再利用物の回収奨励金交付事業の実施 申請:延べ132件 回収量:308,050kg</p> <p>・生ごみ処理容器購入費補助金交付事業の実施 申請:31件(電動11件、手動20件)</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	128,700円	ごみ減量・リサイクル等推進委員会報酬	
	報償費	924,150円	再資源化物回収奨励金	
	需用費	15,507,697円	指定ごみ袋購入、燃料費等	
	手数料	5,616,400円	指定ごみ袋・差額シール取扱店手数料	
	委託料	3,029,832円	指定ごみ袋保管・配送業務委託	
	負担金・補助及び交付金	257,600円	生ごみ処理機及びコンポスト設置者補助金	
	計	25,464,379円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	24,099	41,899	25,465	33,035		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	24,099	41,899	25,465	33,035		
人件費	正規職員	業務量	1.16 人	1.16 人	1.16 人	1.16 人	
		人件費	8,685	9,038	9,038	9,096	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	8,685	9,038	9,038	9,096		
	合計(A+B)	32,784	50,937	34,503	42,131		
	市民1人当たりのコスト(円)	345	541	366	449		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	可燃ごみ排出量の減量	さくらリサイクルセンターでの可燃ごみ処理量	トン	目標		20,275	21,637	21,503
				実績	20,662	20,713	20,684	
指標化できない成果			達成		97.9%	104.6%		

方向	改善	課題及び改善案	一般廃棄物の減量については、可燃ごみの減量が処理コストに大きく左右することから、今後も様々な減量施策を講じる必要がある。しかしながら、現行の紙・布回収における奨励金については、民間回収が進んでおり一定の減量成果が達成できている。生ごみ処理容器の購入補助については、市民ニーズのピークは過ぎているため今後見直しが必要である。
----	----	---------	---

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)1清掃総務費(細目)260清掃管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23 環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-01-260-52
	施策	2303 ゴミ処理施設のあり方を検討する体制づくり	担当部署	部・課名等
事務事業名	伊賀南部環境衛生組合負担金	担当部署	青山支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 澤田 之伸 0595-52-1112

事務事業の概要	対象	青山地域の一般廃棄物		
	目的	青山地域で発生するごみを名張市と共同し適正な処理を行うと共にごみ減量化に努める		
	内容	修繕を含めたごみ焼却施設(伊賀南部クリーンセンター)の維持管理、また、ごみ焼却・分別等の収集等経費について、名張市と共に費用を負担しました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	伊賀南部環境衛生組合負担金	157,076,000円	伊賀南部環境衛生組合への 伊賀市からの負担金	
			議会費 74,000円 一般管理費 10,655,000円 集塵車管理費 39,308,000円	

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	18,600	16,800	16,200	18,500
		その他	0	0	0	0
		一般財源	137,320	140,437	140,876	150,454
		合計(A)	155,920	157,237	157,076	168,954
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.57 人	0.57 人	0.05 人	0.05 人
		人件費	4,268	4,441	390	393
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	4,268	4,441	390	393
合計(A+B)	160,188	161,678	157,466	169,347		
市民1人当たりのコスト(円)		1,686	1,715	1,671	1,802	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
ごみ収集量	ごみの減量化	t	目標		2,107	2,033
			実績	2,221	2,270	2,254
指標化できない成果			達成	92.8%	90.2%	

方向	継続	課題及び改善案	今後、施設や設備の老朽化や燃料費の高騰により施設維持管理経費が増加する事が考えられる。そのため、分別の徹底を図り、ごみ減量化をすすめる。
----	----	---------	--

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)262ごみ収集経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-02-262-01
	施策	2301	効率的な収集ができる体制づくり		
事務事業名	ごみ収集経費	担当部署	部・課名等 人権生活環境部廃棄物対策課	評価責任者・連絡先 課長 高木 忠幸 0595-20-1050	

事務事業の概要	対象	市民から排出される一般廃棄物		
	目的	分別を適正化し、収集する。		
	内容	<p>・廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項の規定に基づき、一般廃棄物処理計画の策定を行い収集業務を委託しました。なお、業務の実施に際しては委託事業者に対して、ごみ出しルールによる収集方法について説明を行い、不適切排出物には警告シールを貼付するなどの分別励行の指示を行いました。</p> <p>また、収集区分の変更や資源物収集回数が増により、ごみ減量に繋がる対策を講じるとともに、市民には「資源・ごみ収集カレンダー」や「資源・ごみ分別ガイドブック」を配布して周知、地区への説明会なども実施し分別の啓発を行いました。</p> <p>・平成28年度版より外国版4カ国からベトナム語を新刷して、5ヶ国語のごみ収集カレンダーを作成しました。</p> <p>・地域においては、自治会等が管理するごみ集積場の新設や改修に対する経費の2分の1の助成を行い、地区集積場の環境整備に努めました。</p> <p>【資源・ごみ収集カレンダー作成部数】日本語版(伊賀北部)45,500枚、(青山地区)10,000枚、外国語版(5ヶ国語)6,750枚</p> <p>【集積場整備補助事業】17件(新規6件、改築11件)</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	3,730,055円	業務嘱託員報酬	
	需用費	2,328,169円	資源ごみ回収箱、資源・ごみ収集カレンダー等	
	委託料	378,695,520円	ごみ収集業務委託料	
	負担金・補助及び交付金	1,159,000円	一般廃棄物集積場整備費等補助金	
	その他	1,483,960円	共済費、通信運搬費、筆耕翻訳料、青山分等	
	計	387,396,704円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	61,617	35,861	60,157	50,901		
	一般財源	319,629	360,031	327,240	352,490		
	合計(A)	381,246	395,892	387,397	403,391		
人件費	正規職員	業務量	1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
		人件費	7,487	7,791	7,791	7,841	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	2.00 人	2.00 人	2.00 人	2.00 人	
		人件費	5,498	4,225	3,730	3,819	
	小計(B)	12,985	12,016	7,791	11,660		
合計(A+B)	394,231	407,908	395,188	415,051			
市民1人当たりのコスト(円)			4,147	4,327	4,192	4,416	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	家庭から排出される資源・ごみの搬入量(集積場収集分)	収集区分の変更や適正な分別により、ごみが減少する。	トン	目標		20,011	19,811	19,612
				実績	19,235	18,416	18,019	
指標化できない成果			達成		108.7%	109.9%		

方向	継続	課題及び改善案	ごみ排出量は、今年度策定した「一般廃棄物処理基本計画」に基づいて、市民・事業者・行政の3者が協力し合い、循環型社会の形成を推進します。資源化の推進と収集コストの削減に努めて行く。
----	----	---------	---

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)262ごみ収集経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23 環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 24 年度～平成 32 年度	01-04-02-02-262-52
	施策	2301 効率的な収集ができる体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	粗大ごみ戸別収集事業	人権生活環境部廃棄物対策課	評価責任者・連絡先 課長 高木 忠幸 0595-20-1050

事務事業の概要	対象	集積場で収集できない粗大ごみ(一般収集)及び排出が困難な高齢者や障がいのある方から排出される粗大ごみ(福祉収集)														
	目的	一般粗大ごみの回収(一般収集)及び高齢者や障がいのある方(福祉収集)の搬出の負担軽減														
	内容	対象者の自宅の玄関先まで収集に伺う粗大ごみ一般収集事業及び排出が困難な高齢者や障がいのある方などの生活支援の一つとして、対象者の家の中から搬出する福祉収集も併せて実施しました。 【粗大ごみ(福祉)収集件数】 242件(青山支所管内除く) 【粗大ごみ(一般)収集件数】 2,545件(青山支所管内除く)														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>1,170,591円</td> <td>収集車ガソリン代、修繕料等</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>419,778円</td> <td>電話料、粗大ごみ処理券取扱い手数料</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>3,777,840円</td> <td>粗大ごみ戸別収集受付業務委託料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,368,209円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	1,170,591円	収集車ガソリン代、修繕料等	役務費	419,778円	電話料、粗大ごみ処理券取扱い手数料	委託料	3,777,840円	粗大ごみ戸別収集受付業務委託料	計	5,368,209円
経費	金額	摘要														
需用費	1,170,591円	収集車ガソリン代、修繕料等														
役務費	419,778円	電話料、粗大ごみ処理券取扱い手数料														
委託料	3,777,840円	粗大ごみ戸別収集受付業務委託料														
計	5,368,209円															

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	1,546	1,040	1,548	1,560
		一般財源	5,652	4,610	3,821	3,920
		合計(A)	7,198	5,650	5,369	5,480
事業費	人件費	正規職員	業務量 4.90 人	3.90 人	3.90 人	3.90 人
		人件費	36,687	30,385	30,385	30,580
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 1.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
		人件費	2,346			
		小計(B)	39,033	30,385	30,385	30,580
合計(A+B)	46,231	36,035	35,754	36,060		
市民1人当たりのコスト(円)		487	383	380	384	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
指標	戸別収集(一般)件数	粗大ごみ収集件数	件	目標	2,500	2,500	2,550
				実績	2,015	2,446	2,545
指標化できない成果			達成	97.8%	101.8%		

方向	改善	課題及び改善案	平成24年度から福祉の粗大ごみの収集を実施、平成26年度からは一般の粗大ごみ収集事業を併せて実施し、広報等により啓発を行ってきた結果、確実に件数が増えてきている。今後は、費用対効果の面から手数料の引き上げやコストの縮減に務めるよう改善していかなければならない。
----	----	---------	--

整理番号
274 - 0

決算書頁
249

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)263ごみ燃料化及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-02-02-263-51
	施策	2303	ごみ処理施設のあり方を検討する体制づくり	部・課名等
	事務事業名	ごみ燃料化及び施設維持管理経費	担当部署	人権生活環境部さくらリサイクルセンター 評価責任者・連絡先 所長 前川 一幸 0595-20-9272

事務事業の概要	対象	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)から収集または持ち込まれた一般廃棄物(可燃ごみ)																							
	目的	RDF化による処理を行う。																							
	内容	廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて、伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)において発生した一般廃棄物をRDF化処理し、桑名市に在る三重ごみ固形燃料発電所に搬出しました。																							
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>479,782,488円</td> <td>施設維持管理 神鋼環境メンテナンス(株) 347,715,720円 RDF焼却業務委託料 三重県企業庁 112,108,800円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>126,048,218円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>106,450,882円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>消耗品費</td> <td>65,762,893円</td> <td>設備用部品</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>49,680,000円</td> <td>施設整備工事費</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>37,480,877円</td> <td>嘱託員報酬、修繕料など</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>865,205,358円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	479,782,488円	施設維持管理 神鋼環境メンテナンス(株) 347,715,720円 RDF焼却業務委託料 三重県企業庁 112,108,800円	燃料費	126,048,218円		光熱水費	106,450,882円		消耗品費	65,762,893円	設備用部品	工事請負費	49,680,000円	施設整備工事費	その他	37,480,877円	嘱託員報酬、修繕料など	計	865,205,358円
経費	金額	摘要																							
委託料	479,782,488円	施設維持管理 神鋼環境メンテナンス(株) 347,715,720円 RDF焼却業務委託料 三重県企業庁 112,108,800円																							
燃料費	126,048,218円																								
光熱水費	106,450,882円																								
消耗品費	65,762,893円	設備用部品																							
工事請負費	49,680,000円	施設整備工事費																							
その他	37,480,877円	嘱託員報酬、修繕料など																							
計	865,205,358円																								

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	50,900	47,500	54,700	38,000		
	その他	48,785	32,937	46,580	108,234		
	一般財源	842,159	821,931	763,926	758,438		
	合計(A)	941,844	902,368	865,206	904,672		
	人件費	正規職員	業務量	1.65 人	1.65 人	1.65 人	1.65 人
			人件費	12,354	12,856	12,856	12,938
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	5.80 人	5.80 人	5.80 人	5.80 人
			人件費				
		小計(B)	12,354	12,856	12,856	12,938	
		合計(A+B)	954,198	915,224	878,062	917,610	
		市民1人当たりのコスト(円)	10,038	9,709	9,314	9,762	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	RDF搬出量	ごみを固形燃料化して搬出した量	t	目標		11,250	11,200	11,400
				実績	11,486	11,400	11,678	
指標化できない成果	生活環境の向上度		達成		101.3%	104.3%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案</p> <p>桑名広域清掃事業組合が、新ごみ処理施設の入札を実施した結果、平成33年3月末から15ヶ月短縮され平成31年12月となる旨の報告があったため、三重県RDF運営協議会で前倒しについての検討を今後実施していく中で、伊賀市として「廃棄物処理のあり方検討に対する最終答申」に基づき、今後可燃ごみを民間委託処理に向けての計画を具体的に実施していく必要がある。</p>
----	--

整理番号
275 - 0

決算書頁
251

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)264資源化ごみ処理及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-02-264-51
	施策	2302	ごみ減量及び資源のリサイクルを推進する体制づくり	担当部署	部・課名等
	事務事業名	資源化ごみ処理及び施設維持管理経費	人権生活環境部さくらリサイクルセンター	評価責任者・連絡先	所長 前川 一幸 0595-20-9272

事務事業の概要	対象	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)の一般廃棄物(金属類)																	
	目的	一般廃棄物のうち金属類などから資源化可能なものを選別し、売却する。																	
	内容	<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づいて、伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)から搬入された金属類などの一般廃棄物から資源化物を選別、破砕処理して資源として売却しました。</p> <p>(主な再資源化物と売却金額)</p> <p>紙・布 11,088,305円 鉄くず 2,182,650円 アルミくず 2,372,290円 アルミ缶 2,172,450円 小型家電 393,200円 電気コード 739,200円 廃食用油 248,750円</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>91,503,139円</td> <td>施設維持管理及び保守点検業務委託料 82,227,960円 神鋼環境メンテナンス(株) 不燃性廃棄物埋立処分委託料 7,742,088円 (株)ヤマゼン、三重中央開発(株)</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>31,143,559円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>5,352,636円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,062,451円</td> <td>燃料費、消耗品費など</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>131,061,785円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	91,503,139円	施設維持管理及び保守点検業務委託料 82,227,960円 神鋼環境メンテナンス(株) 不燃性廃棄物埋立処分委託料 7,742,088円 (株)ヤマゼン、三重中央開発(株)	修繕料	31,143,559円		光熱水費	5,352,636円		その他	3,062,451円	燃料費、消耗品費など	計	131,061,785円
経費	金額	摘要																	
委託料	91,503,139円	施設維持管理及び保守点検業務委託料 82,227,960円 神鋼環境メンテナンス(株) 不燃性廃棄物埋立処分委託料 7,742,088円 (株)ヤマゼン、三重中央開発(株)																	
修繕料	31,143,559円																		
光熱水費	5,352,636円																		
その他	3,062,451円	燃料費、消耗品費など																	
計	131,061,785円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	1,900	28,000	28,900	27,700		
	その他	35,022	28,200	31,408	28,375		
	一般財源	71,869	82,026	70,754	84,731		
	合計(A)	108,791	138,226	131,062	140,806		
	人件費	正規職員	業務量 1.05 人	1.05 人	1.05 人	1.05 人	
		人件費	7,862	8,181	8,181	8,234	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 1.20 人	1.20 人	1.20 人	1.20 人	
		人件費					
		小計(B)	7,862	8,181	8,181	8,234	
		合計(A+B)	116,653	146,407	139,243	149,040	
		市民1人当たりのコスト(円)	1,228	1,553	1,478	1,586	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	資源化物売払量	処理した金属類を売払した量	t	目標		600	600	600
				実績	577	463	575	
指標化できない成果	市民生活環境の向上度	達成		77.2%	95.8%			

方向	改善	課題及び改善案
		<ul style="list-style-type: none"> ・改善可能な部分から作業環境の改善を実施する。 ・保守点検項目を見直す。

整理番号
276 - 0

決算書頁
251

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)264資源化ごみ処理及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-02-02-264-52
	施策	2302	ごみ減量及び資源のリサイクルを推進する体制づくり	担当 部・課名等
	事務事業名	ストックヤード維持管理経費	人権生活環境部さくらリサイクルセンター	評価責任者・連絡先 所長 前川 一幸 0595-20-9272

事務事業の概要	対象	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)の一般廃棄物(紙・布類)																	
	目的	一時保管し、業者へ引き渡す。																	
	内容	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)から収集した紙・布類を業者へ引き渡すまでの間の一時保管のための適正管理を行いました。																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>2,945,025円</td> <td>運営業務委託料 伊賀市シルバー人材センター 2,757,105円 警備業務委託料 (株)安全警備 187,920円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>396,855円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>359,640円</td> <td>計量器定期検査手数料</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>113,291円</td> <td>消耗品費など</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,814,811円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	2,945,025円	運営業務委託料 伊賀市シルバー人材センター 2,757,105円 警備業務委託料 (株)安全警備 187,920円	光熱水費	396,855円		手数料	359,640円	計量器定期検査手数料	その他	113,291円	消耗品費など	計	3,814,811円
経費	金額	摘要																	
委託料	2,945,025円	運営業務委託料 伊賀市シルバー人材センター 2,757,105円 警備業務委託料 (株)安全警備 187,920円																	
光熱水費	396,855円																		
手数料	359,640円	計量器定期検査手数料																	
その他	113,291円	消耗品費など																	
計	3,814,811円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	3,478	3,983	3,815	3,575		
	合計(A)	3,478	3,983	3,815	3,575		
人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	1,872	1,948	1,948	1,961	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,872	1,948	1,948	1,961		
合計(A+B)	5,350	5,931	5,763	5,536			
市民1人当たりのコスト(円)		57	63	62	59		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	紙・布類の搬出量	業者へ引き渡した量	t	目標		1,080	1,060	1,170
				実績	1,170	1,270	1,167	
指標化できない成果	市民生活の向上度		達成		117.6%	110.1%		

方向	改善	課題及び改善案	将来は、資源化ごみ処理施設に集約したいと考えます。
----	----	---------	---------------------------

整理番号
277 - 0

決算書頁
251

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)2塵芥処理費(細目)265不燃物処理及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-02-02-265-51
	施策	2302	ごみ減量及び資源のリサイクルを推進する体制づくり	
	事務事業名	不燃物処理及び施設維持管理経費		担当部署 人権生活環境部さくらリサイクルセンター 評価責任者・連絡先 所長 前川 一幸 0595-20-9272

事務事業の概要	対象	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)の一般廃棄物(瓦・コンクリートなど)														
	目的	再資源化出来ない不燃物を埋め立て処理する。														
	内容	伊賀北部地域(旧上野市、旧阿山郡)の一般廃棄物のうち瓦・コンクリートなど不燃物を埋め立て処理しました。また、不燃物処理場の適正な保全管理を行いました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>業務嘱託員報酬</td> <td>2,068,410円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>1,332,720円</td> <td>環境調査委託 (株)東海テクノ 780,840円 草刈業務委託 伊賀市シルバー人材センター 508,680円 整地業務委託 奥中建設(株) 43,200円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>693,934円</td> <td>光熱水費、修繕料など</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,095,064円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	業務嘱託員報酬	2,068,410円		委託料	1,332,720円	環境調査委託 (株)東海テクノ 780,840円 草刈業務委託 伊賀市シルバー人材センター 508,680円 整地業務委託 奥中建設(株) 43,200円	その他	693,934円	光熱水費、修繕料など	計	4,095,064円
経費	金額	摘要														
業務嘱託員報酬	2,068,410円															
委託料	1,332,720円	環境調査委託 (株)東海テクノ 780,840円 草刈業務委託 伊賀市シルバー人材センター 508,680円 整地業務委託 奥中建設(株) 43,200円														
その他	693,934円	光熱水費、修繕料など														
計	4,095,064円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	4,162	5,203	4,096	4,621		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	4,162	5,203	4,096	4,621		
	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人	
		人件費	1,872	1,948	1,948	1,961	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
		人件費					
		小計(B)	1,872	1,948	1,948	1,961	
		合計(A+B)	6,034	7,151	6,044	6,582	
		市民1人当たりのコスト(円)	64	76	65	71	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	処理量	埋立処分した量	t	目標		2,000	2,000	1,500
				実績	2,120	1,540	1,271	
指標化できない成果	市民生活環境の向上度	達成		77.0%	63.6%			

方向	継続	課題及び改善案 埋立が、地下水、土壌などの環境に及ぼす影響について、調査を行うことにより注意し続ける必要があります。
----	----	---

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)3し尿処理費(細目)269し尿収集経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-02-03-269-01
	施策	2309	し尿処理施設の整備	
事務事業名	し尿収集経費	担当部署	部・課名等 人権生活環境部浄化センター	評価責任者・連絡先 所長 稲森 真一 0595-23-1179

事務事業の概要	対象	旧上野市市街地における収集を希望する世帯のし尿		
	目的	適切に収集する。		
	内容	<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項の規定に基づく一般廃棄物処理計画の策定により、管内におけるし尿収集に関する業務を、市の直営区域と許可業者による区域とに決めて行いました。</p> <p>直営による収集は、市内中心市街地を対象に、カレンダー方式で対象地区の収集日を定めて行う業務を基本としていますが、電話連絡等があれば随時、その収集にも対応しました。</p> <p>平成28年度は、収集困難世帯等の作業条件が悪い場所でも効率的な汲み取り作業に努めました。</p> <p>(直営収集による事業実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・し尿収集 <ul style="list-style-type: none"> 件数 12,763件 収集量 2,803,090リットル ・し尿汲取券売捌き <ul style="list-style-type: none"> 件数 288件(取扱店数 60箇所) 金額 31,099,934円 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	業務嘱託員報酬	11,530,204円	収集業務嘱託員(5人)、集金・用務嘱託員(1人)	
	業務嘱託員保険料	1,684,626円	6人	
	消耗品費	409,343円	車両用消耗品等	
	燃料費	960,513円	し尿収集車等燃料、暖房用灯油等	
	印刷製本費	229,618円	し尿収集作業日程計画表印刷等	
	自動車借上料	3,892,298円	パキューム車リース料	
	その他経費	2,735,090円		
	計	21,441,692円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	22,224	24,337	21,442	23,179	
		合計(A)	22,224	24,337	21,442	23,179	
	人件費	正規職員	業務量	8.00 人	7.20 人	7.45 人	8.35 人
人件費			59,896	56,096	58,043	65,473	
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	59,896	56,096	58,043	65,473	
		合計(A+B)	82,120	80,433	79,485	88,652	
		市民1人当たりのコスト(円)	864	854	844	944	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	し尿収集量	市直営し尿収集によるし尿の収集量	ℓ	目標		2,870,000	2,700,000	2,700,000
				実績	3,046,418	2,940,530	2,803,090	
指標化できない成果			達成		102.5%	103.8%		

方向	縮小	課題及び改善案	市直営のし尿収集業務の民間移行に向けた協議を、し尿収集運搬許可業者等と継続して進めていきます。
----	----	---------	---

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)3し尿処理費(細目)270し尿処理及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-04-02-03-270-51
	施策	2309	し尿処理施設の整備		
事務事業名	し尿処理及び施設維持管理経費	担当部署	部・課名等 人権生活環境部浄化センター	評価責任者・連絡先 所長 稲森 真一 0595-23-1179	

事務事業の概要	対象	市内(青山地区を除く)より排出されるし尿及び浄化槽汚泥		
	目的	衛生的な処理及び適正な管理を行う。		
	内容	<p>浄化センターでは、し尿及び浄化槽汚泥を第1処理場及び第2処理場の合計処理能力150kl/日のし尿処理施設により処理しており、設備機器補修等の維持管理経費節減を図りつつ、管内住民の負託に十分応えるよう施設の管理運営を行いました。</p> <p>平成28年度においても、効率的な運転管理による燃料や電気の使用量の抑制に努めながら、し尿及び浄化槽汚泥を適正に処理しました。</p> <p>●施設処理能力 第1処理場 80kl/日 (低希釈二段活性汚泥処理+高度処理) 第2処理場 70kl/日 (高負荷脱窒素処理+高度処理)</p> <p>施設維持管理委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第1処理場運転管理業務委託(クボタ環境サービス(株)中部支店) 49,977,000円 ・第2処理場運転管理業務委託(重環オペレーション(株)) 62,635,680円 ・第2処理場受入槽清掃業務委託(株)ビルドコーポレーション 10,584,000円 ・第2処理場貯留槽清掃業務委託(株)ビルドコーポレーション 1,890,000円 ・第1処理場各槽清掃業務委託(株)ビルドコーポレーション 3,240,000円 		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	消耗品費		2,951,855円	施設設備管理用、水質検査薬品等
	燃料費		17,321,166円	焼却・脱臭用重油、公用車燃料
	光熱水費		37,241,220円	処理場電気使用料、水道使用料
	修繕料		1,873,800円	施設設備修繕等
	施設設備保守点検委託料		89,187,696円	施設設備点検整備業務委託料
	施設維持管理委託料		128,548,080円	施設維持管理業務委託料
	その他経費		7,085,391円	
	計		284,209,208円	

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	71	42,008	40,597	39,070		
	一般財源	215,733	275,381	243,613	261,080		
	合計(A)	215,804	317,389	284,210	300,150		
人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.75 人	0.65 人	
		人件費	3,744	3,896	5,844	5,097	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,744	3,896	5,844	5,097		
	合計(A+B)	219,548	321,285	290,054	305,247		
市民1人当たりのコスト(円)			2,310	3,408	3,077	3,248	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	水質検査の合格率	毎月放流水の水質検査を行い、適正に処理する。	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	日によっては、し尿及び浄化槽汚泥の搬入量が当施設の処理許容量を超えることもあり、予備貯留槽の活用も多くなっています。衛生的な処理を継続していくために施設設備の保守点検と維持管理に努めるとともに、処理能力に見合った適正な搬入量とするために許可業者や関係機関との調整を行います。
----	----	---------	---

整理番号
280 - 0

決算書頁
253

(款)4衛生費(項)2清掃費(目)3し尿処理費(細目)270し尿処理及び施設維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	23	環境に配慮した生活環境が整うまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-04-02-03-270-52
	施策	2309	し尿処理施設の整備	
	事務事業名	施設整備事業	担当部署	部・課名等 人権生活環境部浄化センター 評価責任者・連絡先 所長 稲森 真一 0595-23-1179

事務事業の概要	対象	浄化センター第1処理場及び第2処理場及びその設備機器								
	目的	新施設建設に向けての準備を進める。								
	内容	老朽化している第1処理場と第2処理場の施設整備の補修経費が増嵩していたため、廃棄物処理のあり方検討委員会からは、2つの処理施設を統合し、さらに青山地区の処理も含めた規模での新施設を整備するという答申を受けました。 平成28年度は、(仮称)伊賀市汚泥再生処理センターの建設に向け、発注支援業務を委託しました。								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務委託料</td> <td>7,208,000円</td> <td>(仮称)伊賀市汚泥再生処理センター 施設整備工事発注支援業務委託 (復建調査設計株式会社 三重事務所)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,208,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	設計業務委託料	7,208,000円	(仮称)伊賀市汚泥再生処理センター 施設整備工事発注支援業務委託 (復建調査設計株式会社 三重事務所)	計	7,208,000円
経費	金額	摘要								
設計業務委託料	7,208,000円	(仮称)伊賀市汚泥再生処理センター 施設整備工事発注支援業務委託 (復建調査設計株式会社 三重事務所)								
計	7,208,000円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	9,221	3,240	3,240	
	地方債	2,200	0	0	0		
	その他	41,699	0	0	0		
	一般財源	44,090	6,480	3,968	0		
	合計(A)	97,210	9,720	7,208	0		
	人件費	正規職員	業務量 0.70 人	0.80 人	0.80 人	0.00 人	
		人件費	5,241	6,233	6,233	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	5,241	6,233	6,233	0	
		合計(A+B)	102,451	15,953	13,441	0	
		市民1人当たりのコスト(円)	1,078	170	143	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	正常稼働率	稼働予定日の内正常稼働日の割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	新施設の建設に向け、関係部署との連携をとりながら業務を継続します。
----	----	---------	-----------------------------------

整理番号
281 - 0

決算書頁
253

(款)5労働費(項)1労働費(目)1勤労者福祉会館運営費(細目)271勤労者福祉会館管理運営経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	35	だれもが働きやすく、働く意欲が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-05-01-01-271-01
	施策	3501	働く人の意欲に応える多様な就業・雇用の促進	担当 部署	部・課名等 産業振興部商工労働課
	事務事業名	勤労者福祉会館管理運営経費		評価責任者・連絡先	課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	勤労者及び労働福祉団体等		
	目的	当市の勤労者福祉施策により、労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与することを目的とし、集会施設、労働者等の活動拠点として施設を提供する。		
	内容	伊賀市勤労者福祉会館施設の運営、施設及び設備の維持管理を行うため、伊賀地区労働者福祉協議会へ指定管理を行いました。 【指定管理内容】 管理施設の利用許可に関する業務、管理施設の使用に係る使用料の徴収に関する業務、管理施設等の維持管理(清掃、保守点検、警備、修繕等)に関する業務、その他必要と認める業務		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託費	4,933,887円	伊賀市勤労者福祉会館指定管理料	
	需用費	128,520円	会館ベランダ雨漏り修繕	71,280円
			会館備品(マイク、マイク用コード)修繕	57,240円
	備品購入費	25,812円	会館備品(AED収納ケース)購入	
	計	5,088,219円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	1,006	965	885	873		
	一般財源	4,008	4,471	4,204	4,563		
	合計(A)	5,014	5,436	5,089	5,436		
	人件費	正規職員	業務量 0.22 人	0.22 人	0.22 人	0.20 人	
		人件費	1,648	1,715	1,715	1,569	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,648	1,715	1,715	1,569	
		合計(A+B)	6,662	7,151	6,804	7,005	
		市民1人当たりのコスト(円)	71	76	73	75	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施設利用人数	年間利用実績	人	目標		4,000	4,000	4,000
				実績	4,306	3,687	3,549	
指標化できない成果			達成		92.2%	88.7%		

方向	継続	課題及び改善案	設置目的から他に類似施設がないため継続する。 施設の老朽化が著しく耐震性能が低いため、公共施設最適化計画により、他施設への機能移転や集約化を図る。
----	----	---------	--

整理番号
282 - 0

決算書頁
253

(款)5労働費(項)1労働費(目)2労働諸費(細目)272シルバー人材センター運営等経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	35	だれもが働きやすく、働く意欲が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-05-01-02-272-51
	施策	3501	働く人の意欲に応える多様な就業・雇用の促進	担当 部署	部・課名等 産業振興部商工労働課
	事務事業名	シルバー人材センター運営等経費		評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669	

事務事業の概要	対象	市内在住の高年齢者																			
	目的	高年齢者の就業機会の確保を目的とする伊賀市シルバー人材センターを支援し仕事の受託件数を増加させることで、高年齢者の雇用創出を図る																			
	内容	高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づいて事業を行う、知事の許可を受けた公益法人である伊賀市シルバー人材センターの運営費及びシルバー人材センター高年齢者活用・現役世代雇用サポート事業費に対し支援を行いました。(平成29年3月末の会員数:914名) 高年齢者職業相談を22回開催し、135件相談を受けました。																			
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>12,988,000円</td> <td>全国シルバー人材センター協会負担金</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>三重県シルバー人材センター連合会負担金</td> <td>50,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金</td> <td>12,888,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,988,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		負担金、補助及び交付金	12,988,000円	全国シルバー人材センター協会負担金	50,000円			三重県シルバー人材センター連合会負担金	50,000円			シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金	12,888,000円	計	12,988,000円	
経費	金額	摘要																			
負担金、補助及び交付金	12,988,000円	全国シルバー人材センター協会負担金	50,000円																		
		三重県シルバー人材センター連合会負担金	50,000円																		
		シルバー人材センター高年齢者就業機会確保事業費補助金	12,888,000円																		
計	12,988,000円																				

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	13,347	12,988	12,988	15,238	
		合計(A)	13,347	12,988	12,988	15,238	
	人件費	正規職員	業務量 0.32 人	0.32 人	0.32 人	0.20 人	
			人件費 2,396	2,494	2,494	1,569	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	2,396	2,494	2,494	1,569	
		合計(A+B)	15,743	15,482	15,482	16,807	
		市民1人当たりのコスト(円)	166	165	165	179	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	仕事の受託件数	シルバー人材センターにおける仕事の受託件数	件	目標		6,000	6,000	6,000
				実績	5,728	5,794	5,711	
指標化できない成果			達成		96.6%	95.2%		

方向	継続	課題及び改善案	団体の自主的な努力を尊重しつつ、派遣事業の積極的な取組みを支援するとともに、それらの事業を推進していくために、会員や発注いただける事業者の拡大についても支援を行い、更なる雇用の確保に努める。
----	----	---------	---

(款)5労働費(項)1労働費(目)2労働諸費(細目)273雇用、勤労者対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	35	だれもが働きやすく、働く意欲が持てるまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-05-01-02-273-51
	施策	3501	働く人の意欲に応える多様な就業・雇用の促進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	雇用、勤労者対策事業		産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	地元での就職を希望する学生及び求職者、市内の労働福祉団体及び市内に居住・勤務する労働者																				
	目的	地元企業への就職による地域経済の後継者を育成する。市内に居住、勤務する労働者に対して労働者福祉の向上を図る。																				
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・市内に居住する未就職者及び離職者の生活環境の安定的な向上を図るため、職業相談員を配置し、求人・求職情報の収集・提供など職業相談業務にあたり、就労支援に取り組みました。 ・「いが若者サポートステーション」等と連携し臨床心理によるカウンセリング経費に対し支援を行いました。 ・地域協働事業、学習支援、文化体育活動など勤労者福祉事業を運営する伊賀地区労働者福祉協議会への支援を行いました。 ・上野商工会議所、伊賀市商工会、名張商工会議所との共催によりU・J・ターンを含む合同就職セミナーを開催しました。(開催日:平成28年4月27日・参加企業45社・参加者97人、開催日:平成28年9月2日・参加企業40社・参加者43人、参加者合計140人のうち内定者18人) ・勤労者の生活安定、福祉向上のため、金融機関と連携して住宅資金や生活資金の貸付を行いました。(住宅資金18件、生活資金1件、計19件) 																				
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬・共済費</td> <td>1,537,148円</td> <td>職業相談員1名報酬・保険料</td> </tr> <tr> <td>報償費</td> <td>49,500円</td> <td>若年無業者自立支援促進事業臨床心理士謝礼</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,240,668円</td> <td>勤労者福祉事業補助金 800,000円 U・J・ターン促進事業負担金 266,668円 その他負担金(4件) 174,000円</td> </tr> <tr> <td>貸付金</td> <td>50,000,000円</td> <td>勤労者住宅・生活資金融資貸付金</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>306,109円</td> <td>職業相談員活動等旅費・消耗品費</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>53,133,425円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬・共済費	1,537,148円	職業相談員1名報酬・保険料	報償費	49,500円	若年無業者自立支援促進事業臨床心理士謝礼	負担金、補助及び交付金	1,240,668円	勤労者福祉事業補助金 800,000円 U・J・ターン促進事業負担金 266,668円 その他負担金(4件) 174,000円	貸付金	50,000,000円	勤労者住宅・生活資金融資貸付金	その他	306,109円	職業相談員活動等旅費・消耗品費	計	53,133,425円
経費	金額	摘要																				
報酬・共済費	1,537,148円	職業相談員1名報酬・保険料																				
報償費	49,500円	若年無業者自立支援促進事業臨床心理士謝礼																				
負担金、補助及び交付金	1,240,668円	勤労者福祉事業補助金 800,000円 U・J・ターン促進事業負担金 266,668円 その他負担金(4件) 174,000円																				
貸付金	50,000,000円	勤労者住宅・生活資金融資貸付金																				
その他	306,109円	職業相談員活動等旅費・消耗品費																				
計	53,133,425円																					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	50,000	50,000	50,000	50,000		
	一般財源	3,184	3,335	3,134	3,113		
	合計(A)	53,184	53,335	53,134	53,248		
人件費	正規職員	業務量	0.42 人	0.42 人	0.42 人	0.55 人	
		人件費	3,145	3,273	3,273	4,313	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,145	3,273	3,273	4,313		
	合計(A+B)	56,329	56,608	56,407	57,561		
	市民1人当たりのコスト(円)	593	601	599	613		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	内定者数		合同就職セミナーをきっかけとして内定した人数(前年実績値)	人	目標	15	15	15
					実績	10	14	18
	指標化できない成果		達成	93.3%	120.0%			

方向	継続	課題及び改善案 地元企業の労働力確保に加えて、U・J・ターンによる転職者、移住者の確保に向けた施策を検討する。
----	----	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)1農業委員会費(細目)277農業委員会管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-01-277-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
事務事業名	事務局管理経費	農業委員会事務局	評価責任者・連絡先	事務局次長 円界 素史 0595-43-2312

事務事業の概要	対象	農業者、及び農地所有者		
	目的	農業生産力の増進及び農業経営の合理化を図ることを目的として、農業の健全な発展に努める。		
	内容	<p>農業委員会の運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総会、役員会、農地部会、農政部会、研修会の開催 ・行政諮問に対する答申及び意見の公表、行政庁に対する要請 ・広報業務、農家の相談業務 <p>法令業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地法の権利移動の審査・許可業務 ・相続等による農地の権利取得の届け出の受理 ・農地転用の業務 ・農業経営基盤強化促進法に基づく業務 ・租税特別措置法の業務 <p>農業振興業務(任意業務)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業及び農業者に関する情報提供の業務 ・農地基本台帳の整備および地図情報化の推進に関する業務 ・全国農業新聞の普及推進に関する業務 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬	7,630,000円	農業委員会委員、協力委員報酬	
	共済費	128,232円	事務補助員保険料	
	賃金	796,280円	事務補助員賃金	
	需用費	620,090円	消耗品費、公用車燃料費、修繕料他	
	委託料	2,538,000円	電算処理等委託料(株)ジオフォーラム	
	負担金、補助及び交付金	1,160,000円	三重県農業会議負担金 他	
	その他事務経費	279,400円	その他事務経費	
	計	13,152,002円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	6,462	5,431	7,031	19,661	農業委員会交付金、農地利用最適化交付金
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	6,688	8,030	6,122	8,032	
		合計(A)	13,150	13,461	13,153	27,693	
事業費	人件費	正規職員	業務量 4.34 人	4.34 人	4.50 人	4.50 人	
		人件費	32,494	33,813	35,060	35,285	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	32,494	33,813	35,060	35,285	
合計(A+B)	45,644	47,274	48,213	62,978			
市民1人当たりのコスト(円)		481	502	512	670		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	所有者の高齢化等で耕作困難となった農地を担い手に貸すことで、農業経営の合理化を図る。	筆	目標		1,700	1,800
			実績	1,335	3,041	1,790
指標化できない成果	農地転用申請精査による優良農地の確保。	達成		282.0%	99.4%	

方向	継続	課題及び改善案	米価の下落、農業者の高齢化、後継者不足などの現状で、現在ある「守るべき優良農地」を新たな地域担い手に託すことは地域農業を守る上で非常に重要である。また、耕作者の居ない荒廃農地や事実上山林化した農地などは「農業継続できず、転用も止むを得ない農地」として区別していく必要がある。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)1農業委員会費(細目)279農業者年金関係業務経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-01-279-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
事務事業名	農業者年金業務経費	農業委員会事務局	評価責任者・連絡先	事務局次長 円界 素史 0595-43-2312

事務事業の概要	対象	20歳以上の加入資格を有する農業者、加入者、及び受給者		
	目的	農業者年金新規加入へ向けた推進		
	内容	<p>・伊賀北部農業協同組合、及び伊賀南部農業協同組合と連携して事務委託事業を実施しました。また、新規加入促進のために広報いが市にて制度内容等を紹介するとともに、女性農業委員を中心に青年農業者への新規勧誘を行いました。</p> <p>農業者年金加入者 対象 農業者 新規加入者</p> <p>・年金給付に関する業務 裁定請求、現況届、死亡関係届、住所・口座変更届等に関する書類受付・精査、及び独立行政法人農業者年金基金への提出を行いました。</p> <p>年金受給者から経営移譲者への実体を伴った経営移譲の指導、及び年金受給者の無届けでの農業再開防止に努めました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	共済費	105,817円	事務補助員保険料	
	賃金	663,780円	事務補助員賃金	
	需用費	11,521円	公用車燃料費、消耗品費	
	役務費	7,424円	郵便料	
	計	788,542円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	農業者年金業務委託手数料	
		地方債	0	0	0		
		その他	678	678	680		678
		一般財源	112	130	109		118
		合計(A)	790	808	789		796
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.44 人	0.44 人	0.50 人	0.50 人	
		人件費	3,295	3,429	3,896	3,921	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	0.50 人	0.50 人	
		人件費			770	786	
		小計(B)	3,295	3,429	3,896	4,707	
合計(A+B)	4,085	4,237	4,685	5,503			
市民1人当たりのコスト(円)		43	45	50	59		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
農業者年金加入数	年度末時点の年金加入者数	人	目標		13	13
			実績	11	11	12
指標化できない成果	現年金加入者、及び年金受給者に関する業務	達成		84.6%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	法に基づく委託業務であるため、事業継続が必要である。現在の受給権者数が津市に次ぐ県内第2位となっており、それに伴う事務事業が相当数発生しているが、今後も従前以上に伊賀北部・南部農協と連携を密に取り、かつ各地区農業委員の持つ若年担い手の農業者情報を活用して、居宅訪問等加入推進に努める。
----	----	---------	--

整理番号	286 - 0	(款)6農林業費(項)1農業費(目)1農業委員会費(細目)915農地集積・集約化対策事業	決算書頁	257
------	---------	--	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 23 年度～平成 32 年度	01-06-01-01-915-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
事務事業名	機構集積支援事業	農業委員会事務局	評価責任者・連絡先	事務局次長 円界 素史 0595-43-2312

事務事業の概要	対象	農業振興地域内の農地		
	目的	農地利用状況の把握		
	内容	<p>担い手への農地集積・集約化を図っていくために農地中間管理機構等との連携を効果的かつ効率的に遂行するために、市内にある農地の利用状況について、3ヶ月程度かけて利用状況調査(3097筆)を実施しました。また、調査結果を取り纏め、遊休農地所有者に対し農地利用意向調査(229件)を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊休農地の調査 対象 遊休農地所有者 遊休農地面積 ・遊休農地の利用意向調査 対象 農地法第32条第1項又は第33条第1項の規定に該当する農地の所有者 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	共済費	212,936円	事務補助員保険料	
	賃金	1,268,235円	事務補助員賃金	
	報償費	770,870円	遊休農地利用状況調査 手当	
	需用費	1,719,040円	利用意向調査票等印刷費	
	役務費	292,535円	利用状況調査郵送料	
	委託料	159,516円	農地利用状況調査データ整理業務	
	計	4,423,132円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			国県支出金	1,548	2,506	4,374	3,614	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	0	0	0	0	
			一般財源	1	0	50	0	
	合計(A)	1,549	2,506	4,424	3,614			
	人件費	正規職員	業務量	1.00 人	1.00 人	1.00 人	1.00 人	
			人件費	7,487	7,791	7,791	7,841	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	1.00 人	1.00 人	
			人件費			1,481	1,472	
小計(B)	7,487	7,791	7,791	9,313				
合計(A+B)	9,036	10,297	12,215	12,927				
市民1人当たりのコスト(円)			96	110	130	138		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	農業振興地域内の遊休農地面積	遊休農地利用状況調査を毎年実施し、遊休農地の削減、ひいては解消を目指す。	㎡	目標		2,500,000	2,400,000	2,300,000
				実績	2,609,776	2,512,976	2,007,012	
指標化できない成果	荒廃が進み農地に復元するのが困難な農地がある	達成		100.5%	83.6%			

方向	継続	課題及び改善案	農地法が改正され市内全ての農地を対象とした利用状況調査と、遊休農地所有者への利用意向調査が義務付けられた。今後利用状況調査は地区農業委員、協力委員に委ねることになるが、調査結果の集約、その後の意向調査業務も含め相当の業務量になる。それに伴い予算措置が必要であるし、調査の精度向上を図らなければならない。
----	----	---------	---

整理番号
287 - 0

決算書頁
259

(款)6農林業費(項)1農業費(目)2農業総務費(細目)282農道維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-02-282-01
	施策	3201	持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	広域農道・農免道路維持管理経費	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先	課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	農道の利用者		
	目的	農道利用者の通行に支障が出ないように維持管理を行う。		
	内容	農道の通行に支障が出ないように、傷んだ路面の補修・路肩の除草(延長32,260m)・側溝の清掃及び冬季の雪氷対策を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	農道修繕・補修工事	2,600,640円		
	草刈業務委託	7,197,300円	伊賀市比土 (株)福森組	
	雪氷対策業務委託	2,146,524円	伊賀市阿保 小岳建設(株) (公)伊賀市シルバー人材センター (株)マツザキ、津元土木(有) (有)太田建設	
	その他の経費	2,290,220円		
	計	14,234,684円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金	0	0	0		0
		地方債	0	1,200	1,200	0		
		その他	0	0	0	0		
		一般財源	13,115	11,249	13,035	11,370		
		合計(A)	13,115	12,449	14,235	11,370		
	人件費	正規職員	業務量	0.82 人	0.39 人	1.10 人	1.10 人	
人件費			6,140	3,039	8,571	8,626		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)	6,140	3,039	8,571	8,626		
		合計(A+B)	19,255	15,488	22,806	19,996		
		市民1人当たりのコスト(円)	203	165	242	213		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	通行止等を行った日数	維持管理不良による通行不能日数	日	目標		0	0	0
				実績	0	0	0	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	今後も農道利用者の通行支障が発生しないよう維持管理する。
----	----	---------	------------------------------

整理番号
288 - 0

決算書頁
259

(款)6農林業費(項)1農業費(目)2農業総務費(細目)283地すべり防止区域維持管理受託事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-02-283-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	地すべり防止区域維持管理受託事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	地すべり防止地域に指定された府中・大谷地区					
	目的	農林水産省農村振興局所管県管理にかかる地すべり防止区域の維持管理を受託して行う。					
	内容	地すべり防止区域の巡視管理・状況調査を行いました。 管理面積 429.2 ha					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地すべり防止区域維持管理委託料</td> <td>300,000円</td> <td>府中・大谷 429.2ha</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	地すべり防止区域維持管理委託料	300,000円
経費	金額	摘要					
地すべり防止区域維持管理委託料	300,000円	府中・大谷 429.2ha					

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		300	300	300	300	地すべり防止区域維持管理委託金
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		300	300	300	300	
	人件費	正規職員	業務量	0.09 人	0.09 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	674	702	1,169	1,177	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		674	702	1,169	1,177	
		合計(A+B)		974	1,002	1,469	1,477	
		市民1人当たりのコスト(円)		11	11	16	16	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	管理面積	地すべり防止を管理する区域面積	ha	目標		429	429	429
				実績	429	429	429	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	引き続き該当地区への業務委託が必要である。
----	----	---------	-----------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)287農業振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-287-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農業振興事務経費	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	農林政策に係る関係機関		
	目的	関係機関との連携や情報収集・提供によって、円滑な事業推進を図る。		
	内容	各関係機関・団体の活動を助成することにより、持続的な組織の育成を図り、特色ある地域農林業の確立に努めました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	934,500円	認定農業者協議会補助金	168,000円
			青空市推進協議会支援事業補助金	60,000円
	その他事務経費	72,000円	各団体負担金	706,500円
	計	1,006,500円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他	1	0	0	0	
	一般財源	867	867	1,007	867	
	合計(A)	868	867	1,007	867	
人件費	正規職員	業務量 0.04 人	0.04 人	0.04 人	0.04 人	
		人件費 300	312	312	314	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費				
	小計(B)	300	312	312	314	
合計(A+B)	1,168	1,179	1,319	1,181		
市民1人当たりのコスト(円)		13	13	14	13	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	認定農業者協議会の研修会等の開催回数	回	目標	10	10	10
			実績	10	7	7
指標化できない成果		達成		70.0%	70.0%	

方向	継続	課題及び改善案	担い手農家の後継者不足と高齢化による地域営農組織等の衰退が顕著である。研修会等を開催して、各関係団体の育成を図る。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)287農業振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-287-62
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	伊賀の農業活性化事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	農家		
	目的	伊賀の農業活性化を目的に海外農業研修に向けた取組を支援する。		
	内容	海外農業研修を希望する農家に費用の助成を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	1,000,000円	500,000円 × 2件	

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
直接事業費	国県支出金		0	0	0	
	地方債		0	0	0	
	その他		0	0	0	
	一般財源		1,000	1,000	0	
	合計(A)	0	1,000	1,000	0	
人件費	正規職員	業務量	0.00 人	0.10 人	0.00 人	
		人件費	0	780	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	
		人件費				
	小計(B)	0	0	780	0	
合計(A+B)	0	1,000	1,780	0		
市民1人当たりのコスト(円)		0	11	19	0	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
海外農業研修者数	海外農業研修助成件数	人	目標		0	2
			実績	0	0	2
指標化できない成果		達成		0.0%	100.0%	

方向	完了	課題及び改善案	農家に先進的な研修を行い、伊賀の農業活性化を図るため、実施した。平成29年度においては予算化をしていないが、農家からのニーズが高い場合、今後の実施については検討が必要である。
----	----	---------	---

整理番号
291 - 0

決算書頁
259

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)288農業振興地域整備計画促進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-288-01
	施策	3201	持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	農業振興地域整備計画促進事業		評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	農業振興地域											
	目的	農業振興地域内の農地転用の制限により、優良農地の減少を抑制する。											
	内容	<p>農業振興地域整備計画の変更について、「農業振興地域の整備に関する法律」及び「農地法」に基づき、適正な管理を行いました。</p> <p>【一般管理】 年2回募集を行い、農用地利用計画の変更(編入、除外、1ha以上の用途変更)手続き等を行いました。</p> <p>【軽微変更】 随時募集しており、農用地利用計画の変更(1ha未満の用途変更)手続き等を行いました。</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>96,000円</td> <td>農業振興地域整備促進協議会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>その他事務費</td> <td>1,080円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>97,080円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	96,000円	農業振興地域整備促進協議会委員報酬	その他事務費	1,080円		計	97,080円
経費	金額	摘要											
報酬	96,000円	農業振興地域整備促進協議会委員報酬											
その他事務費	1,080円												
計	97,080円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	13	8	7	8		
	一般財源	166	112	91	1,795		
	合計(A)	179	120	98	1,803		
人件費	正規職員	業務量	0.40 人	0.40 人	0.40 人	0.40 人	
		人件費	2,995	3,117	3,117	3,137	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,995	3,117	3,117	3,137		
	合計(A+B)	3,174	3,237	3,215	4,940		
市民1人当たりのコスト(円)			34	35	35	53	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
				目標				
				実績				
	指標化できない成果	農業振興地域内の農地転用の制限により、優良農地の減少を抑制する。		達成				

方向	継続	課題及び改善案	法律に基づき、適切に事務を進める必要がある。
----	----	---------	------------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)290地域農政推進対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-290-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農業経営基盤強化促進事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	農業者の経営改善の推進		
	目的	農業経営改善計画の審査を行い担い手を育成する。		
	内容	農業経営改善計画55件、青年等就農計画1件の認定審査を行いました。 認定農業者に対し、経営改善計画の進捗状況の聞き取りなどフォローアップを行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報酬	216,000円	農業経営基盤強化促進協議会委員報酬	
	報償費	30,000円	認定農業者研修会講師謝礼	
	計	246,000円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	218	308	246	301
		合計(A)	218	308	246	301
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人
		人件費	1,872	1,948	1,948	1,961
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	1,872	1,948	1,948	1,961
合計(A+B)	2,090	2,256	2,194	2,262		
市民1人当たりのコスト(円)		22	24	24	25	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想に合致する農業経営体数	人	目標		250	250
			実績	235	229	224
指標化できない成果		達成		91.6%	89.6%	

方向	継続	課題及び改善案	担い手の育成とフォローアップに努めていく必要がある。
----	----	---------	----------------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)290地域農政推進対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 24 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-290-53
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	人・農地プラン作成事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	集落、地域、農業者		
	目的	持続可能な農業を実現するため、地域の中心となる経営体を確保し、農地集積を進める。		
	内容	<p>集落、地域での話し合いにより、地域の中心となる経営体への農地集積など、地域農業のあり方を記載した「人・農地プラン」の作成等、必要な支援を行いました。 6月に各支所単位で説明会を実施し、その後要望のあった地区を対象に、事業説明会を開催しました。 結果、新規に1プランが作成され、既設プランについても10プラン(延べ16プラン)の見直しがありました。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	報酬 委託料 その他事務経費	192,000円 7,800円 300,200円	委員報酬 人・農地プラン地図データCD作成 消耗品費(カラーコピー) 98,496円 (ドラムユニット) 73,440円 その他 128,264円	
	計	500,000円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	250	250	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	250	250	250	155		
	合計(A)	500	500	500	310		
人件費	正規職員	業務量	0.50 人	0.50 人	0.50 人	0.50 人	
		人件費	3,744	3,896	3,896	3,921	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,744	3,896	3,896	3,921		
	合計(A+B)	4,244	4,396	4,396	4,231		
	市民1人当たりのコスト(円)	45	47	47	46		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	中心となる経営体の数	「人・農地プラン」に位置づけられた経営体数	体	目標		80	100	135
				実績	65	124	127	
指標化できない成果			達成		155.0%	127.0%		

方向	継続	課題及び改善案	地域の中心となる経営体への農地の集積や、就農移住を含めた新規就農者の確保のため、継続する必要がある。

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)290地域農政推進対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 24 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-290-54
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	新規就農者総合支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	独立・自営就農時の年齢が原則45歳未満で、人・農地プランで中心経営体と謳われている新規就農者					
	目的	高齢化や後継者不足などの「人と農地の問題」の解決を図る。					
	内容	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農直後(5年以内)の所得を確保する給付金を給付しました。 平成28年度は、合計4名に給付金の給付を行いました。					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>6,000,000円</td> <td>青年就農給付金</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	6,000,000円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	6,000,000円	青年就農給付金					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	3,000	6,000	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	3,000	6,000	6,000	6,000		
人件費	正規職員	業務量	0.35 人	0.35 人	0.35 人	0.35 人	
		人件費	2,621	2,727	2,727	2,745	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,621	2,727	2,727	2,745		
	合計(A+B)	5,621	8,727	8,727	8,745		
市民1人当たりのコスト(円)			60	93	93	94	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	青年就農給付金の給付件数	青年就農給付金を給付した対象者数	件	目標		5	5	5
				実績	3	3	4	
指標化できない成果			達成		60.0%	80.0%		

方向	継続	課題及び改善案	地域が抱える農業従事者の高齢化や後継者不足などの問題解決に向けて、青年就農者の定着を図るため、国の施策に基づき実施する必要がある。

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)290地域農政推進対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 27 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-290-56
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農地集積協力金交付事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	集落、地域、農業者																	
	目的	地域の中心経営体への農地集積や分散錯圃の解消を目的に、農地中間管理事業を促進する。																	
	内容	<p>担い手への農地集積・集約化を加速するため、農地中間管理機構を通じて農地を貸し付けた地域及び個人に対し協力金を交付しました。 (平成28年度実績:11地区 農地中間管理機構への貸付面積:約67ha)</p> <p>【地域集積協力金】 人・農地プランに基づき農地中間管理機構にまとまった農地を貸し付けた場合、集積割合に応じて地域に対し交付する協力金</p> <p>【経営転換協力金】 人・農地プランに基づき機構へ自作地を貸し付けた農業者等で、農業部門の減少により経営転換する農業者や、リタイアする農業者などに交付する協力金</p> <p>【耕作者集積協力金】 人・農地プランに基づき機構の借受農地に隣接する農地又は面的集積要件満たす原則2筆以上の農地の機構への貸し付けに協力した農業者に対して交付する協力金</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共済費</td> <td>234,049円</td> <td>事務補助員保険料</td> </tr> <tr> <td>賃金</td> <td>1,480,765円</td> <td>事務補助員賃金</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>11,602,900円</td> <td>地域集積協力金 10,020,900円 経営転換協力金 - 円 耕作者集積協力金 1,582,000円</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>285,186円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>13,602,900円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	共済費	234,049円	事務補助員保険料	賃金	1,480,765円	事務補助員賃金	負担金、補助及び交付金	11,602,900円	地域集積協力金 10,020,900円 経営転換協力金 - 円 耕作者集積協力金 1,582,000円	その他事務経費	285,186円		計	13,602,900円
経費	金額	摘要																	
共済費	234,049円	事務補助員保険料																	
賃金	1,480,765円	事務補助員賃金																	
負担金、補助及び交付金	11,602,900円	地域集積協力金 10,020,900円 経営転換協力金 - 円 耕作者集積協力金 1,582,000円																	
その他事務経費	285,186円																		
計	13,602,900円																		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等) 農用地利用集積特別対策事業費補助金 11,602,900円 中間管理事業業務委託金 2,000,000円
			国県支出金	114,465	52,500	11,603	29,500	
			地方債	0	0	0	0	
			その他	2,700	2,000	2,000	2,000	
			一般財源	0	208	0	100	
	合計(A)	117,165	54,708	13,603	31,600			
	人件費	正規職員	業務量	0.35 人	0.35 人	0.35 人	0.35 人	
			人件費	2,621	2,727	2,727	2,745	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
小計(B)	2,621	2,727	2,727	2,745				
合計(A+B)	119,786	57,435	16,330	34,345				
市民1人当たりのコスト(円)		1,261	610	174	366			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	農地集積面積	農地中間管理機構へ貸付された農地面積	ha	目標		320	320
				実績	0	323	67
指標化できない成果			達成		100.9%	20.9%	

方向	継続	課題及び改善案	地域の中心となる経営体への農地集積を進めるため、国の施策に基づき引き続き実施する必要がある。
----	----	---------	--

整理番号	296 - 0	(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)291農業経営基盤強化資金等利子助成事業	決算書頁	261
------	---------	--	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-291-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
事務事業名	農業経営基盤強化資金等利子助成事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	認定農業者								
	目的	農業経営改善計画を具体的に実践し経営規模の拡大及び経営の効率化を図る。								
	内容	認定農業者が借り入れた農業制度資金の借入利子の一部を助成しました。 農業経営基盤強化資金利子助成 0.115%～0.25% 農業経営近代化資金利子助成 0.5%以内								
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,036,948円</td> <td>農業経営基盤強化資金利子助成金 663,843円 中核農業者育成資金利子助成金 1,373,105円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,036,948円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	2,036,948円	農業経営基盤強化資金利子助成金 663,843円 中核農業者育成資金利子助成金 1,373,105円	計	2,036,948円
経費	金額	摘要								
負担金、補助及び交付金	2,036,948円	農業経営基盤強化資金利子助成金 663,843円 中核農業者育成資金利子助成金 1,373,105円								
計	2,036,948円									

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	494	530	331	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,002	2,698	1,706	2,405		
	合計(A)	2,496	3,228	2,037	2,801		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
	合計(A+B)	3,245	4,008	2,817	3,586		
市民1人当たりのコスト(円)			35	43	30	39	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	対象者適用比率(助成者/申請者)	申請者に対して利子補給できた率を指標とする	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	認定農業者の経営安定と効率化を図るため、引き続き実施する必要がある。
----	----	---------	------------------------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)292鳥獣害防止事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-292-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	鳥獣害防止事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	鳥獣害被害を被る農山村住民																	
	目的	有害鳥獣の侵入を防ぎ被害の防除、軽減による農業経営の安定化、住環境の向上を図る。																	
	内容	<p>農山村の鳥獣害を防止するため、市内の農地所有者に対し、電気柵等の共同防止設備設置に必要な購入資材の一部を助成しました。</p> <p>伊賀市獣害防止施設設置事業助成金:補助率 資材費×20%、上限30万円、下限1万円 伊賀市鳥獣害対策協議会として事業を実施する、ソフト・ハード事業に要する経費の一部を負担しました。</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>獣害防止施設設置事業助成金</td> <td>1,525,100円</td> <td>助成件数 15件</td> </tr> <tr> <td>伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金</td> <td>7,190,247円</td> <td>事業実施地域 20自治協</td> </tr> <tr> <td>伊賀市鳥獣害対策協議会運営負担金</td> <td>500,000円</td> <td>事務局会議費</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>48,229円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,263,576円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	獣害防止施設設置事業助成金	1,525,100円	助成件数 15件	伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金	7,190,247円	事業実施地域 20自治協	伊賀市鳥獣害対策協議会運営負担金	500,000円	事務局会議費	その他事務経費	48,229円		計	9,263,576円
経費	金額	摘要																	
獣害防止施設設置事業助成金	1,525,100円	助成件数 15件																	
伊賀市鳥獣害対策協議会事業負担金	7,190,247円	事業実施地域 20自治協																	
伊賀市鳥獣害対策協議会運営負担金	500,000円	事務局会議費																	
その他事務経費	48,229円																		
計	9,263,576円																		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	5,933	18,966	9,264	11,938
		合計(A)	5,933	18,966	9,264	11,938
事業費	人件費	正規職員	業務量 1.05 人	1.05 人	1.05 人	1.05 人
		人件費	7,862	8,181	8,181	8,234
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	7,862	8,181	8,181	8,234
合計(A+B)	13,795	27,147	17,445	20,172		
市民1人当たりのコスト(円)		146	288	186	215	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	助成件数適用比率(助成件数/申請件数)	%	目標		100	100
			実績	95	100	100
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	平成29年度についても継続した被害防止対策が必要。
----	----	---------	---------------------------

整理番号
298 - 0

決算書頁
261

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)293伊賀米等生産振興対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度 01-06-01-03-293-51
	施策	3201	持続可能な農業の推進	
	事務事業名	伊賀米生産振興経費	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課 評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀米生産農業者、関係事業者及び地域の消費者。経営所得安定対策対象農業者		
	目的	伊賀米の生産基盤保持や安全安心な体制構築、経営所得安定対策等や伊賀米普及事業を推進する		
	内容	<p>稲作栽培の技術向上及び米の品質向上を図り、「伊賀米」ブランドの普及、販売拡大に努めました。また、国の対策である経営所得安定対策の実施に必要な推進活動及び事務を実施しました。</p> <p>伊賀市農業再生協議会業務委託料 委託先:伊賀市農業再生協議会 主な業務:経営所得安定対策の推進及び関係事務</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	共済費	221,658円		
	賃金	1,481,365円		
	委託料	14,535,000円	伊賀市農業再生協議会業務委託料	
	負担金、補助及び交付金	2,481,000円	伊賀米振興協議会負担金	2,481,000円
	その他事務経費	299,977円		
	計	19,019,000円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	18,117	18,117	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,629	2,629	2,481	2,629		
	合計(A)	20,746	20,746	19,019	19,167		
人件費	正規職員	業務量	0.85 人	1.40 人	1.40 人	1.40 人	
		人件費	6,364	10,908	10,908	10,978	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	6,364	10,908	10,908	10,978		
合計(A+B)	27,110	31,654	29,927	30,145			
市民1人当たりのコスト(円)			286	336	318	321	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	伊賀米の集荷量	JAへの伊賀米出荷量	袋	目標		310,000	300,000	300,000
				実績	312,431	276,664	273,304	
指標化できない成果			達成		89.2%	91.1%		

方向	継続	課題及び改善案	協議会の運営については、伊賀市の意見や要望等が反映されるように努める。
----	----	---------	-------------------------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)294中山間地域等直接支払交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-294-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	中山間地域等直接支払交付金事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	集落協定締結集落及び集落協定参加者										
	目的	水源の涵養、保健休養の多面的機能が及び、住民の経済活動や生活環境を改善する。										
	内容	集落協定締結集落に対して、中山間地域等直接支払交付金を交付しました。 また、交付金に関する研修会等を実施し推進しました。 交付金額(単価) 水田急傾斜:21,000円/10a、水田緩傾斜:8,000円/10a、畑急傾斜:11,500円/10a、畑緩傾斜3,500円/10a 集落協定地区 65集落(平成28年度実績)										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>110,936,970円</td> <td rowspan="2">中山間地域等直接支払交付金</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>800,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>111,736,970円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	110,936,970円	中山間地域等直接支払交付金	その他事務経費	800,000円	計	111,736,970円
経費	金額	摘要										
負担金、補助及び交付金	110,936,970円	中山間地域等直接支払交付金										
その他事務経費	800,000円											
計	111,736,970円											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	78,179	78,179	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	33,197	33,197	33,546	33,546		
	合計(A)	111,376	111,376	111,737	111,737		
人件費	正規職員	業務量	1.15 人	1.40 人	1.40 人	1.40 人	
		人件費	8,611	10,908	10,908	10,978	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	8,611	10,908	10,908	10,978		
	合計(A+B)	119,987	122,284	122,645	122,715		
市民1人当たりのコスト(円)			1,263	1,298	1,301	1,306	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	集落協定を維持できる集落の確保率	集落協定内容の遵守	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	高齢化や後継者不足等により、長期計画を立てるうえで支障をきたしているため、現状に見合った計画の策定等を指導・助言する。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)297農業公園管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-297-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	農業公園管理経費	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	市民ふれあい農園利用者及び農村ふれあいセンター利用者											
	目的	市民ふれあい農園の利用者を増加させ、農業振興施策に繋げる。											
	内容	<p>市民の憩い、交流、農業体験、地域文化体験等を促進し、市民のふれあい及び健康づくり、地域の活性化を図りました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民ふれあい農園契約区画数 141区画(総区画数:246区画) ・イベント 農業ふれあいまつり 7月18日(祝)開催 参加者数:約2,000人 											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>7,000,000円</td> <td>農業公園指定管理料 指定管理者:明日が楽しみな里づくり委員会</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>728,754円</td> <td>土地建物借上料</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,728,754円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	7,000,000円	農業公園指定管理料 指定管理者:明日が楽しみな里づくり委員会	使用料及び賃借料	728,754円	土地建物借上料	計	7,728,754円
経費	金額	摘要											
委託料	7,000,000円	農業公園指定管理料 指定管理者:明日が楽しみな里づくり委員会											
使用料及び賃借料	728,754円	土地建物借上料											
計	7,728,754円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	78	69	141	141		
	一般財源	8,362	7,966	7,588	7,786		
	合計(A)	8,440	8,035	7,729	7,927		
人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費	1,124	1,559	1,559	1,569	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,124	1,559	1,559	1,569		
合計(A+B)	9,564	9,594	9,288	9,496			
市民1人当たりのコスト(円)			101	102	99	102	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	市民ふれあい農園利用率	市民ふれあい農園利用の区画利用率	%	目標		60.0	60.0	60
				実績	58.1	57	57.31	
指標化できない成果			達成		95.0%	95.5%		

方向	縮小	課題及び改善案	課題としては、利用者が少ないことがあげられ、増加させるためにはあらゆる手法を駆使してPRしていく必要がある。 公共施設最適化計画では、将来的に農村ふれあいセンターを地域等に譲渡する予定である。
----	----	---------	---

整理番号
301 - 0

決算書頁
261

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)298農村環境改善センター維持管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	721	財政の的確な運営	平成 16 年度～平成 32 年度 01-06-01-03-298-01
	施策	7213	市民の財産として継承する持続可能な公共施設マネジメント	担当 部署
	事務事業名	農村環境改善センター維持管理経費		
			評価責任者・連絡先 課長 池本 洋人 0595-47-1150	

事務事業の概要	対象	農村環境改善センターの利用者																																	
	目的	改善センターの維持管理業務を行い、市民各種団体による各種会議・各種講座に利用できる。																																	
	内容	<p>保守点検や各種検査を継続して実施するとともに、不良箇所については緊急性と故障を及ぼす影響範囲等を踏まえて修繕を行いました。</p> <p>年間を通じ、市民各種団体や公共団体による各種会議・各種講座に施設を利用しました。</p> <p>夜間・土日祝日の利用日は管理人に依頼して対応しました。</p> <p>利用者数14,154人</p>																																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>383,520円</td> <td>管理人賃金</td> <td>383,520円</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">需用費</td> <td rowspan="4">907,393円</td> <td>消耗品費</td> <td>102,000円</td> </tr> <tr> <td>燃料費・光熱水費</td> <td>716,671円</td> </tr> <tr> <td>修繕費</td> <td>88,722円</td> </tr> <tr> <td>手数料</td> <td>110,160円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>110,160円</td> <td>手数料</td> <td>110,160円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>2,381,967円</td> <td>施設設備保守点検業務・施設維持管理業務</td> <td>2,381,967円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>759,372円</td> <td>使用料及び賃借料</td> <td>759,372円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4,542,412円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		賃金	383,520円	管理人賃金	383,520円	需用費	907,393円	消耗品費	102,000円	燃料費・光熱水費	716,671円	修繕費	88,722円	手数料	110,160円	役務費	110,160円	手数料	110,160円	委託料	2,381,967円	施設設備保守点検業務・施設維持管理業務	2,381,967円	使用料及び賃借料	759,372円	使用料及び賃借料	759,372円	計	4,542,412円	
経費	金額	摘要																																	
賃金	383,520円	管理人賃金	383,520円																																
需用費	907,393円	消耗品費	102,000円																																
		燃料費・光熱水費	716,671円																																
		修繕費	88,722円																																
		手数料	110,160円																																
役務費	110,160円	手数料	110,160円																																
委託料	2,381,967円	施設設備保守点検業務・施設維持管理業務	2,381,967円																																
使用料及び賃借料	759,372円	使用料及び賃借料	759,372円																																
計	4,542,412円																																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	300	300	212	200		
	一般財源	4,928	4,970	4,331	4,203		
	合計(A)	5,228	5,270	4,543	4,403		
人件費	正規職員	業務量	0.31人	0.31人	0.26人	0.26人	
		人件費	2,321	2,416	2,026	2,039	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,321	2,416	2,026	2,039		
合計(A+B)	7,549	7,686	6,569	6,442			
市民1人当たりのコスト(円)			80	82	70	69	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	利用者数	大山田農村環境改善センターの利用者数	人	目標		15,000	15,000	15,000
				実績	13,561	13,788	14,154	
指標化できない成果			達成		91.9%	94.3%		

方向	—	課題及び改善案	施設及び設備の老朽化に伴い、部分修繕で足りず大規模修繕や設備自体の入替が必要となる場合には大幅な負担増が生じる。
----	---	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)301グリーンツーリズム事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 28 年度	01-06-01-03-301-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	地域連携システム整備事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	都市住民、農村住民		
	目的	都市住民と農村集落の交流人口を増加させ、地域産業の活性化を図る。		
	内容	<p>都市住民との交流等で農村地域の活性化を図るグリーンツーリズムの推進のため、その受け皿となる市内各地域の特色ある取組みの情報を共有化して発信し、来訪者ニーズに対応できる連携体制づくりに努めました。</p> <p>ファーマーズワークショップ開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年12月11日 オーガニックフェスタ2016 ・平成29年 2月 4日 味噌作り体験と甘酒作り体験 ・平成29年 3月18日 ジャガイモ植え体験と干し芋づくり体験 		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	委託料	756,000円	農山漁村活性化推進業務委託料 委託先:伊賀有機農業推進協議会	

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		一般財源	796	786	756		
		合計(A)	796	786	756		0
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.15 人	0.45 人	0.45 人	人	
			人件費 1,124	3,506	3,506	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
			人件費				
		小計(B)	1,124	3,506	3,506	0	
合計(A+B)	1,920	4,292	4,262	0			
市民1人当たりのコスト(円)		21	46	46	0		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	都市農村交流会等の参加人数	人	目標		750	750
			実績	756	829	2,088
指標化できない成果		達成		110.5%	278.4%	

方向	完了	課題及び改善案	平成28年度をもって委託事業は完了した
----	----	---------	---------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)305地域バイオマス利活用推進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-305-52
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	循環型農業実現モデル推進事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	菜の花プロジェクトに取り組む市民・団体(菜の花プロジェクト推進協議会を含む)、農村景観、地域経済		
	目的	菜の花プロジェクトを推進し、遊休農地での菜の花栽培や特産品販売拡大を通じて地域活性化を図る。		
	内容	遊休農地を利用して菜の花等資源作物を栽培することで、農村地域の景観形成を図りながら循環型農業を目指す「菜の花プロジェクト」を推進しました。また、菜の花プロジェクト推進協議会を通じて、菜の花を核とした活動により農村地域だけに限らず市街地も含めた地域活性化を図りました。循環型農業を通じ、地域の活性化及び遊休農地の解消等の解決を図りました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託料	756,000円	伊賀市菜の花プロジェクト推進業務委託料	
	需用費	948,334円	消耗品費	
	その他事務経費	112,510円		
	計	1,816,844円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	2,061	2,263	1,817	1,913	
		合計(A)	2,061	2,263	1,817	1,913	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	1,872	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	1,872	780	780	785	
合計(A+B)	3,933	3,043	2,597	2,698			
市民1人当たりのコスト(円)		42	33	28	29		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	市内で収穫・出荷された菜種の数量	kg	目標	30,000	35,000	35,000
			実績	22,000	13,757	33,713
指標化できない成果		達成		45.9%	96.3%	

方向	継続	課題及び改善案	菜種油の販路拡大を図らないと資源循環型農業にはならないため、販路拡大に努力する。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)319特産農産物等振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-319-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	特産農産物等振興事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	特定の農産物を栽培する生産組織及び生産者。近隣及び大都市圏の消費者。													
	目的	伊賀の特産食材の流通量の増加、生産意欲の向上、生産拡大を図り、観光客の増加を図る。													
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・特産農産物(搾油用菜種、アスパラガス)の生産、流通の構造改革を推進し、農産物の高付加価値化と栽培農家の経営向上を図りました。 ・伊賀市特産食材の販売促進活動を実施することによる農業者の生産意欲の向上を図り、さらに観光客誘致に繋がりました。 ※ 平成28年度について委託料等については繰越明許予算で負担													
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費-消耗品費</td> <td>21,500円</td> <td>伊賀産食材販路拡大事業</td> </tr> <tr> <td>需用費-燃料費</td> <td>12,218円</td> <td>海と山の地域間連携事業</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>33,718円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費-消耗品費	21,500円	伊賀産食材販路拡大事業	需用費-燃料費	12,218円	海と山の地域間連携事業	計	33,718円		
経費	金額	摘要													
需用費-消耗品費	21,500円	伊賀産食材販路拡大事業													
需用費-燃料費	12,218円	海と山の地域間連携事業													
計	33,718円														

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	地方創生加速化交付金	
		地方債	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		一般財源	8,178	10,423	34		7,108
		合計(A)	8,178	10,423	34		9,316
人件費	正規職員	業務量	0.80 人	0.80 人	0.80 人	0.80 人	
		人件費	5,990	6,233	6,233	6,273	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	5,990	6,233	6,233	6,273		
合計(A+B)	14,168	16,656	6,267	15,589			
市民1人当たりのコスト(円)		150	177	67	166		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
アスパラガスの出荷量	アスパラガスのJAへの出荷量	kg	目標		21,000	23,000
			実績	18,945	19,475	16,600
指標化できない成果		達成		92.7%	72.1%	

方向	継続	課題及び改善案	農家の生産意欲向上のため、伊賀産農産物等の魅力をPRし、認知度を高めながら販路拡大に努める。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)319特産農産物等振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-06-01-03-319-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	特産農産物等振興事業(繰越明許費分)	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	特定の農産物を栽培する生産組織及び生産者。近隣及び大都市圏の消費者。																	
	目的	伊賀の特産食材の流通量の増加及び生産意欲の向上、観光客の増加を図る。																	
	内容	<p>・特産農産物(搾油用菜種、アスパラガス)の生産、流通の構造改革を推進し、農産物の高付加価値化と栽培農家の経営向上を図りました。</p> <p>・伊賀市特産食材の販売促進活動を実施することによる農業者の生産意欲の向上を図り、さらに観光客誘致に繋げました。</p> <p>食材フェア開催委託料、アンテナショップ運営委託料、伊賀産食材販路拡大事業委託料 委託先:アイキューワン株式会社</p> <p>海と山の地域間連携事業委託料 委託先:伊賀市・志摩市交流事業実行委員会</p>																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,840,900円</td> <td>特産農産物生産振興支援補助金(菜種、アスパラ)</td> </tr> <tr> <td>旅費</td> <td>898,440円</td> <td>食材フェア他 (東京浅草)</td> </tr> <tr> <td>需用費 他</td> <td>440,080円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>8,238,096円</td> <td>食材フェア開催委託料 3,348,000円 アンテナショップ運営委託料 2,641,680円 伊賀産食材販路拡大事業委託料 1,728,000円 海と山の地域間連携事業委託料 520,416円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,417,516円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	1,840,900円	特産農産物生産振興支援補助金(菜種、アスパラ)	旅費	898,440円	食材フェア他 (東京浅草)	需用費 他	440,080円		委託料	8,238,096円	食材フェア開催委託料 3,348,000円 アンテナショップ運営委託料 2,641,680円 伊賀産食材販路拡大事業委託料 1,728,000円 海と山の地域間連携事業委託料 520,416円	計	11,417,516円
経費	金額	摘要																	
負担金、補助及び交付金	1,840,900円	特産農産物生産振興支援補助金(菜種、アスパラ)																	
旅費	898,440円	食材フェア他 (東京浅草)																	
需用費 他	440,080円																		
委託料	8,238,096円	食材フェア開催委託料 3,348,000円 アンテナショップ運営委託料 2,641,680円 伊賀産食材販路拡大事業委託料 1,728,000円 海と山の地域間連携事業委託料 520,416円																	
計	11,417,516円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	人件費						
		国県支出金			11,423	11,418		地方創生加速化交付金	
		地方債			0	0			
		その他			0	0			
		一般財源			0	0			
		合計(A)		0	11,423	11,418	0		
	人件費	正規職員	業務量	人	0.80 人	0.80 人	人		
			人件費		0	6,233	6,233		0
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
		小計(B)		0	6,233	6,233	0		
		合計(A+B)		0	17,656	17,651	0		
		市民1人当たりのコスト(円)		0	188	188	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	アスパラガスの出荷量	アスパラガスのJAへの出荷量	kg	目標		21,000	23,000	22,000
				実績	18,945	19,475	16,600	
指標化できない成果			達成		92.7%	72.1%		

方向	継続	課題及び改善案	農家の生産意欲向上のため、伊賀産農産物等の魅力をPRし、認知度を高めながら販路拡大に努める。

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)321有害鳥獣駆除事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-321-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	有害鳥獣駆除事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	被害農家等、地元の猟友会及び会員		
	目的	有害鳥獣個体数の減少による生息数の適正化及び農作物・畑作物被害の削減を図る。		
	内容	有害鳥獣駆除奨励委託料(有害鳥獣捕獲出役、安全対策費)及び報償費(猪、鹿、猿捕獲に対する報奨金)を支出しました。 委託先:伊賀市猟友会		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	報償費	29,290,000円	有害駆除報償費 有害捕獲頭数 イノシシ496頭 シカ2,259頭 サル58頭	
	委託料	7,019,120円	有害鳥獣駆除奨励委託料	6,950,000円
	その他事務経費	85,937円	捕獲檻解体委託料	69,120円
	計	36,395,057円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	18,752	16,960	23,016	19,200	鳥獣被害防止緊急捕獲等対策交付金 23,016,000円 鳥獣飼養許可関係交付手数料 3,400円
		地方債	0	0	0	0	
		その他	3	3	3	3	
		一般財源	15,632	13,825	13,377	17,897	
		合計(A)	34,387	30,788	36,396	37,100	
人件費	正規職員	業務量	1.05 人	1.05 人	1.05 人	1.05 人	
		人件費	7,862	8,181	8,181	8,234	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	1.00 人	1.00 人	1.00 人	0.00 人	
		人件費	1,231	1,231	1,231		
	小計(B)	9,093	9,412	8,181	8,234		
合計(A+B)	43,480	40,200	44,577	45,334			
市民1人当たりのコスト(円)		458	427	473	483		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
捕獲頭数	有害鳥獣を捕獲し、個体数を調整する。 (猪、鹿、猿)	頭	目標		2,200	2,120	2,400
			実績	2,516	2,457	2,813	
指標化できない成果		達成		112.0%	133.0%		

方向	継続	課題及び改善案	被害対策として有害捕獲の推進が必要。
----	----	---------	--------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)327経営体育成支援事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-327-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	経営体育成支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	農業経営体					
	目的	地域農業の中心となる農業経営体の育成・支援					
	内容	<p>平成28年度経営体育成支援事業においては、人・農地プランに位置付けられた地域の中心となる農業経営体が融資等を受け、農業用機械等を導入する際の融資残について補助金を交付し、主体的な経営展開を支援しました。</p> <p>交付件数 2件</p>					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>4,768,000円</td> <td>経営体育成支援事業補助金</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	4,768,000円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	4,768,000円	経営体育成支援事業補助金					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	1,320	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	1,320	0	4,768	0		
人件費	正規職員	業務量	0.05 人	0.05 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	375	390	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	375	390	780	785		
合計(A+B)	1,695	390	5,548	785			
市民1人当たりのコスト(円)			18	5	59	9	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	後年度、国が実施する のか未定である				目標			
					実績			
指標化できない成果				達成				

方向	継続	課題及び改善案	地域農業の中心となる農業経営体の育成を目的とし、国の施策に基づき実施するが、国が本事業を実施するの、実施されたとしても毎年度要件等が変更されることが予想されるため、後年度の計画が把握できない。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)327経営体育成支援事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 年度	01-06-01-03-327-52
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	担い手確保・経営強化支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	「人・農地プラン」で位置付けられ、農地中間管理機構を活用している中心経営体					
	目的	農業者の高齢化、後継者不足、荒廃農地の増加等「人と農地の問題」の解決を図る。					
	内容	適切な「人・農地プラン」が作成されており、かつ農地中間管理機構を活用している地区において、国の基準を満たしている中心経営体が、売上高の拡大や経営コストの縮減など意欲的に取り組む目標を定め、目標達成の手段として融資を活用して農業用機械、施設等を導入する際、融資残について補助金を交付します。 平成28年度は1経営体が国の承認を得て、補助金を交付しました。					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>摘要</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>3,881,000円</td> <td>担い手確保・経営強化支援事業補助金</td> </tr> </tbody> </table>	摘要	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	3,881,000円
摘要	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	3,881,000円	担い手確保・経営強化支援事業補助金					

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金			0	3,881	0	担い手確保・経営強化支援事業補助金 3,881,000円
		地方債			0	0	0	
		その他			0	0	0	
		一般財源			0	0	0	
		合計(A)		0	0	3,881	0	
		正規職員	業務量	人	0.00 人	0.05 人	人	
			人件費	0	0	390	0	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		0	0	390	0	
		合計(A+B)		0	0	4,271	0	
		市民1人当たりのコスト(円)		0	0	46	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	後年度、国が実施する のか未定である				目標			
指標化できない成果				実績				
				達成				

方向	継続	課題及び改善案	地域農業の中心となる農業経営体の育成を目的とし、国の施策に基づき実施するが、平成28年度以降に同施策が実施されるか否か、かつ実施されたとしても毎年度要件等が変更されることが予想されるため、後年度の計画が把握できない。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)657環境保全型農業直接支援対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-657-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	環境保全型農業直接支援対策事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者										
	目的	上記の対象農業者に対し、交付金を交付することで農業生産活動の実施を推進する。										
	内容	環境保全に効果の高い営農活動に取り組む農業者に対し、交付金を交付しました。										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,354,400円</td> <td rowspan="2">環境保全型農業直接支払交付金</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>118,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,472,400円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	2,354,400円	環境保全型農業直接支払交付金	その他事務経費	118,000円	計	2,472,400円
経費	金額	摘要										
負担金、補助及び交付金	2,354,400円	環境保全型農業直接支払交付金										
その他事務経費	118,000円											
計	2,472,400円											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	1,972	3,212	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	592	1,004	590	627		
	合計(A)	2,564	4,216	2,473	2,626		
人件費	正規職員	業務量	0.25 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
		人件費	1,872	1,559	1,559	1,569	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,872	1,559	1,559	1,569		
	合計(A+B)	4,436	5,775	4,032	4,195		
	市民1人当たりのコスト(円)	47	62	43	45		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	実施面積	環境保全型農業に取り組む実施面積	ha	目標		35	35	35
				実績	38	30.89	30.79	
指標化できない成果			達成		88.3%	87.9%		

方向	継続	課題及び改善案	環境型農業に取り組む農業者を増やしていかなければならないため、制度の周知に努めていく必要がある。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)3農業振興費(細目)660循環型農業推進施設管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-03-660-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	循環型農業推進施設管理経費	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	資源循環型農業推進施設											
	目的	持続可能な資源循環型農業、特産品づくり及び地域景観の向上を促進し、地域活性化を図る。											
	内容	菜の花プロジェクトを推進するうえで核となる施設(菜の舎、バイオ燃料センター)の管理運営を委託しました。											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>1,500,000円</td> <td>循環型農業推進施設指定管理料</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>238,786円</td> <td>委託先: 一般社団法人 大山田農林業公社</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,738,786円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	1,500,000円	循環型農業推進施設指定管理料	その他事務経費	238,786円	委託先: 一般社団法人 大山田農林業公社	計	1,738,786円
経費	金額	摘要											
委託料	1,500,000円	循環型農業推進施設指定管理料											
その他事務経費	238,786円	委託先: 一般社団法人 大山田農林業公社											
計	1,738,786円												

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		その他	0	0	0		
		一般財源	2,267	1,664	1,739		3,452
		合計(A)	2,267	1,664	1,739		3,452
人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.40 人	0.40 人		0.40 人
		人件費	1,124	3,117	3,117		3,137
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,124	3,117	3,117	3,137		
合計(A+B)	3,391	4,781	4,856	6,589			
市民1人当たりのコスト(円)		36	51	52	71		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
菜種の搾油量	搾油された菜種油の数量	kg	目標		3,500	4,000
			実績	3,406	5,000	5,640
指標化できない成果		達成		142.9%	141.0%	

方向	継続	課題及び改善案	菜の花プロジェクトの概要や資源循環型農業推進施設の役割等を広く周知することが必要である。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)4農業生産対策費(細目)306集落営農支援事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-04-306-52
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	集落営農支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	営農活動のための農業用機械器具または、建物の新設及び改修を必要としている集落営農組織																											
	目的	集落営農組織を支援し、地域農業の安定的発展と集落環境及び機能を維持する。																											
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・集落営農支援事業 集落営農組織を対象に農業用機械器具の購入費の助成または、営農組織等に必要な建物の新築・改修費の助成を行いました。 ・農業経営の法人化支援事業 農業経営の法人設立に対して助成を行いました。 ・集落営農の組織化支援事業 集落営農組織の設立に対して助成を行いました。 																											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>8,552,000円</td> <td>集落営農支援事業補助金</td> <td>7,752,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>農業経営の法人化支援事業補助金</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>集落営農支援事業 400,000円×1法人</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>集落営農の組織化支援事業補助金</td> <td>400,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>集落営農支援事業 200,000円×2法人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,552,000円</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要		負担金、補助及び交付金	8,552,000円	集落営農支援事業補助金	7,752,000円			農業経営の法人化支援事業補助金	400,000円			集落営農支援事業 400,000円×1法人				集落営農の組織化支援事業補助金	400,000円			集落営農支援事業 200,000円×2法人		計	8,552,000円	
経費	金額	摘要																											
負担金、補助及び交付金	8,552,000円	集落営農支援事業補助金	7,752,000円																										
		農業経営の法人化支援事業補助金	400,000円																										
		集落営農支援事業 400,000円×1法人																											
		集落営農の組織化支援事業補助金	400,000円																										
		集落営農支援事業 200,000円×2法人																											
計	8,552,000円																												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	1,800	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	8,853	10,000	7,752	9,000	
		合計(A)	8,853	11,800	8,552	10,800	
	人件費	正規職員	業務量 0.25 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人	
			人件費 1,872	1,559	1,559	1,569	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
			人件費				
		小計(B)	1,872	1,559	1,559	1,569	
		合計(A+B)	10,725	13,359	10,111	12,369	
		市民1人当たりのコスト(円)	113	142	108	132	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	助成件数	補助金の助成件数	件	目標		10	10	14
				実績	10	12	13	
指標化できない成果			達成		120.0%	130.0%		

方向	継続	課題及び改善案	集落営農組織については、組織化・法人化ともに行政の支援が必要であり、関係部局(三重県、JA等)と連携を密にしなければならない

(款)6農林業費(項)1農業費(目)4農業生産対策費(細目)306集落営農支援事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-04-306-53
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農林業公社及び生産組合支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	一般社団法人大山田農林業公社及び会員		
	目的	地域の農家の住環境向上や営農継続を支援し、公社自体の運営体制の強化充実を図る。		
	内容	農用地等の保全事業等を行うとともに農業経営の合理化を図るため、農地保有合理化の促進、生産性の高い近代的農業の確立を目的に大山田農林業公社に対し運営助成を実施しました。大山田農林業公社が主体となり遊休農地の解消、担い手への農地集積、農作業の受委託斡旋などに取り組みました。		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	負担金、補助及び交付金	6,500,000円	大山田農林業公社負担金 4,000,000円 大山田農林業公社運営助成金 2,500,000円	

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	7,000	6,500	6,500	4,500
		合計(A)	7,000	6,500	6,500	4,500
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.30 人	0.20 人	0.20 人	0.20 人
		人件費	2,247	1,559	1,559	1,569
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	2,247	1,559	1,559	1,569
合計(A+B)	9,247	8,059	8,059	6,069		
市民1人当たりのコスト(円)		98	86	86	65	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
指標	特産品販売高	千円	目標	24,000	25,000	25,000
			実績	24,042	26,900	22,001
指標化できない成果		達成		112.1%	88.0%	

方向	継続	課題及び改善案	公社運営の改善をスピード感を持って実施していくように指導しなければならない。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)303ふるさと水と土保全対策事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 27 年度～平成 31 年度	01-06-01-05-303-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	ふるさと水と土保全対策事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	事業実施地域住民		
	目的	土地改良施設を基本とする地域住民活動の活性化		
	内容	農村景観の保全など農村環境の維持管理活動に対して、県からの補助金を事業主体である種生地区へ交付しました。		
	事業に要した主な経費など	補助金交付先	金額	摘要
		種生第3期地域代表	156,000円	5年計画の2年目

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
直接事業費	国県支出金	150	150	156	157	ふるさと水と土保全対策費補助金
	地方債	0	0	0	0	
	その他	0	0	0	0	
	一般財源	0	0	0	0	
	合計(A)	150	150	156	157	
人件費	正規職員	業務量 0.19 人	0.19 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費 1,423	1,481	1,169	1,177	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
		人件費				
	小計(B)	1,423	1,481	1,169	1,177	
合計(A+B)		1,573	1,631	1,325	1,334	
市民1人当たりのコスト(円)		17	18	15	15	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
年次計画活動の達成度		%	目標	100	100	100
			実績	100	100	100
指標化できない成果		達成		100.0%	100.0%	

方向	継続	課題及び改善案	今後も引き続き、取組地区の計画が有益となるよう指導する。
----	----	---------	------------------------------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)308土地改良事業管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-308-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	土地改良事業管理経費	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	三重県土地改良事業団体連合会及び土地改良区														
	目的	対象となる団体の活動が円滑となる。														
	内容	三重県土地改良事業団体連合会の賦課金と市内の土地改良区へ運営補助金を支出しました。														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般賦課金</td> <td>110,000円</td> <td>平等割、耕地面積割</td> </tr> <tr> <td>特別賦課金</td> <td>469,000円</td> <td>平成27年度実施事業費割</td> </tr> <tr> <td>土地改良区補助金</td> <td>2,000,000円</td> <td>伊賀町改良区、阿山町土地改良区</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,579,000円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	一般賦課金	110,000円	平等割、耕地面積割	特別賦課金	469,000円	平成27年度実施事業費割	土地改良区補助金	2,000,000円	伊賀町改良区、阿山町土地改良区	計	2,579,000円
経費	金額	摘要														
一般賦課金	110,000円	平等割、耕地面積割														
特別賦課金	469,000円	平成27年度実施事業費割														
土地改良区補助金	2,000,000円	伊賀町改良区、阿山町土地改良区														
計	2,579,000円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	3,327	3,208	2,579	2,813		
	合計(A)	3,327	3,208	2,579	2,813		
人件費	正規職員	業務量	0.35 人	0.35 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	2,621	2,727	1,169	1,177	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,621	2,727	1,169	1,177		
	合計(A+B)	5,948	5,935	3,748	3,990		
	市民1人当たりのコスト(円)	63	63	40	43		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	補助対象土地改良区	合併改良区の自立	団体	目標		2	2	2
				実績	3	2	2	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	土地改良区への補助金については、用途目的が明確となる事業等を創設することが必要である。

整理番号
315 - 0

決算書頁
265

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)308土地改良事業管理経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-308-52
	施策	3201	持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	土地改良施設維持管理適正化事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先	課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	過去に造成された土地改良施設の施設及び受益者																	
	目的	土地改良施設の老朽化部分を更新して施設機能の回復を図る。																	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・柏野地区の下井堰の改修を行いました。 ・中島地区の中野川頭首工の改修を行いました。 																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下井堰施設改修工事</td> <td>8,085,960円</td> <td>柏野地内</td> </tr> <tr> <td>中野川頭首工改修工事</td> <td>3,045,738円</td> <td>平田地内</td> </tr> <tr> <td>土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金</td> <td>6,045,000円</td> <td>土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(10地区)の事業拠出金</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>28,700円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>17,205,398円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	下井堰施設改修工事	8,085,960円	柏野地内	中野川頭首工改修工事	3,045,738円	平田地内	土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金	6,045,000円	土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(10地区)の事業拠出金	その他経費	28,700円		計	17,205,398円
経費	金額	摘要																	
下井堰施設改修工事	8,085,960円	柏野地内																	
中野川頭首工改修工事	3,045,738円	平田地内																	
土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金	6,045,000円	土地改良施設維持管理適正化事業に加入している地区(10地区)の事業拠出金																	
その他経費	28,700円																		
計	17,205,398円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	500	900	600	400		
	その他	14,392	13,560	13,498	10,817		
	一般財源	3,196	3,200	3,108	4,254		
	合計(A)	18,088	17,660	17,206	15,471		
	人件費	正規職員	業務量 0.49 人	0.49 人	0.50 人	0.50 人	
		人件費	3,669	3,818	3,896	3,921	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	
		人件費					
		小計(B)	3,669	3,818	3,896	3,921	
		合計(A+B)	21,757	21,478	21,102	19,392	
		市民1人当たりのコスト(円)	229	228	224	207	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	更新工事の実施地区数	当該年度に実施する地区数	地区	目標		1	2	3
				実績	3	1	2	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	農業用施設の補修等の要望は多く、本事業での対応箇所が増加しており、計画的整備が必要である。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)309市単土地改良事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-309-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	市単土地改良事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	国・県等の補助対象とならない、受益者2戸以上の小規模な土地改良事業を行おうとする受益者											
	目的	農業用施設のきめ細やかな整備を行い農業生産性の向上と施設維持管理費の軽減を図る。											
	内容	伊賀市土地改良事業等に対する小規模工事費補助及び材料費補助を行いました。											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小規模土地改良事業等補助金</td> <td>6,933,240円</td> <td>24件</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>274,108円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,207,348円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	小規模土地改良事業等補助金	6,933,240円	24件	その他の経費	274,108円		計	7,207,348円
経費	金額	摘要											
小規模土地改良事業等補助金	6,933,240円	24件											
その他の経費	274,108円												
計	7,207,348円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	9,014	7,417	7,208	6,748	
		合計(A)	9,014	7,417	7,208	6,748	
	人件費	正規職員	業務量 0.49 人	0.49 人	0.40 人	0.40 人	
			人件費 3,669	3,818	3,117	3,137	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人	
			人件費				
		小計(B)	3,669	3,818	3,117	3,137	
		合計(A+B)	12,683	11,235	10,325	9,885	
		市民1人当たりのコスト(円)	134	120	110	106	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	大規模土地改良事業は国・県等の補助対象となるが、小規模土地改良事業については支援施策がないため、優良な農地の維持を行ううえでは必要不可欠である。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)311県営土地改良事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-06-01-05-311-51
	施策	3201	持続可能な農業の推進	
	事務事業名	県営事業負担金	担当部署 産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	県営土地改良事業を行う受益範囲の受益者																										
	目的	国・県の補助を受けて行う大規模な土地改良事業の受益者負担の内、市が負担すべき負担金を負担する。																										
	内容	<p>県営事業で行っている下記の6事業の市負担金を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ため池等整備事業(河川対応)による頭首工の撤去 ・農村振興総合整備事業による農業施設の改修 ・基幹農道整備事業による農道の開設 ・基幹農道整備事業(保全対策型)による農道の補修 ・農業競争力強化基盤整備事業による農業施設の改修 ・農業水利施設保全合理化事業による農業施設の改修 																										
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営ため池等整備事業</td> <td>4,536,000円</td> <td>西明寺井堰地区</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>34,595,117円</td> <td>伊賀2期地区</td> </tr> <tr> <td>基幹農道整備事業</td> <td>14,000,000円</td> <td>上野依那古2期地区</td> </tr> <tr> <td>基幹農道整備保全対策事業</td> <td>6,097,608円</td> <td>(保全対策型)</td> </tr> <tr> <td>農業競争力強化基盤整備事業</td> <td>12,837,500円</td> <td>青蓮寺用水2期地区</td> </tr> <tr> <td>農業水利施設保全合理化事業</td> <td>3,125,000円</td> <td>服部川沿岸2期地区</td> </tr> <tr> <td>(県営かんがい排水事業)</td> <td>225,000円</td> <td>前年度調整分</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>75,416,225円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業名	金額	摘要	県営ため池等整備事業	4,536,000円	西明寺井堰地区	県営農村振興総合整備事業	34,595,117円	伊賀2期地区	基幹農道整備事業	14,000,000円	上野依那古2期地区	基幹農道整備保全対策事業	6,097,608円	(保全対策型)	農業競争力強化基盤整備事業	12,837,500円	青蓮寺用水2期地区	農業水利施設保全合理化事業	3,125,000円	服部川沿岸2期地区	(県営かんがい排水事業)	225,000円	前年度調整分	計	75,416,225円
事業名	金額	摘要																										
県営ため池等整備事業	4,536,000円	西明寺井堰地区																										
県営農村振興総合整備事業	34,595,117円	伊賀2期地区																										
基幹農道整備事業	14,000,000円	上野依那古2期地区																										
基幹農道整備保全対策事業	6,097,608円	(保全対策型)																										
農業競争力強化基盤整備事業	12,837,500円	青蓮寺用水2期地区																										
農業水利施設保全合理化事業	3,125,000円	服部川沿岸2期地区																										
(県営かんがい排水事業)	225,000円	前年度調整分																										
計	75,416,225円																											

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	0	0	0	
	地方債	25,600	97,000	38,500	0		
	その他	3,684	23,267	8,891	0		
	一般財源	7,284	5,191	28,026	0		
	合計(A)	36,568	125,458	75,417	0		
人件費	正規職員	業務量	0.39 人	0.39 人	0.35 人	人	
		人件費	2,920	3,039	2,727	0	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,920	3,039	2,727	0		
	合計(A+B)	39,488	128,497	78,144	0		
市民1人当たりのコスト(円)		416	1,364	829	0		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	農業基盤整備の進捗を図るため継続実施する。
----	----	---------	-----------------------

整理番号
318 - 0

決算書頁
267

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)311県営土地改良事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 28 年度	01-06-01-05-311-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	県営事業負担金(繰越明許費分)	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	県営土地改良事業を行う受益範囲の受益者					
	目的	国・県の補助を受けて行う大規模な土地改良事業の受益者負担の内、市が負担すべき負担金を負担する。					
	内容	<p>県営事業で行っている下記の事業の市負担金(繰越分)を支出しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業競争力強化基盤整備事業による農業施設の改修 					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業競争力強化基盤整事業</td> <td>9,875,000円</td> <td>青蓮寺用水3期地区</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	農業競争力強化基盤整事業	9,875,000円
経費	金額	摘要					
農業競争力強化基盤整事業	9,875,000円	青蓮寺用水3期地区					

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金			0	0		
		地方債			9,300	9,300		
		その他			0	0		
		一般財源			575	575		
		合計(A)		0	9,875	9,875	0	
	人件費	正規職員	業務量	人	0.00	0.09	人	
人件費			0	0	702	0		
臨時・嘱託・再雇用職員		業務量	人	人	人	人		
		人件費						
		小計(B)		0	0	702	0	
		合計(A+B)		0	9,875	10,577	0	
		市民1人当たりのコスト(円)		0	105	113	0	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	完了	課題及び改善案
----	----	---------

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)669震災対策農業水利施設整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-669-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	震災対策農業水利施設整備事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	ため池の管理者・受益者及びため池下流の住民											
	目的	ため池の現状把握のための一斉点検及びため池が決壊した場合の被害予測を行う。											
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ため池ハザードマップを25枚作成しました。 ・高倉大橋耐震対策計画策定を行いました。 											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ハザードマップ作成業務委託</td> <td>12,032,280円</td> <td>三重県土地改良事業団体連合会</td> </tr> <tr> <td>高倉大橋耐震対策計画策定委託</td> <td>13,092,840円</td> <td>(株)共同技術コンサルタント</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>25,125,120円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	ハザードマップ作成業務委託	12,032,280円	三重県土地改良事業団体連合会	高倉大橋耐震対策計画策定委託	13,092,840円	(株)共同技術コンサルタント	計	25,125,120円
経費	金額	摘要											
ハザードマップ作成業務委託	12,032,280円	三重県土地改良事業団体連合会											
高倉大橋耐震対策計画策定委託	13,092,840円	(株)共同技術コンサルタント											
計	25,125,120円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	6,900	18,222	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	30	5,923	126	250		
	合計(A)	6,930	24,145	25,126	13,750		
人件費	正規職員	業務量	0.49 人	0.49 人	0.70 人	0.70 人	
		人件費	3,669	3,818	5,454	5,489	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	3,669	3,818	5,454	5,489		
	合計(A+B)	10,599	27,963	30,580	19,239		
	市民1人当たりのコスト(円)	112	297	325	205		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	ハザードマップ進捗率			%	目標	125	125	125
					実績	77	77	102
	指標化できない成果			達成	62.0%	82.0%		

方向	継続	課題及び改善案	ため池一斉点検とハザードマップを作成し、ため池の安全性点検と防災意識の向上を図る。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)670農業基盤整備促進事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-05-670-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	農業基盤整備促進事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	農地及び農業用施設の受益者																	
	目的	農地及び農業用施設のきめ細やかな整備を行う。																	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・青山羽根用水路及び猪田地区揚水機場の改修を行いました。 ・下友生地区に農業用井戸を設置しました。 																	
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>青山羽根地区水路改修工事</td> <td>8,540,640円</td> <td>名阪設備工業(株)</td> </tr> <tr> <td>猪田地区揚水機場改修工事</td> <td>1,500,000円</td> <td>三愛物産(株)三重支店</td> </tr> <tr> <td>下友生地区揚水施設工事</td> <td>8,386,200円</td> <td>中島工業(株)</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>398,548円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>18,825,388円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事名	金額	摘要	青山羽根地区水路改修工事	8,540,640円	名阪設備工業(株)	猪田地区揚水機場改修工事	1,500,000円	三愛物産(株)三重支店	下友生地区揚水施設工事	8,386,200円	中島工業(株)	その他の経費	398,548円		計	18,825,388円
工事名	金額	摘要																	
青山羽根地区水路改修工事	8,540,640円	名阪設備工業(株)																	
猪田地区揚水機場改修工事	1,500,000円	三愛物産(株)三重支店																	
下友生地区揚水施設工事	8,386,200円	中島工業(株)																	
その他の経費	398,548円																		
計	18,825,388円																		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	4,100	27,950	
	地方債	1,900	9,000	5,000	400		
	その他	2,242	6,876	4,242	725		
	一般財源	658	668	391	225		
	合計(A)	8,900	44,494	18,826	2,600		
人件費	正規職員	業務量	1.29 人	1.29 人	0.60 人	0.60 人	
		人件費	9,659	10,051	4,675	4,705	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	9,659	10,051	4,675	4,705		
合計(A+B)	18,559	54,545	23,501	7,305			
市民1人当たりのコスト(円)			196	579	250	78	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	整備工事の実施地区数	事業により恩恵を受ける地域数	地区	目標		3	3	3
				実績	3	2	3	
指標化できない成果			達成		66.7%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	決め細やかな農地及び農業用施設の整備を行うことにより、耕作条件が改善され担い手への農地集約が促進される。
----	----	---------	--

整理番号
321 - 0

決算書頁
267

(款)6農林業費(項)1農業費(目)5土地改良事業費(細目)673多面的機能支払交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度 01-06-01-05-673-51
	施策	3201	持続可能な農業の推進	担当部署 部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	多面的機能支払交付金事業		産業振興部農村整備課 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	多面的機能支払交付金を活用する活動組織		
	目的	農地及び農村資源(農道・水路等)保全のための共同活動を支援する。		
	内容	多面的機能支払交付金の交付を受けて活動する組織を設立し、地域ごとの活動を行い農地の保全と農村資源の保全を図り、農村地域が有する多面的機能を保全維持するための取組を行いました。 多面的機能支払取組地区 104 地区 取組面積 4,014 ha		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	多面的機能支払交付金	192,274,392円	資源向上支払交付金 (長寿命化) 11,959,480円 農地維持支払交付金 107,999,085円 資源向上支払交付金 72,315,827円	
	その他の経費	2,203,460円		
	計	194,477,852円		

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国庫支出金	155,413	156,913	147,679	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	48,805	51,305	46,799	53,088		
	合計(A)	204,218	208,218	194,478	216,715		
人件費	正規職員	業務量	1.64 人	1.64 人	1.50 人	1.50 人	
		人件費	12,279	12,778	11,687	11,762	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	12,279	12,778	11,687	11,762		
	合計(A+B)	216,497	220,996	206,165	228,477		
	市民1人当たりのコスト(円)	2,278	2,345	2,187	2,431		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	予算の執行率	予算の執行割合	%	目標		100	100	100
				実績	100	100	100	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	平成27年度から法律に基づき実施されることとなり、安定的に取組めることとなった。
----	----	---------	--

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-01-06-316-01	
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304
	事務事業名	国土調査推進事業			

事務事業の概要	対象	地籍調査にかかる地権者及びその関係団体		
	目的	調査成果を現況及び法令に遵守させる事により、国土調査業務を円滑に推進させる		
	内容	<p>委託料 国土調査事業地籍調査上友生1-②地区(D、EⅡ、FⅠ、FⅡ-1工程業務)の成果品(測量データ)の検定委託業務 地籍調査成果修正作業委託業務</p> <p>負担金(三重県国土調査推進協議会、東海ブロック国土調査推進協議会、全国国土調査協会)</p> <p>旅費:東海ブロック地籍調査担当者研修会(高山市)参加2名 全国国土調査協会理事会及び総会参加(計4回)</p>		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託料	254,832円	調査業務委託料	195,432円
			地籍調査成果修正作業委託業務	59,400円
	負担金	55,000円	三重県協議会	22,000円
			東海ブロック協議会	7,000円
			全国協議会	26,000円
	旅費	224,320円	東海ブロック地籍担当者研修会・2名	35,500円
			全国国土調査協会理事会・4回分	188,820円
	計	534,152円		

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金		0	0	0		0
			地方債		0	0	0		0
			その他		0	0	0		0
			一般財源		380	551	535		551
	合計(A)		380	551	535	551			
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.65 人	0.10 人		
			人件費	749	780	5,065	785		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)		749	780	5,065	785				
合計(A+B)		1,129	1,331	5,600	1,336				
市民1人当たりのコスト(円)		12	15	60	15				

指標	指標名	指標の説明	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	国土調査事業推進	地籍調査データの確定	km ²	目標	0	0.32	0.24	0.17
				実績	0	0.32	0.24	
指標化できない成果	調査業務の習熟度、及び国調への理解		達成	100.0%	100.0%			

方向	継続	課題及び改善案	データの確定については、前年度調査結果を確定する為に達成は100%となるが、更に習熟度を上げ対象面積を拡大しなければならない。

整理番号	323 - 0	(款)6農林業費(項)1農業費(目)6国土調査費(細目)316国土調査事業	決算書頁	267
------	---------	---------------------------------------	------	-----

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度 01-06-01-06-316-51
	施策	3201	持続可能な農業の推進	部・課名等 評価責任者・連絡先
	事務事業名	国土調査事業	担当部署 産業振興部農村整備課	課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	地籍調査にかかる地権者及びその関係団体		
	目的	現在の公図は殆ど地図に準ずる図面である為、地籍調査事業による最新技術で測量し、開発・災害復旧に寄与する		
	内容	業務委託 上友生 I -③地区(0.17km ²)で地権者による1筆調査(現地立会)及び多角点測量を実施。 上友生 I -②地区(0.24km ²)で測量・計算業務委託を実施。 上友生 I -①地区(0.32km ²)で測量結果の図化業務委託を実施。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	委託料	6,825,600円	③地区D・EⅡ・FⅠ・FⅡ-1工程	5,529,600円
			②地区FⅡ-2・G・H1工程	723,600円
			①地区HⅢ・複図作成工程	572,400円
	賃金	60,880円	国土調査推進委員調査協力日当・10名分	60,880円
	旅費	128,670円		68,310円
				60,360円
	その他の経費	465,850円		
	計	7,481,000円		

全体コスト(千円)	事業費	直接事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
			国県支出金	7,314	7,416	5,610	6,969		国土調査事業補助金
			地方債	0	0	0	0		
			その他	0	0	0	0		
			一般財源	2,438	2,472	1,871	2,323		
	合計(A)	9,752	9,888	7,481	9,292				
	人件費	正規職員	業務量	0.85 人	0.85 人	1.05 人	0.85 人		
			人件費	6,364	6,623	8,181	6,665		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
		小計(B)	6,364	6,623	8,181	6,665			
合計(A+B)	16,116	16,511	15,662	15,957					
市民1人当たりのコスト(円)			170	176	167	170			

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	国土調査事業	地籍測量	km ²	目標		0.24	0.17	0.20
				実績	0.32	0.24	0.17	
指標化できない成果			達成		100.0%	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	<p>当市の地籍調査実施率は約23%であるが、市全域を実施するには、これまでの年間調査面積では多年に及ぶ為に実施面積を拡大する必要がある。</p> <p>当該事業を直営可能なものと、アウトソーシングするものに分別し、効率化を図る。</p>
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)1農業費(目)7畜産業費(細目)317畜産振興事務経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-01-07-317-51
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	畜産振興事務経費	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対 象	畜産農家、銘柄牛「伊賀牛」		
	目 的	口蹄疫病などの伝染病の予防及び畜産農家の経営安定化、銘柄牛の優良化を図る。		
	内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・優良素牛導入の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・伝染病予防接種薬剤費に対して補助しました。 ・振興団体への補助及び協議会負担金を支出しました。 		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	5,991,000円	伊賀産肉牛生産振興協議会負担金	520,000円
			家畜保健衛生対策事業費補助金	421,000円
			優良素牛導入助成金	4,600,000円
			和牛肥育組合振興助成金	450,000円

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	133,000	0	0	0
		地方債	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		一般財源	5,668	6,055	5,991	8,340
		合計(A)	138,668	6,055	5,991	8,340
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.30 人	0.25 人	0.25 人	0.25 人
		人件費	2,247	1,948	1,948	1,961
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量 人	人	人	人
		人件費				
		小計(B)	2,247	1,948	1,948	1,961
合計(A+B)	140,915	8,003	7,939	10,301		
市民1人当たりのコスト(円)		1,483	85	85	110	

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
優良素牛導入頭数	いがほくぶ和牛肥育部会の優良素牛の導入頭数	頭	目標		465	465
			実績	468	461	463
指標化できない成果		達成		99.1%	99.5%	

方向	継続	課題及び改善案	伊賀牛の生産が年々減少してきているので、増頭に向けた施策が必要である。平成29年度において、優良素牛の単価を引き上げるとともに、畜産振興に向けた取組を行う。
----	----	---------	--

整理番号
325 - 0

決算書頁
269

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)320林業振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-320-51
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	林業振興経費	大山田支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 池本 洋人 0595-47-1150

事務事業の概要	対象	間伐等森林施業及び林業関係団体と市民		
	目的	間伐等森林施業の推進と担い手育成及び森林と住民との関係づくり		
	内容	大山田支所管内の林道を定期的に巡視し適正な維持管理を行いました。 森林保全業務 森林管理巡視業務委託料:226,800円		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	需用費	5,541円	消耗品費	5,541円
	委託料	226,800円	森林管理巡視業務委託料(伊賀森林組合)	226,800円
	計	232,341円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	402	236	233	214	
		合計(A)	402	236	233	214	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.07 人	0.07 人	0.08 人	0.08 人	
		人件費	525	546	624	628	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	525	546	624	628	
合計(A+B)		927	782	857	842		
市民1人当たりのコスト(円)		10	9	10	9		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
報告回数	森林巡視による路肩崩壊等の通行障害や不法投棄の報告	回	目標	15	15	15
			実績	91	71	39
指標化できない成果		達成		473.3%	260.0%	

方向	継続	課題及び改善案	山を守っていくのに最低限必要な事業のため継続とする。
----	----	---------	----------------------------

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-51
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	森林環境創造事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	環境林整備計画に位置づけられた森林											
	目的	環境林整備計画に基づき間伐等適正管理を行うことで、環境林の持つ多面的機能を発揮できる。											
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・まとまりを持った森林で環境林整備計画を策定しました。 ・環境林整備計画に位置づけられた森林において、調査等を実施した上で、森林の多面的機能を高く発揮できる森林にするため、強度の間伐等を計画的に実施し、下草の生えた、水源かん養機能や山地災害防止機能の高い環境林整備を行いました。 ・間伐 34.64 ha 											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>報酬</td> <td>48,000円</td> <td>森林管理協議会委員報酬</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>5,632,200円</td> <td>森林環境創造事業委託料 委託先:伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,680,200円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	報酬	48,000円	森林管理協議会委員報酬	委託料	5,632,200円	森林環境創造事業委託料 委託先:伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林	計	5,680,200円
経費	金額	摘要											
報酬	48,000円	森林管理協議会委員報酬											
委託料	5,632,200円	森林環境創造事業委託料 委託先:伊賀森林組合、有限会社芭蕉農林											
計	5,680,200円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	7,851	16,400	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	2,029	3,678	825	872		
	合計(A)	9,880	20,078	5,681	7,072		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
	合計(A+B)	10,629	20,858	6,461	7,857		
	市民1人当たりのコスト(円)	112	222	69	84		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	環境林整備面積	間伐により直接的に森林整備を行った面積	ha	目標		100.00	100.00	100.00
				実績	50.90	53.04	34.64	
指標化できない成果			達成		53.0%	36.6%		

方向	継続	課題及び改善案	環境林整備の必要性は高いが、県の施策に基づく事業であるため事業量が限られている、環境林整備を進める上で新たな施策も必要である。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-52
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	森林保育造林事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対 象	伊賀市内の森林整備										
	目 的	間伐や枝打ち等の作業費負担を軽減し適正な森林管理を促す。										
	内 容	伊賀森林組合を通じて代理申請された、造林補助事業の間伐・下刈り・枝打ちなどの作業に対して、標準経費の15%以内で補助金を交付しました。 流域公益保全林整備事業等補助金:1,120,000円 再造林0.22ha、下刈り0.11ha、枝打ち0.10ha、間伐10.04ha、搬出間伐27.81ha										
事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th colspan="2">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,120,000円</td> <td colspan="2">流域公益保全林整備事業等補助金</td> </tr> </tbody> </table>				経費	金額	摘要		負担金、補助及び交付金	1,120,000円	流域公益保全林整備事業等補助金	
	経費	金額	摘要									
負担金、補助及び交付金	1,120,000円	流域公益保全林整備事業等補助金										

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,120	1,120	1,120	1,038		
	合計(A)	1,120	1,120	1,120	1,038		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
	合計(A+B)	1,869	1,900	1,900	1,823		
	市民1人当たりのコスト(円)	20	21	21	20		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施業面積	補助対象となった施業面積	ha	目標		36.00	36.00	39.00
				実績	40.39	38.14	38.28	
指標化できない成果			達成		105.5%	106.3%		

方向	継続	課題及び改善案	森林所有者等の負担低減により、林業経営の中で森林整備が進められる事業であり継続が必要と思われる。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人とがつながる元気な農林業のまちづくり	平成 23 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-59
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	森林経営計画作成推進事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	森林経営計画作成者		
	目的	森林所有者の同意の取り付けなどの地域活動を支援し森林経営計画の作成を進める。		
	内容	市と結んだ森林整備地域活動実施協定に基づき森林経営計画の作成にかかる合意や集約化施業にかかる合意の取り付けを行うのに必要な経費を助成しました。 森林経営計画作成推進事業補助金:1,600,000円 積算基礎森林面積:238.74ha(協定により活動し合意の取り付けが行われた面積)		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	負担金、補助及び交付金	1,600,000円	森林経営計画作成推進事業補助金	

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		698	1,200	1,050	11,270	森林経営計画作成推進事業交付金 1,050,000円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		304	400	550	1,710	
		合計(A)		1,002	1,600	1,600	12,980	
	人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	749	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		749	780	780	785	
		合計(A+B)		1,751	2,380	2,380	13,765	
		市民1人当たりのコスト(円)		19	26	26	147	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	森林地域活動支援交付金積算基礎森林面積	協定により活動し合意の取り付けが行われた面積	ha	目標		300.00	300.00	300.00
				実績	173.70	188.22	238.74	
指標化できない成果			達成		62.0%	79.6%		

方向	継続	課題及び改善案	着実な事業進捗を図るには、森林所有者に対する説明会等が必要である。 国の施策に基づく、国費県費の補助の確保が必要。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 25 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-60
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	間伐材搬出支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	森林経営計画等作成者の間伐材の搬出促進		
	目的	間伐材の搬出を促進することにより、林業経営の活性化と森林整備の推進を図る。		
	内容	森林経営計画作成等団地化した森林から、国・県の造林補助事業で搬出される間伐材の市内原木市場までの運搬費を助成しました。 間伐材搬出支援事業補助金:1,016,100円 搬出材積:1,129m ³		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	負担金、補助及び交付金		1,016,100円	間伐材搬出支援事業補助金 1,129m ³ ×900円

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	2,284	1,958	1,017	1,814	
		合計(A)	2,284	1,958	1,017	1,814	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	749	780	780	785	
合計(A+B)		3,033	2,738	1,797	2,599		
市民1人当たりのコスト(円)		32	30	20	28		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
搬出材積	施業の団地化した森林から搬出される間伐材の材積	m ³	目標		5,000	5,000
			実績	2,046	2,566	1,129
指標化できない成果		達成		51.3%	22.6%	

方向	継続	課題及び改善案	森林資源の有効利用による林業経営の再生や林業の担い手育成のために必要な事業である。

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)322森林振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-322-61
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	緊急間伐・搬出間伐推進事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀市内の森林														
	目的	森林所有者の間伐作業を推進し森林整備が適正に行われるようにする。														
	内容	<p>市内に存在する森林の適正管理を推進するため、緊急に間伐すべき森林において間伐経費と搬出経費の一部を助成しました。 搬出間伐に対して助成することにより、間伐材の有効利用と林業の活性化を促しました。</p> <p>緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金 申請件数 88件 間伐本数 44,134本 間伐面積 97.51ha</p>														
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>972,000円</td> <td>緊急間伐対策完了検査委託料 委託先:伊賀森林組合</td> </tr> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>7,247,623円</td> <td>緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金</td> </tr> <tr> <td>その他事務経費</td> <td>5,800円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>8,225,423円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	委託料	972,000円	緊急間伐対策完了検査委託料 委託先:伊賀森林組合	負担金、補助及び交付金	7,247,623円	緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金	その他事務経費	5,800円		計	8,225,423円
経費	金額	摘要														
委託料	972,000円	緊急間伐対策完了検査委託料 委託先:伊賀森林組合														
負担金、補助及び交付金	7,247,623円	緊急間伐・搬出間伐推進事業補助金														
その他事務経費	5,800円															
計	8,225,423円															

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国庫支出金	3,749	4,000	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	1,366	5,997	5,201	4,697		
	合計(A)	5,115	9,997	8,226	7,697		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
	合計(A+B)	5,864	10,777	9,006	8,482		
	市民1人当たりのコスト(円)	62	115	96	91		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	緊急間伐・搬出間伐補助本数	補助事業により間伐された本数	本	目標		65,000	65,000	65,000
				実績	28,518	28,741	44,134	
指標化できない成果			達成		44.2%	67.9%		

方向	継続	課題及び改善案	森林所有者等の高齢化により申請件数の低迷が見られるが、直接森林所有者に対して支援する伊賀市独自の事業であり、事業の啓発に努める。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)323山村振興事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	31 地域資源とおもてなしの心を活かした観光のまちづくり	平成 23 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-323-01
	施策	3101 観光・物産情報の発信と、市民ぐるみの誘客とPR	担当部署	部・課名等
事務事業名	ハーモニー・フォレスト維持管理経費	担当部署	青山支所振興課	評価責任者・連絡先 課長 澤田 之伸 0595-52-1112

事務事業の概要	対象	市民及び市外(都市)住民											
	目的	都市と川上ダム上流域の地域資源を活用した山村の交流を促進し、地元地区の地域活性化に努める。											
	内容	<p>市と協定の指定管理内容に伴い施設の良い維持管理を行いました(指定管理料年間5,000千円)。指定管理者である種生区は、協定書に謳われているように自主事業で施設内のパークゴルフ場だけでなく本体施設の利用も市内外にPRしています。市内外のパークゴルフプレイヤーに対して、PRの場も兼ね種生区主催で年間3回のパークゴルフ大会を開催し、利用を促しています。</p> <p>施設内のオートキャンプ場やバーベキュー施設は春季から秋季間の祝祭日、特にゴールデンウィークや夏休み期間は満員となり、市外の都市近郊の方の利用が多い状況でした。また、来場される方を対象に、地域で収穫した農産物の販売ブースを設け、地域のPR活動を行ないました。</p> <p>施設の維持管理面については、パークゴルフ場の獣害対策を自主事業として取り組み、健全なコースコンディションを保ち、来場者数の低下を阻止しました。</p> <p>除々にではあるが、市外の方への施設の認識度が上がってきている状況であり、目的の達成に向け、今後、今まで以上の施設のPR活動や施設を利用した様々なイベントを実施し、来場者数の更なる向上を地元地区は思考している最中です。</p> <p>・【年間利用者数】H23年度:6,784人、H24年度:9,417人、H25年度:6,423人、H26年度:6,918人、H27年度8,421人、H28年度8,958人</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修繕料</td> <td>948,176円</td> <td>①滅菌ユニット装置修繕 ②浄化槽ポンプ、ロータリーポンプ取替え</td> </tr> <tr> <td>施設維持管理委託料</td> <td>5,000,000円</td> <td>指定管理料(指定管理者:種生区)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>5,948,176円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	修繕料	948,176円	①滅菌ユニット装置修繕 ②浄化槽ポンプ、ロータリーポンプ取替え	施設維持管理委託料	5,000,000円	指定管理料(指定管理者:種生区)	計	5,948,176円
経費	金額	摘要											
修繕料	948,176円	①滅菌ユニット装置修繕 ②浄化槽ポンプ、ロータリーポンプ取替え											
施設維持管理委託料	5,000,000円	指定管理料(指定管理者:種生区)											
計	5,948,176円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	0	0	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	5,155	5,855	5,949	5,261		
	合計(A)	5,155	5,855	5,949	5,261		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.15 人	0.10 人	
		人件費	749	780	1,169	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	1,169	785		
	合計(A+B)	5,904	6,635	7,118	6,046		
	市民1人当たりのコスト(円)	63	71	76	65		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	施設年間利用者数		指定管理者が、前年度利用者数を下回らないようイベント内容の検討を行っている。	人	目標	7,000	7,000	7,000
					実績	6,918	8,421	8,958
指標化できない成果			達成	120.3%	128.0%			

方向	継続	課題及び改善案	<p>青山地区の地域振興を図る中心的な施設である為、今後も地元住民との協働で施設の維持管理を行うと共に、地元の農林産物など地域資源・観光資源を活用した都市部住民との交流を促進し集客力を上げる仕組みや事業の構築を行う。</p>
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)324治山林道維持経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-324-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	治山林道維持経費	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	市管理の広域基幹林道の利用者		
	目的	林道の正常な通行を確保するため維持管理を行う。		
	内容	市が直接管理する基幹林道の維持管理として、19,373mの路肩除草や舗装補修、崩落土砂の撤去等を行い、さらに林道関係の小規模工事と材料費補助を行いました。		
	事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要
	草刈業務委託	2,925,800円	(公)伊賀市シルバー人材センター	
	小規模土地改良事業等補助金	2,250,996円	8件	
	その他の経費	1,001,460円		
	※島ヶ原・大山田・青山支所 需用費経費分	1,160,692円		
	計	7,338,948円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他	0	0	0	0	
		一般財源	8,613	8,147	7,339	7,599	
		合計(A)	8,613	8,147	7,339	7,599	
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.49 人	0.49 人	0.40 人	0.40 人	
		人件費	3,669	3,818	3,117	3,137	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人
		人件費					
		小計(B)	3,669	3,818	3,117	3,137	
合計(A+B)		12,282	11,965	10,456	10,736		
市民1人当たりのコスト(円)		130	127	111	115		

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
予算の執行率	予算の執行割合	%	目標	100	100	100
			実績	100	100	90
指標化できない成果		達成		100.0%	90.0%	

方向	継続	課題及び改善案	林道機能を維持し森林作業や一般通行者の利便性を維持するために必要である。
----	----	---------	--------------------------------------

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)650森林基盤整備事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 21 年度～平成 29 年度	01-06-02-02-650-01
	施策	3201 持続可能な農業の推進	担当部署	部・課名等
	事務事業名	森林環境保全整備事業	産業振興部農村整備課	評価責任者・連絡先 課長 山本 学 0595-43-2304

事務事業の概要	対象	島ヶ原財産区の関係住民											
	目的	島ヶ原財産区が所有する森林を維持管理するための林道を開設する。											
	内容	<p>良好な森林の維持管理に努めるために、森林間伐作業を行わなければならないが、林道密度が不足しているため林道網の整備が喫緊の課題であり、その幹線施設となる林道整備を行い森林整備の効率化を図る必要があるため、三国塚林道の開設工事を行いました。</p> <p>三国塚林道全体整備延長 L= 1800 m</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>工事名</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成28年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅶ期)</td> <td>12,025,800円</td> <td>開設延長L=48m</td> </tr> <tr> <td>その他の経費</td> <td>442,278円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>12,468,078円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	工事名	金額	摘要	平成28年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅶ期)	12,025,800円	開設延長L=48m	その他の経費	442,278円		計	12,468,078円
工事名	金額	摘要											
平成28年度 農山漁村地域整備交付金 三国塚林道開設工事(Ⅶ期)	12,025,800円	開設延長L=48m											
その他の経費	442,278円												
計	12,468,078円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	8,450	17,550	
	地方債	3,900	8,400	3,900	4,700		
	その他	655	1,145	433	675		
	一般財源	395	505	336	764		
	合計(A)	13,400	27,600	12,469	15,889		
人件費	正規職員	業務量	0.34 人	0.34 人	0.55 人	0.55 人	
		人件費	2,546	2,649	4,286	4,313	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	2,546	2,649	4,286	4,313		
	合計(A+B)	15,946	30,249	16,755	20,202		
市民1人当たりのコスト(円)			168	321	178	215	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	整備進捗率			%	目標	93	100	100
					実績	89	93	96
指標化できない成果			達成	100.0%	96.0%			

方向	継続	課題及び改善案	事業効果を発現できる林道開設が出来ている。

整理番号
334 - 0

決算書頁
271

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度 01-06-02-02-911-51
	施策	3202	森林の整備と住民の取り組み	担当 部・課名等
	事務事業名	伊賀市ウッドスタート事業	担当 部署	産業振興部農林振興課 評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	伊賀市に住む幼児											
	目的	幼児期から木のぬくもりに触れる機会をあたえることで、「木育」のきっかけを作る。											
	内容	<p>健やかな子どもの成長と地球環境の維持に役立つ適切な木材利用推進を図るため、「木育」のきっかけとして本事業を行いました。</p> <p>・出生届提出時、保健師による1歳6ヶ月児の健診と3歳児の健診にあわせて、親子ともに木のぬくもりを共有できる物として地域材の木製のスプーンもしくは、子ども用の箸をプレゼントしました。</p> <p>出生届提出時 (木製フォトフレーム) 1歳6ヶ月児健診 (木製スプーン) 3歳児健診 (木製子ども用箸)</p>											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>3,381,517円</td> <td>伊賀産材木製フォトフレーム 1,000本 1,296,000円 伊賀産材木製スプーン 618本 1,268,136円 地域産材木製子ども用箸 698膳 753,840円 木育チラシ 1400枚 49,680円 その他 13,861円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>144,000円</td> <td>フォトフレーム郵送料 144,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,525,517円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	3,381,517円	伊賀産材木製フォトフレーム 1,000本 1,296,000円 伊賀産材木製スプーン 618本 1,268,136円 地域産材木製子ども用箸 698膳 753,840円 木育チラシ 1400枚 49,680円 その他 13,861円	役務費	144,000円	フォトフレーム郵送料 144,000円	計	3,525,517円
経費	金額	摘要											
需用費	3,381,517円	伊賀産材木製フォトフレーム 1,000本 1,296,000円 伊賀産材木製スプーン 618本 1,268,136円 地域産材木製子ども用箸 698膳 753,840円 木育チラシ 1400枚 49,680円 その他 13,861円											
役務費	144,000円	フォトフレーム郵送料 144,000円											
計	3,525,517円												

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金	4,442	3,000	3,526	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	0	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	4,442	3,000	3,526	3,055		
人件費	正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	749	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	749	780	780	785		
	合計(A+B)	5,191	3,780	4,306	3,840		
	市民1人当たりのコスト(円)	55	41	46	41		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	木育の推進	—	—	目標	—	—	—
				実績	—	—	—
指標化できない成果	木育の広まりは数値化できない。	達成	—	—	—	—	

方向	充実	課題及び改善案	「木育」森を育む人づくりの基礎であり、継続して行っていく必要がある。
----	----	---------	------------------------------------

整理番号
335 - 0

決算書頁
271

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人とがつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-52
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	みんなの里山整備活動推進事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	地域の暮らしに身近な森林					
	目的	災害に強い森林づくりとして、地域住民による暮らしに身近な森林整備の体制づくり。					
	内容	<p>緑の環境づくりや生活に密着した里山・竹林の再生のため自治会等の地域住民によるボランティア活動に対して補助金を交付しました。 交付自治会数：25自治会(区) 補助金交付金額：5,146,524円</p>					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>5,146,524円</td> <td>みんなの里山整備活動推進事業補助金 25自治会(区)</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	5,146,524円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	5,146,524円	みんなの里山整備活動推進事業補助金 25自治会(区)					

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		4,188	5,000	5,147	5,000	みえ森と緑の県民税市町交付金 5,146,524円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	0	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		4,188	5,000	5,147	5,000	
		正規職員	業務量	0.10 人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
			人件費	749	780	780	785	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		749	780	780	785	
		合計(A+B)		4,937	5,780	5,927	5,785	
		市民1人当たりのコスト(円)		52	62	63	62	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	活動参加人数			人	目標	1,500	1,500	1,500
					実績	887	958	1,112
指標化できない成果			達成		63.8%	74.1%		

方向	充実	課題及び改善案	身近な森林とそれを支える社会づくりのため、さらに取り組みを広げて行く必要がある。
----	----	---------	--

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-53
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	伊賀の森っこ育成推進事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	市内小中学生					
	目的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。					
	内容	<p>1学級あたり10万円を上限として、森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。</p> <p>15団体 2,457,362円</p>					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>2,457,362円</td> <td>伊賀の森っこ育成推進事業補助金</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	2,457,362円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	2,457,362円	伊賀の森っこ育成推進事業補助金					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金	2,469	5,000	
	地方債	0	0	0	0		
	その他	0	0	2,393	0		
	一般財源	0	0	0	0		
	合計(A)	2,469	5,000	2,458	3,500		
人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
		人件費	1,124	1,169	1,169	1,177	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)	1,124	1,169	1,169	1,177		
	合計(A+B)	3,593	6,169	3,627	4,677		
	市民1人当たりのコスト(円)	38	66	39	50		

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標		35	35	35
				実績	14	14	15	
指標化できない成果			達成		40.0%	42.9%		

方向	継続	課題及び改善案	平成26年度から始まった制度であるため、今後の申請状況等を鑑み、より効果の高い補助金制度に見直しを行う必要がある。
----	----	---------	---

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 26 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-54
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当部署	部・課名等
	事務事業名	地域の森と緑のつながり支援事業	産業振興部農林振興課	評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	住民自治協議会等		
	目的	次世代を担う子どもたちの森林環境への理解と関心を深める。		
	内容	1回あたり5万円を上限として、世代間交流などによる森林環境・林業等に関する学習活動・体験活動などに対して補助を行いました。		
		4団体 198,000円		
事業に要した主な経費など	経費		金額	摘要
	負担金、補助及び交付金		198,000円	地域の森と緑のつながり支援事業補助金

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	人件費					
		国県支出金		292	1,000	0	500	みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立金 198,000円
		地方債		0	0	0	0	
		その他		0	0	198	0	
		一般財源		0	0	0	0	
		合計(A)		292	1,000	198	500	
	人件費	正規職員	業務量	0.15 人	0.15 人	0.15 人	0.15 人	
			人件費	1,124	1,169	1,169	1,177	
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
			人件費					
		小計(B)		1,124	1,169	1,169	1,177	
		合計(A+B)		1,416	2,169	1,367	1,677	
		市民1人当たりのコスト(円)		15	24	15	18	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	補助金申請団体数	当該補助金の申請団体数	団体	目標		10	10	10
				実績	6	6	4	
指標化できない成果			達成		60.0%	40.0%		

方向	継続	課題及び改善案	平成26年度から始まった制度であるため、今後の申請状況等を鑑み、より効果の高い補助金制度に見直しを行う必要がある。

整理番号
338 - 0

決算書頁
271

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度 01-06-02-02-911-57
	施策	3202	森林の整備と住民の取り組み	担当部署
	事務事業名	未利用間伐材バイオマス利用推進事業		部・課名等 産業振興部農林振興課 評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対象	未利用間伐材搬出者					
	目的	未利用間伐材利用を促進して林地残材の減少を図り、森林所有者等による森林整備につなげる。					
	内容	<p>発電用チップに係る間伐材等由来の木質バイオマス証明材を、市内の木質バイオマス発電証明ガイドライン認定事業者に買い取ってもらうために必要な搬出及び運搬に要する経費の一部を助成しました。 間伐材等由来の木質バイオマス証明材:1t当たり 2,500円 搬出量:237.17t</p>					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>592,925円</td> <td>未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	592,925円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	592,925円	未利用間伐材バイオマス利用推進事業補助金					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
		直接事業費	国県支出金		3,032	0	
	地方債		0	0	0		
	その他		4,468	593	0		
	一般財源		0	0	0		
	合計(A)		0	7,500	593	12,500	
人件費	正規職員	業務量	人	0.10 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	0	780	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	780	780	785	
	合計(A+B)		0	8,280	1,373	13,285	
市民1人当たりのコスト(円)			0	88	15	142	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	搬出量	補助対象となった未利用間伐材の搬出量	t	目標		—	237.17	500
				実績	—	—	237.17	
指標化できない成果			達成		—	100.0%		

方向	<p>充実</p> <p>課題及び改善案</p> <p>本年度開始の事業である。森林所有者の中には、申請書類等の作成が難しいのではないかと心配されている方もいる。制度内容や申請手続きについて、ホームページへの掲載、説明会の開催等実施して周知を図る。</p>
----	---

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	32 人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 30 年度	01-06-02-02-911-59
	施策	3202 森林の整備と住民の取り組み	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	森のやすらぎ空間整備事業	評価責任者・連絡先	課長 堀 久仁寿 0595-43-2301

事務事業の概要	対 象	市民が木とふれあい、やすらげる空間を創出する。					
	目 的	木の薫るやすらぎの街づくりのため、伊賀市産木材を利用し街中にやすらげる空間をつくる。					
	内 容	<p>中心市街地などの町家の軒先にバツリ床几(ばつりしょうぎ)を設置することに対する助成を行いました。</p> <p>バツリ床几の材料となる木材の伐採、搬出、製材、加工費用について一定の範囲内で助成しました。</p> <p>事業実施主体:一般財団法人伊賀上野観光協会 設置箇所:10箇所</p>					
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>1,000,000円</td> <td>森のやすらぎ空間整備事業補助金</td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	負担金、補助及び交付金	1,000,000円
経費	金額	摘要					
負担金、補助及び交付金	1,000,000円	森のやすらぎ空間整備事業補助金					

全体コスト(千円)	事業費	項目	27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)
			直接事業費	国県支出金		0	
	地方債		0	0	0		
	その他		0	1,000	0		
	一般財源		0	0	0		
	合計(A)		0	0	1,000	1,000	
人件費	正規職員	業務量	人	0.00 人	0.10 人	0.10 人	
		人件費	0	0	780	785	
	臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人	
		人件費					
	小計(B)		0	0	780	785	
合計(A+B)		0	0	1,780	1,785		
市民1人当たりのコスト(円)			0	0	19	19	

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	整備箇所数	森のやすらぎ空間を整備した箇所数	箇所	目標	/	—	10	10
				実績	—	—	10	
指標化できない成果			達成	/	—	100.0%		

方向	継続	課題及び改善案	平成28年度から開始した事業である。人に安らぎを与えるなど森林が持つ多面的機能を市民の方に周知し、森林整備の重要性を認識してもらう為、間伐材を使用するなどして事業の継続を行う。
----	----	---------	--

整理番号
340 - 0

決算書頁
271

(款)6農林業費(項)2林業費(目)2林業振興費(細目)911みえ森と緑の県民税市町交付金事業

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目	
	政策	32	人と人がつながる元気な農林業のまちづくり	平成 28 年度～平成 32 年度	01-06-02-02-911-60
	施策	3202	森林の整備と住民の取り組み	担当 部署	部・課名等 産業振興部農林振興課
	事務事業名	特定水源地域森林整備事業		評価責任者・連絡先 課長 堀 久仁寿 0595-43-2301	

事務事業の概要	対象	水源地域の整備											
	目的	水道水源にあたる特定水源地域内の森林の水源かん養機能の増進を図る。											
	内容	三重県水源地域の保全に関する条例で特定水源地域に指定されている森林において、水源のかん養機能を始めとした多様な公益的機能の持続的かつ高度な発揮を目指す新たな取り組みとして、下層植生や広葉樹の導入を目的とした強度の間伐を継続的に行うことで、多様で力強い森林づくりを行ないます。 間伐作業:46.69ha											
	事業に要した主な経費など	<table border="1"> <thead> <tr> <th>経費</th> <th>金額</th> <th>摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>46,656円</td> <td>標柱代(事業地設置)</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>7,884,000円</td> <td>伊賀森林組合</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>7,930,656円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	経費	金額	摘要	需用費	46,656円	標柱代(事業地設置)	委託料	7,884,000円	伊賀森林組合	計	7,930,656円
経費	金額	摘要											
需用費	46,656円	標柱代(事業地設置)											
委託料	7,884,000円	伊賀森林組合											
計	7,930,656円												

全体コスト(千円)	事業費	項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)	
		直接事業費	国県支出金		0	0	7,705		みえ森と緑の県民税市町交付金基金積立金 7,930,656円
			地方債		0	0	0		
			その他		0	7,931	0		
			一般財源		0	0	0		
	合計(A)		0	0	7,931	7,705			
	人件費	正規職員	業務量	人	0.00 人	0.10 人	0.10 人		
			人件費	0	0	780	785		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人	人		
			人件費						
小計(B)		0	0	780	785				
合計(A+B)		0	0	8,711	8,490				
市民1人当たりのコスト(円)		0	0	93	91				

指標	指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	間伐面積	事業において間伐を実施した面積	ha	目標	/	—	46.69	44.8
				実績	—	—	46.69	
指標化できない成果			達成	/	—	100.0%		

方向	<p>継続</p> <p>課題及び改善案 市内森林について、管理が行き届いていないものも多いが、「物質生産機能」のみで無く、「地球環境保全」「土砂災害防止機能」「水源かん養機能」など森林の有する多面的機能を守ることは森林所有者のみでなく市民全員の生活環境を守る意味でも重要である。今後も、三重県水源地域の保全に関する条例で、特に重要と位置付けられている「特定水源地域」に指定されている森林についての間伐等管理を実施する必要がある。</p>
----	--

(款)7商工費(項)1商工費(目)2商工振興費(細目)329商工業振興経費

基本情報	コード	名称	事業期間	会計-款-項-目-細目-細々目
	政策	34 地域性を活かしたモノづくりと新たなサービス創出が活発なまちづくり	平成 16 年度～平成 32 年度	01-07-01-02-329-51
	施策	3401 地域産業の高付加価値化		
事務事業名	商工振興経費	担当部署	部・課名等 産業振興部商工労働課	評価責任者・連絡先 課長 城北 博章 0595-22-9669

事務事業の概要	対象	商工会議所、商工会、市内事業者		
	目的	伊賀市の商工業の振興・発展のため、関係団体や事業者に対し支援を行う。		
	内容	<p>・日本政策金融公庫経営改善貸付制度の設備資金利用者への利子補給補助や小規模事業資金金融制度の資金利用者に対し、三重県信用保証協会へ支払った保証料の補助を行いました。また、上野商工会議所及び伊賀市商工会に対して、商工業の育成と発展を図ることを目的に、それらの団体が実施する事業に対し補助金を交付しました。</p> <p>主な補助事業： 中小企業相談業務負担金、中小企業振興事業資金利子補給補助金、小規模事業資金融資制度保証料補助金、商業後継者育成事業委託料 等</p> <p>・地域総合整備資金貸付金 地域総合整備財団の支援を得て、地域振興や雇用促進に繋がる事業を実施する民間事業者(1件)に対し、設備投資資金の一部を無利子で貸付けました。 ※地域総合整備資金貸付(通称「ふるさと融資」)制度は、地方公共団体(県、市町村)が、地方債を原資とし、財団法人地域総合整備財団の協力を得て、地域振興に資する事業を実施する民間事業者に、長期の無利子資金を融資するものである。</p>		
事業に要した主な経費など	経費	金額	摘要	
	旅費	397,320円	旅費	
	需用費	250,726円	消耗品費、燃料費	
	役務費	36,534円	通信運搬費、手数料	
	委託料	150,000円	商業後継者育成事業委託料 (委託先:上野商工会議所)	
	使用料及び賃借料	3,322,550円	土地建物借上料 ほか4件	
	負担金、補助金及び交付金	40,206,389円	中小企業相談業務負担金 ほか11件	
	貸付金	290,000,000円	地域総合整備資金貸付金(1社)	
	計	334,363,519円		

項目		27年度決算	28年度当初予算	28年度決算	29年度当初予算	特記事項記入欄(積算基礎、特定財源の名称等)		
全体コスト(千円)	直接事業費	国県支出金	0	0	0	4,406	地域総合整備資金貸付事業 駐車場用地貸付料	
		地方債	0	330,000	290,000	0		
		その他	0	2,580	2,400	2,400		
		一般財源	44,653	53,252	41,964	46,794		
		合計(A)	44,653	385,832	334,364	53,600		
事業費	人件費	正規職員	業務量 0.72 人	0.72 人	0.72 人	0.95 人		
		人件費	5,391	5,610	5,610	7,449		
		臨時・嘱託・再雇用職員	業務量	人	人	人		人
		人件費						
		小計(B)	5,391	5,610	5,610	7,449		
合計(A+B)	50,044	391,442	339,974	61,049				
市民1人当たりのコスト(円)		527	4,153	3,607	650			

指標名	指標の説明	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
商工会議所・商工会会員数	商工会議所・商工会会員数	企業	目標		2,250	2,250
			実績	2,187	2,155	2,138
指標化できない成果		達成		95.8%	95.0%	

方向	継続	課題及び改善案	引き続き、関係団体等と協議を行いながら、中小商工業者の育成支援を行っていく必要がある
----	----	---------	--